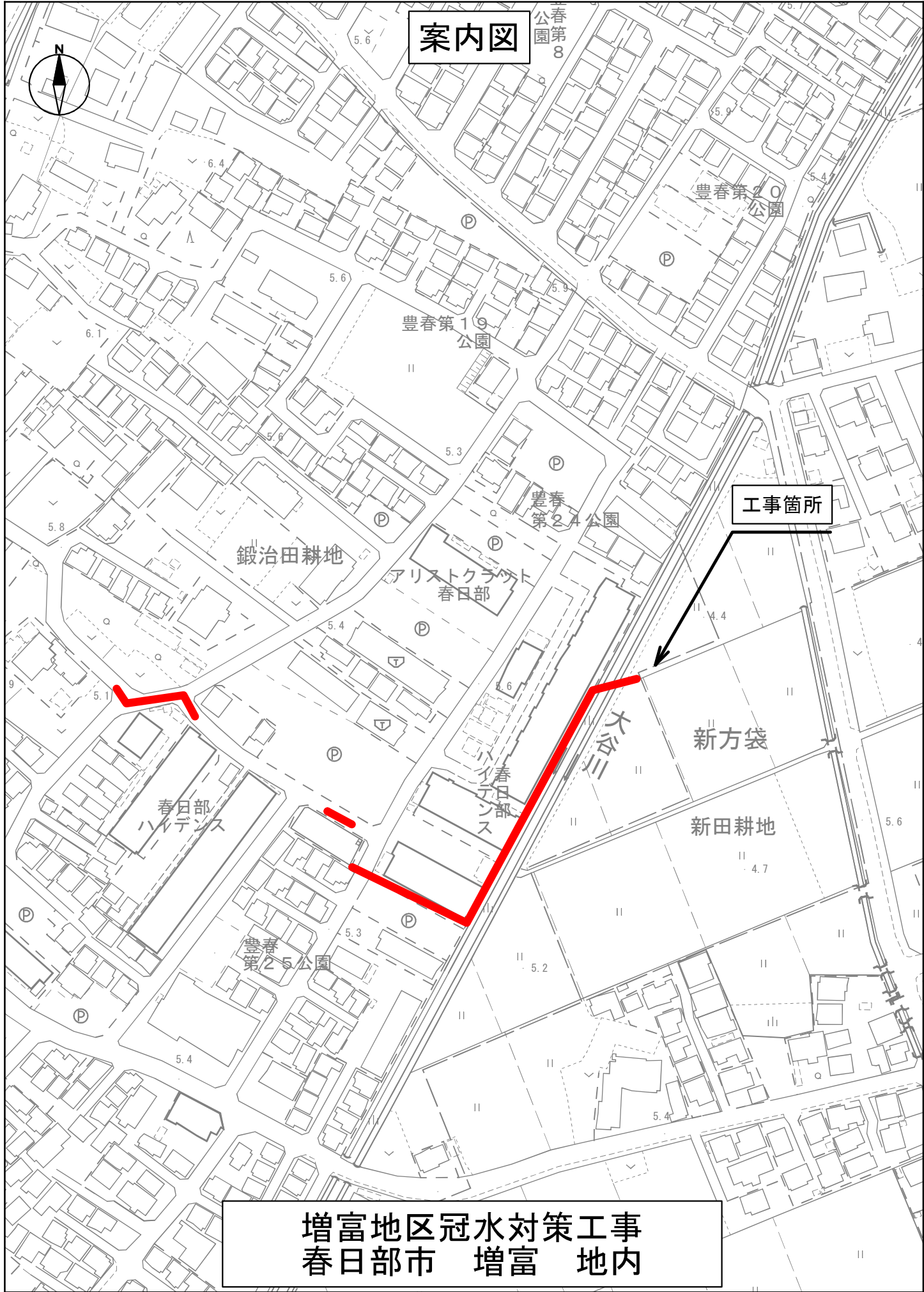


令和8年度								工 事 仕 様 書				市単			
工 事 名		増富地区冠水対策工事													
工 事 場 所		春日部市増富地内													
路 河 川 名 称															
事 業 名															
工 事 大 要															
【機械設備】 排水ポンプ φ 80N=2台 逆流防止弁N=3箇所 【電気設備】 排水ポンプ盤更新N=1面 【土木工事】 雨水管 φ 150L= 32.00m 雨水管 φ 200L= 3.58m 雨水圧送管 φ 100L=183.65m (184.49m) 集水桝設置N=2基 横断暗渠設置L= 4.15m 舗装本復旧工A=351m2															



案内図

工事箇所

増富地区冠水対策工事
春日部市 増富 地内

変 更 理 由					
備 考					
地 区	(0001) 県南				
適 用 年 月	(R0808) 令和8年8月				
工 期	当 初	自		至	
		日 数			
	変 更			至	
予算担当課					
	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
請 負	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
	請負増減額				
業務コード	大コード		小コード		

本 工 事 費 内 訳 書 (総括)		
費目・工種・種別・細別	金 額	摘 要
本工事費		
_ 機械設備工事		
_ _ 機器費		
_ _ 直接工事費		
_ _ 間接工事費		
_ _ 設計技術費		
_ _ 一般管理費等		
_ 工事価格（機械設備）		
_ 電気設備工事		
_ _ 機器費		
_ _ 直接工事費		
_ _ 間接工事費		
_ _ 設計技術費		
_ _ 一般管理費等		
_ 工事価格（電気設備）		

_ 土木工事		
_ _ 直接工事費		
_ _ 共通仮設費計		
_ _ 現場管理費		
_ _ 一般管理費等		
_ 工事価格（土木工事）		

本 工 事 費 内 訳 書 (総括)		
費目・工種・種別・細別	金 額	摘 要
工事価格計 (機械設備＋電気設備＋土木工事)		
_ 消費税相当額		
工事費合計		

本 工 事 費 内 訳 書 (機械設備)					
費目・工種・種別・細別	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
本工事費		式			
	1				
_ 機械工事		式			
	1				
_ _ 機器費		式			第 1 号明細書
	1				
_ _ 直接工事費		式			
	1				
_ _ _ 輸送費		式			第 2 号明細書
	1				
_ _ _ 材料費		式			
	1				
_ _ _ _ 直接材料費		式			第 3 号内訳書
	1				
_ _ _ _ 補助材料費		式			直接材料費×4%
	1				
_ _ _ 労務費		式			
	1				
_ _ _ _ 一般労務費		式			第 4 号明細書
	1				
_ _ _ _ 機械設備据付労務費		式			第 5 号明細書
	1				
_ _ _ _ 複合工費		式			第 6 号明細書
	1				
_ _ _ _ 総合試運転費		式			
	1				
_ _ _ _ 機械経費		式			
	1				

本 工 事 費 内 訳 書 (機械設備)					
費目・工種・種別・細別	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
―― 仮設費		式			
	1				
―― 直接経費他		式			
	1				
―― 間接工事費		式			
	1				
―― 共通仮設費		式			
	1				
―― 現場管理費		式			
	1				
―― 据付間接費		式			
	1				
―― 据付（技術者）間接費		式			
	1				
―― 据付工事原価計		式			
	1				
―― 設計技術費		式			
	1				
―― 設計技術費		式			
	1				
―― 工事原価		式			
	1				
―― 一般管理費等		式			
	1				
―― 一般管理費等		式			
	1				
工事価格		式			
	1				

明細書								第 1 - 1 号
名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号	
(機器費)								
排水ポンプ	SUS φ 80*0.71m3/min*12m*4P*3.7kW	台	2					
No.4フラップゲート	SUS フラップゲート	門	1					
No.5フラップゲート	SUS フラップゲート	門	1					
No.6フラップゲート	SUS フラップゲート	門	1					
計								

明細書								第 2 号
名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号	
輸送費		式	1.00					
小計								

明細書							第 3 号
名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号
配管材		式	1				
計							

明細書							第 3 - 1 号
名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	单 位	数 量	单 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号
2F直管	SUS*JIS10K	本					
	φ 80*1750L		2				
2F直管	SUS*JIS10K	本					
	φ 80*500L		2				
2F直管	SUS*JIS10K	本					
	φ 80*300L		2				
2F直管	SUS*JIS10K	本					
	φ 100*939L		1				
2F直管	SUS*JIS10K	本					
	φ 100*700L		1				
2F曲管	SUS*JIS10K	本					
	φ 80*158L*158H		2				
2F曲管	SUS*JIS10K	本					
	φ 100*175L*158H		1				
2F曲管	SUS*JIS10K	本					
	φ 100*223L*158L		1				
2F型落管	SUS*JIS10K	本					
	φ 100*80*793L		1				
3F分岐管	SUS*JIS10K	本					
	φ 100*80*350L*175L*175H		1				

明細書							第 3 - 1 号
名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号
可とう菅	ゴム*JIS10K φ 100*450L	本					
	1.0						
排水管	PE*JIS10K φ 100	m					
	6.9						
空気抜き弁	SUS*ねじこみ φ 25	個					
	2.0						
逆止弁	SUS*JIS10K φ 80	個					
	2.0						
仕切弁	SUS*JIS10K φ 80	個					
	2.0						
フランジ接合材	SUS/EPDM*JIS10K φ 80	個					
	14.0						
フランジ接合材	SUS/EPDM*JIS10K φ 100	個					
	6.0						
フランジ接合材	SUS*JIS10K φ 100	個					
	2.0						
計							

明細書								第	4	号
名	称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号		
機械										
普通作業員			人							
設備機械工			人							
配管工			人							
計										

明細書								第	5	号
名	称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号		
機械設備据付工			人							
計										

明細書							第 6 号
名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代価表 番 号
門扉設置・撤去	片開き、2m以下	式	1.00			材工共	
						水路出入部	
進入防止柵設置（新設）	H=1.5m	式	1.00			材工共	
						操作盤周囲	
門扉設置（新設）	片開き、2m以下	式	1.00			材工共	
						操作盤周囲	
計							

本 工 事 費 内 訳 書 (電気設備)					
費目・工種・種別・細別	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
本工事費		式			
	1				
_ 電気設備工事		式			
	1				
_ _ 機器費		式			第 1 号明細書
	1				
_ _ 直接工事費		式			
	1				
_ _ _ 輸送費		式			第 2 号明細書
	1				
_ _ _ 材料費		式			
	1				
_ _ _ _ 直接材料費		式			第 3 号内訳書
	1				
_ _ _ _ 補助材料費		式			直接材料費×4%
	1				
_ _ _ 労務費		式			
	1				
_ _ _ _ 一般労務費		式			第 4 号明細書
	1				
_ _ _ _ 技術労務費		式			第 5 号明細書
	1				
_ _ _ 複合工費		式			第 6 号明細書
	1				
_ _ _ 試運転費		式			
	1				
_ _ _ _ 総合試運転費		式			
	1				
_ _ _ 直接経費		式			(直接経費他)
	1				
_ _ _ _ 機械経費		式			
	1				
_ _ _ _ 仮設費		式			
	1				

本 工 事 費 内 訳 書 (電気設備)					
費目・工種・種別・細別	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
― 間接工事費		式			
	1				
― ― 共通仮設費		式			
	1				
― ― 現場管理費		式			
	1				
― ― 据付間接費		式			
	1				
― 据付工事原価計		式			
	1				
― 設計技術費		式			
	1				
― ― 設計技術費		式			
	1				
― 工事原価		式			
	1				
― 一般管理費等		式			
	1				
― ― 一般管理費等		式			
	1				
工事価格		式			
	1				

明細書								第	1	－	1	号
名	称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号				
	(機器費)											
	排水ポンプ盤		面	1								
	遠隔監視装置		式	1								
	調整池水位計		個	1								
	引込開閉器盤	W300×H800×D200	面	1								
	計											

明細書								第 2 号
名	称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号
輸送費			式	1.00				
小計								

明細書							第 3 号
名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代価表 番 号
動力ケーブル		式	1			第 3 - 2 号明細書	
制御ケーブル		式	1			第 3 - 3 号明細書	
電線管類		式	1			第 3 - 4 号明細書	
電柱装材他		式	1			第 3 - 5 号明細書	
計							

明細書								第 3 - 2 号
名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代価表 番 号	
動力ケーブル	600v-CE 8 sq- 3 c	m	11.40					
動力ケーブル	600v-CE 5.5 sq- 2 c	m	5.50					
動力ケーブル	600v-CE 3.5 sq- 2 c	m	4.18					
付属材料費		式	1			材料費×0. 0 1 5 （付属材料費率）		
(動力ケーブル) 小計								

明細書							第 3 - 2 号
名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号
その他電線	IE3.5sq	m	5.94				
付属材料費		式	1			材料費×0.015（付属材料費率）	
（制御ケーブル）							
小計							

明細書

第 3 - 4 号

名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号
厚鋼電線管	G36mm	m	1.0				
厚鋼電線管	G28mm	m	12.4				
厚鋼電線管	G22mm	m	6.2				
プルボックス	300*300*200	個	1				
プルボックス	200*200*150	個	1				
付属材料費		式	1			材料費×1.75（付属材料費率）	
小計							

明細書							第 3 - 5 号
名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 表 番 号
防波菅	VU φ 350	m	2				
防波菅	VU φ 150	m	3				
フリクトレベルスイッチ		個	1				
小計							

明細書								第	4	号
名	称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号		
電 気										
電 工			人							
配管工			人							
設備機械工			人							
計										

明細書							第 5 号
名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代価表 番 号
技術者		人					
技術者		人				組合せ試験	
計							

明細書								第 6 号
名 称	形 状 寸 法 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考	代 価 表 番 号	
鉄筋	D10	kg						
			11					
鉄筋コンクリート		m3						
			0.15					
型枠		m2						
			0.96					
コア抜き	壁75 φ	箇所						
			1.00					
コア抜き	壁50 φ	箇所						
			2.00					
計								

本 工 事 費 内 訳 書 (土木工事)

工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
下水道施設整備						式			
				1.0					
冠水対策工事						式			
				1.0					
雨水管整備工						式			
				1.0					
雨水埋設管整備						式			
				1.0					
材料費						式			第1号一位代価表
				1.0					
布設費						式			第2号一位代価表
				1.0					
土工事費						式			第3号一位代価表
				1.0					
雨水圧送管整備						式			
				1.0					
材料費						式			第4号一位代価表
				1.0					
布設費						式			第5号一位代価表
				1.0					
土工事費						式			第6号一位代価表
				1.0					
蓋交換工						式			
				1.0					

本 工 事 費 内 訳 書（土木工事）									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
施工費						式			第7号一位代価表
					1.0				
土工事費						式			第8号一位代価表
					1.0				
道路排水構造物整備						式			
					1.0				
構造物撤去工						式			第9号一位代価表
					1.0				
横断暗渠設置						式			第10号一位代価表
					1.0				
集水桝設置						式			第11号一位代価表
					1.0				
舗装本復旧工						式			
					1.0				
舗装本復旧工						式			第12号一位代価表
					1.0				
【交通誘導警備員】						式			
					1.0				
【交通誘導警備員】						式			
					1.0				

本 工 事 費 内 訳 書 (土木工事)								
工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
【交通誘導警備員】					式			
				1.0				
交通誘導警備員B（道路構造物）					人日			第13号一位代価表
交通誘導警備員B（雨水管整備）					人日			第14号一位代価表
交通誘導警備員B（圧送管整備）					人日			第15号一位代価表
直接工事費					式			
				1.0				
共通仮設費計					式			
				1.0				
共通仮設費（率分）					式			
				1.0				
純工事費					式			
				1.0				
現場管理費					式			
				1.0				
工事原価					式			
				1.0				
一般管理費等					式			
				1.0				
工事価格					式			
				1.0				

経 費 根 拠 書		
項 目	内 訳	率 / 金額
◆経費計算情報		
経費適用年月	令和08年08月	
主たる工種	下水道工事（２）	
施工地域	市街地（D I D補正）（1）-3	
除雪工事補正	補正なし	
前払金支出割合	35%を超え40%以下	
契約保証の方法	金銭的保証	
間接工事費率補正（任意乗算補正）		
共通仮設費率補正	1.00	
現場管理費率補正	1.00	

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
0号マンホール 直壁 750×600		個			
	1				
0号マンホール 斜壁 600×750×300		個			
	1				
0号マンホール 底板		個			
	1				
人孔蓋及び口環 T-25, φ 600, 圧力開放型, 鍵付き蝶番 付き		組			
	2				
1号マンホール 直壁 900×600		個			
	1				
1号マンホール 斜壁 600×900×450		個			
	1				
1号マンホール 底板		個			
	1				
逆流防止弁 φ 200		個			
	1				
無収縮モルタル 25kg		袋			
	2				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管設置工（市場単価） 呼び径 150mm, 20m以上, 時間制約補正なし, 夜間補正なし	32	m			第1号施工表
組立マンホール設置工（市場単価） 0号・楕円, 2m以下, 4箇所未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし	1	箇所			第2号施工表
組立マンホール設置工（市場単価） 1号, 3m以下, 4箇所未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし	1	箇所			第3号施工表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 160mm以上180mm未満, 50mm以上200mm未満	6	孔			第1号施工P
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 180mm以上200mm以下, 50mm以上200mm未満	1	孔			第2号施工P
本管口仕上工 0.5 m3, 300mm	7	箇所			第4号施工表
硬質塩化ビニル管設置工（市場単価） 呼び径 200mm, 20m未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし	3.6	m			第5号施工表
逆流防止弁設置工 φ200	1	箇所			
開口部コンクリート補強工 型枠・配筋・打設共	1	式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鏡切工 φ 200		箇所			
	1				
管明示シート工 材工共		m			第1号特殊施工
	35.6				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	92	m			第3号施工 P
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後, 最終処分場に搬入 [焼却 又は熔融含まず]	0.1	m3			
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 10kmまで		台			
舗装版破碎積込(小規模土工) 全ての費用	36	m2			第4号施工 P
As殻運搬処理	2	m3			第2号特殊施工
機械掘削工 (バックホウ) 山積0.28m3 (平積0.20m3)	38	m3			第6号施工表
発生土運搬処理	38	m3			第3号特殊施工
管路埋戻 (機械埋戻・バックホウ)	16	m3			第4号特殊施工
下層路盤(車道・路肩部) 200 mm, 1層施工, 再生クラッシュ RC-40, 全ての費用	30	m2			第6号施工 P
下層路盤(車道・路肩部) 300 mm, 2層施工, 再生クラッシュ RC-40, 全ての費用	6	m2			第7号施工 P

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
上層路盤(車道・路肩部)		m2			第8号施工P
再生粒度調整碎石 RM-40, mm, mm, mm, 200 mm, 2層施 工, 全ての費用	36				
表層(車道・路肩部)		m2			第9号施工P
1.4m未満(仕上厚50mm以下), 50 mm, mm, mm, 再生密粒度アスコ ン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	36				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
下水道用圧送ポリエチレン管 EF片受直管 (UV) φ100mm×5.00m		本			
	38				
下水道用圧送ポリエチレン管 両挿バンド (UV) φ100mm×90°		個			
	3				
下水道用圧送ポリエチレン管 両挿バンド (UV) φ100mm×45°		個			
	2				
下水道用圧送ポリエチレン管 EFソケット (UV) φ100mm		個			
	7				
下水道用圧送ポリエチレン管 フランジ短管 (UV) φ100mm		個			
	1				
フランジ用合金 φ100		枚			
	1				
配管支持 A型ブラケット SUS30号		個			
	49				
配管支持 A型ブラケット SUSアンカー SC-1060		本			
	98				
配管支持 A型ブラケット U型バンド Φ130×32w-3/8w		個			
	49				
配管支持 A型ブラケット Uワッシャー		枚			
	98				

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
配管支持 片サドル SUS Φ130×155H		個			
	18				
配管支持 片サドル SUSアンカー SC-1060		本			
	18				
配管支持 架台 SUS 300w×620H 片穴		本			
	2				
配管支持 架台 SUSアンカー SC-1060		本			
	4				
配管支持 架台 U型バンド Φ130×32w-3/8w		個			
	2				
配管支持 架台 Uワッシャー		枚			
	4				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ポリエチレン管布設工（融着接合） 人力 φ100	184.5	m			第6号特殊施工
ポリエチレン管継手工（融着接合） EF接合2口 φ100	7	口			第7号特殊施工
ポリエチレン管継手工（融着接合） EF接合1口 φ100	39	口			第8号特殊施工
ポリエチレン管切断工 φ100	5	口			第9号特殊施工
フランジ継手工 φ100	1	口			第10号特殊施工
配管支持 A型ブラケット 施工費	49	ヶ所			
配管支持 片サドル 施工費	18	ヶ所			
配管支持 架台 施工費	2	ヶ所			
合 計		式			

第6号一位代価表

土工事費

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
型枠工		m2			第11号施工表
防草コンクリート	2				
コンクリート		m3			第10号施工P
無筋・鉄筋構造物，人力打設，18-8-40(普通)，一般養生，無し，全ての費用	2				
鉄筋金網(SD295)		m2			
D6×150×150	7				
合 計		式			

第7号一位代価表

施工費

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
新設マンホール蓋設置 (T-25)		箇所			第11号特殊施工
	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	8	m			第3号施工P
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後, 最終処分場に搬入 [焼却 又は溶融含まず]	0.01	m3			
舗装版破碎積込(小規模土工) 全ての費用	4	m2			第4号施工P
As殻運搬処理	0.2	m3			第2号特殊施工
機械掘削工 (バックホウ) 山積0.28m3 (平積0.20m3)	1	m3			第6号施工表
発生土運搬処理	1	m3			第3号特殊施工
上層路盤(車道・路肩部) 再生粒度調整碎石 RM-40, mm, mm, mm, 200 mm, 2層施 工, 全ての費用	4	m2			第8号施工P
表層(車道・路肩部) 1.4m未満(仕上厚50mm以下), 50 mm, mm, mm, 再生密粒度アスコ ン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	4	m2			第9号施工P
構造物とりこわし 鉄筋構造物, 機械施 工, 無し, 無し, 必要	1	m3			第13号施工表

第8号一位代価表

土工事費

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート殻運搬・処分		m3			第12号特殊施工
	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	13	m			第3号施工P
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後, 最終処分場に搬入 [焼却 又は溶融含まず]	0.02	m3			
舗装版破碎積込(小規模土工) 全ての費用	2	m2			第4号施工P
As殻運搬処理	0.1	m3			第2号特殊施工
機械掘削工 (バックホウ) 山積0.28m3 (平積0.20m3)	3	m3			第6号施工表
発生土運搬処理	3	m3			第3号特殊施工
構造物とりこわし 鉄筋構造物, 機械施 工, 無し, 無し, 必要	0.1	m3			第13号施工表
プレキャスト集水桝 撤去, 200kgを超え400kg以下, 全 ての費用	1	基			第12号施工P
プレキャスト集水桝 撤去, 400kgを超え600kg以下, 全 ての費用	1	基			第13号施工P
構造物とりこわし 鉄筋構造物, 機械施 工, 無し, 無し, 必要	5	m3			第13号施工表

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート殻運搬・処分		m3			第12号特殊施工
	5				
スクラップ運搬処分		式			第13号特殊施工
	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート 無筋・鉄筋構造物，人力打設，18-8-25(高炉)，一般養生，無し，全ての費用		m3			第15号施工P
	0.4				
型枠 一般型枠，均しコンクリート		m2			第16号施工P
	1				
小型ボックスカルバート工 600×600・T-25，400を超え600以下，基礎碎石あり，標準		m			第14号施工表
	4.15				
管路埋戻（機械埋戻・バックホウ）		m3			第4号特殊施工
	0.2				
下層路盤(車道・路肩部) 300 mm，2層施工，再生クラッシャーRC-40，全ての費用		m2			第7号施工P
	1				
上層路盤(車道・路肩部) 再生粒度調整碎石 RM-40，mm，mm，mm，200 mm，2層施工，全ての費用		m2			第8号施工P
	1				
表層(車道・路肩部) 1.4m未満(仕上厚50mm以下)，50 mm，mm，mm，再生密粒度アスコン(13)，プライムコート PK-3，全ての費用		m2			第9号施工P
	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート 無筋・鉄筋構造物，人力打設，18-8-25(高炉)，一般養生，無し，全ての費用	0.2	m3			第15号施工P
型枠 一般型枠，均しコンクリート	0.4	m2			第16号施工P
プレキャスト集水桝 据付，800kgを超え1200kg以下，有り，全ての費用	2	基			第17号施工P
集水桝 □600×H1200	2	個			
鋼製グレーチング(ますぶた・すべり止め型) 落込式細目(鎖付) 600×600 T-25	2	組			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物，人力打設，18-8-25(高炉)，一般養生，無し，全ての費用	0.05	m3			第15号施工P
管路埋戻(機械埋戻・バックホウ)	0.1	m3			第4号特殊施工
下層路盤(車道・路肩部) 300 mm，2層施工，再生クラッシャーRC-40，全ての費用	0.3	m2			第7号施工P
上層路盤(車道・路肩部) 再生粒度調整碎石 RM-40，mm，mm，mm，200 mm，2層施工，全ての費用	0.3	m2			第8号施工P

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
表層(車道・路肩部)		m ²			第9号施工P
1.4m未満(仕上厚50mm以下), 50mm, mm, mm, 再生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	0.3				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	51	m			第3号施工 P
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後, 最終処分場に搬入 [焼却 又は熔融含まず]	0.07	m3			
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	351	m2			第18号施工 P
As殻運搬処理	18	m3			第2号特殊施工
不陸整正 有り, 16mm以上22mm未満, 再生粒度調整 砕石 RM-40, 全ての費用	351	m2			第19号施工 P
表層(車道・路肩部) 3.0m超, mm, mm, 50 mm, 再生密粒度ア スコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	351	m2			第20号施工 P
区画線設置 無し, 熔融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有 量15~18%, 白, アスファルト舗 装, 全ての費用	114	m			第16号施工表
区画線設置 無し, 熔融式手動, 無し, 実線 30cm, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有 量15~18%, 白, アスファルト舗 装, 全ての費用	5	m			第17号施工表

第12号一位代価表

舗装本復旧工

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置		m			第18号施工表
無し, 溶融式手動, 無し, 実線 45cm, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有 量15~18%, 白, アスファルト舗 装, 全ての費用	2				
区画線設置		m			第19号施工表
無し, 溶融式手動, 無し, 実線 30cm, 無し, 1.0mm, 無し, 無し, 含有 量15~18%, 各種, アスファルト舗 装, 全ての費用	50				
合 計		式			

第13号一位代価表

交通誘導警備員B（道路構造物）

100.000 人日 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			
(1			当り		

第14号一位代価表

交通誘導警備員B（雨水管整備）

100.000 人日 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			
(1			当り		

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			
	(1		当り		
					)

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表)

硬質塩化ビニル管設置工 (市場単価)

1.00 m 当り

(SG800930)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管設置工 (材工共) 管径150mm	1.000	m			
合 計	1	m	当り		

	条件名称	入力名称
J01	管径区分	呼び径 150mm
J02	施工規模加算	20m以上
J03	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J04	夜間作業の補正	夜間補正なし

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表)

組立マンホール設置工 (市場単価)

1.00 箇所 当り

(SG800910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工(手間のみ) 0号(内径750)または楕円 2m以下	1.000	箇所			
合 計	1	箇所	当り		

	条件名称	入力名称
J01	マンホール種別	0号・楕円
J02	人孔深さ (m)	2m以下
J03	施工規模	4箇所未満
J04	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J05	夜間作業補正	夜間補正なし

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表)

組立マンホール設置工 (市場単価)

1.00 箇所 当り

(SG800910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工(手間のみ) 1号(内径900) 3m以下	1.000	箇所			
合 計	1	箇所	当り		

	条件名称	入力名称
J01	マンホール種別	1号
J02	人孔深さ (m)	3m以下
J03	施工規模	4箇所未満
J04	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J05	夜間作業補正	夜間補正なし

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表) 本管口仕上工

1.00 箇所 当り

(SG010100)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
モルタル 【SG010100】	0.500	m3			
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費（まるめ）	1.000	式			
合 計	1	箇所	当り		

条件名称
J01 モルタル数量
J03 既設管径

入力名称
0.5 m3
300mm

第 0005 号 一位代価表(施工歩掛表) 硬質塩化ビニル管設置工（市場単価）

1.00 m 当り

(SG800930)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管設置工（材工共） 管径200mm	1.000	m			
合 計	1	m	当り		

条件名称
J01 管径区分
J02 施工規模加算
J03 時間的制約を受ける場合の補正
J04 夜間作業の補正

入力名称
呼び径 200mm
20m未満
時間制約補正なし
夜間補正なし

第 0006 号 一位代価表(施工歩掛表) 機械掘削工 (バックホウ) 100.00 m3 当り
(SG000010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転 [管路掘削] 山積0.28m3 (平積0.20m3) , 補正無し		hr			第7号施工表
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m3	当り		

条件名称 入力名称
J01 バックホウ規格 山積0.28m3 (平積0.20m3)

第 0007 号 一位代価表(施工歩掛表) バックホウ運転 [管路掘削] 1.00 hr 当り
(SG000045)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		hr			
合 計	1	hr	当り		

条件名称 入力名称
J01 バックホウ規格 山積0.28m3 (平積0.20m3)
J02 岩石補正值 補正無し

第 0008 号 一位代価表(施工歩掛表)

発生土運搬工 (4t積・2t積) 機械積
込み

10.00 m3 当り

(SG000110)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック [普通・ディーゼル] 4t積 良好		日			第9号施工表
合 計	1	m3	当り		

条件名称
 J01 ダンプトラック 規格
 J02 運搬距離
 J03 DID区間
 J04 バックハウ規格
 J05 タイヤ損耗費

入力名称
 ダンプトラック 4t車
 2.7 km
 DID区間あり
 山積0.28m3 (平積0.20m3)
 良好

第 0009 号 一位代価表(施工歩掛表)

ダンプトラック [普通・ディーゼル] 4t積

1.00 日 当り

(SG000125)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)		人			
軽油		L			
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級		供用日			
タイヤ損耗費 4t積級 良好 供用日		供用日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
 J01 タイヤ損耗費

入力名称
 良好

第 0010 号 一位代価表(施工歩掛表) バックホウ運転 [管路埋戻]

1.00 hr 当り

(SG000092)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		hr			
合 計	1	hr	当り		

条件名称
J01 バックホウ規格
J02 岩石補正值

入力名称
山積0.28m3 (平積0.20m3)
補正無し

第 0011 号 一位代価表(施工歩掛表) 型枠工

10.00 m2 当り

(WB240720)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
型わく工		人			
普通作業員		人			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称
J01 対象構造物

入力名称
防草コンクリート

第 0012 号 一位代価表(施工歩掛表)

蓋（受枠とも）調整コンクリートブ
ロック据付工

1.00 組 当り

(SG000765)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸雑費（率・まるめ）	1	式			
合 計	1	組	当り		

J01 条件名称
作業区分入力名称
調整コンクリートブロックを使用する

第 0013 号 一位代価表(施工歩掛表)

構造物とりこわし

1.00 m3 当り

(WB824010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋構造物【構造物とりこわし】 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			
諸雑費（まるめ）	1.000	式			
合 計	1	m3	当り		

J01 条件名称
構造物区分
J02 工法区分
J03 時間的制約の有無
J04 夜間作業の有無
J05 低騒音・低振動対策入力名称
鉄筋構造物
機械施工
無し
無し
必要

(SP100200)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
ボックスカルバート T-25 600×600×2000	5.000	個			
バックホウ(クローラ)〔標準・クレーン機能付〕排ガス型(1次) 山積0.45m ³ 2.9t吊 岩石工の割増対象にしない, 普通, 交替制を適用しない, しない, しない		hr			第15号施工表
基礎砕石費	1	式			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m	当り		

J01 条件名称
小型ボックスカルバート
(1本=2m)
J02 内径又は内空幅 (mm)
J03 基礎砕石
J04 バックホウ供用日当り運転
時間

入力名称
600×600・T-25
400を超え600以下
基礎砕石あり
標準

第 0015 号 一位代価表(施工歩掛表)

バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付] 排ガス型(1次) 山積0.45m3
2.9t吊

1.00 hr 当り

(K0202062)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き] 排ガス型(第1次) 山積0.45m3 2.9t吊		hr			JAC
合 計	1	hr	当り		

条件名称

J02 岩石割増しコード

J03 機械損耗部品補正

J05 交替制による割増し

J07 基礎価格補正

J08 輸送補正

入力名称

岩石工の割増対象にしない

普通

交替制を適用しない

しない

しない

第 0016 号 一位代価表(施工歩掛表) 区画線設置

1,000.00 m 当り

(WB821210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000.000	m			
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	390.000	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	25.000	kg			
接着用プライマー 区画線用	25.000	kg			
軽油		L			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称	入力名称
J01 夜間作業の有無	無し
J02 施工方法区分	溶融式手動
J03 豪雪補正の有無	無し
J04 規格・仕様区分	実線 15cm
J05 時間的制約の有無	無し
J06 塗布厚	1.0mm
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	無し
J08 未供用区間の場合の補正	無し
J09 溶融式塗料規格	含有量15～18%
J11 塗料区分	白
J12 プライマー規格	アスファルト舗装
J13 費用の内訳	全ての費用

第 0017 号 一位代価表(施工歩掛表) 区画線設置

1,000.00 m 当り

(WB821210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線30cm 制約無	1,000.000	m			
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	780.000	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	50.000	kg			
接着用プライマー 区画線用	50.000	kg			
軽油		L			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称	入力名称
J01 夜間作業の有無	無し
J02 施工方法区分	溶融式手動
J03 豪雪補正の有無	無し
J04 規格・仕様区分	実線 30cm
J05 時間的制約の有無	無し
J06 塗布厚	1.0mm
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	無し
J08 未供用区間の場合の補正	無し
J09 溶融式塗料規格	含有量15～18%
J11 塗料区分	白
J12 プライマー規格	アスファルト舗装
J13 費用の内訳	全ての費用

第 0018 号 一位代価表(施工歩掛表) 区画線設置

1,000.00 m 当り

(WB821210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線45cm 制約無	1,000.000	m			
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	1,170.000	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	75.000	kg			
接着用プライマー 区画線用	75.000	kg			
軽油		L			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称	入力名称
J01 夜間作業の有無	無し
J02 施工方法区分	溶融式手動
J03 豪雪補正の有無	無し
J04 規格・仕様区分	実線 45cm
J05 時間的制約の有無	無し
J06 塗布厚	1.0mm
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	無し
J08 未供用区間の場合の補正	無し
J09 溶融式塗料規格	含有量15～18%
J11 塗料区分	白
J12 プライマー規格	アスファルト舗装
J13 費用の内訳	全ての費用

第 0019 号 一位代価表(施工歩掛表) 区画線設置

1,000.00 m 当り

(WB821210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線30cm 制約無	1,000.000	m			
塗料	780.000	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	50.000	kg			
接着用プライマー 区画線用	50.000	kg			
軽油		L			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称	入力名称
J01 夜間作業の有無	無し
J02 施工方法区分	溶融式手動
J03 豪雪補正の有無	無し
J04 規格・仕様区分	実線 30cm
J05 時間的制約の有無	無し
J06 塗布厚	1.0mm
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	無し
J08 未供用区間の場合の補正	無し
J09 溶融式塗料規格	含有量15～18%
J11 塗料区分	各種
J12 プライマー規格	アスファルト舗装
J13 費用の内訳	全ての費用

第 0001 号 一位代価表(特殊施工単価) 管明示シート工
PJ0140

材工共

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
明示シート	m				
		100			
合 計	1	m	当り		

第 0002 号 一位代価表(特殊施工単価) As殻運搬処理
PJ0010

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬 舗装版破碎, 機械積込(小規模土工), 有り, 11.0km以下, 全ての費用	m3				第5号施工P
		100			
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As廃材	t				
		235			
合 計	1	m3	当り		

第 0003 号 一位代価表(特殊施工単価) 発生土運搬処理
PJ0020

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発生土運搬工 (4t積・2t積) 機械積込み ダンプトラック 4t車, 2.7 km, DID区間あり, 山積0.28m3 (平積0.20m3), 良好	m3				第8号施工表
		100			
建設発生土受入費(石灰) (第1～第3種建設発生土) 地山	m3				
		100			
合 計	1	m3	当り		

第 0004 号 一位代価表(特殊施工単価) 管路埋戻 (機械埋戻・バックホウ)
PJ0090

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転 [管路埋戻] 山積0.28m3 (平積0.20m3) , 補正無し	hr				第10号施工表
タンパ運転	日				第5号特殊施工
砂 再生	m3				
		125			
合 計	1	m3	当り		

第 0005 号 一位代価表(特殊施工単価) タンパ運転
PJ0100

1.000 日 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
ガソリン レギュラー	L				
タンパ及びランマ 質量 60～80kg	日				
合 計	1	日	当り		

第 0006 号 一位代価表(特殊施工単価) ポリエチレン管布設工 (融着接合)
PJ0030

人力 φ 100

10.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
合 計	1	m	当り		

第 0007 号 一位代価表(特殊施工単価) ポリエチレン管継手工 (融着接合)
PJ0040

EF接合2口 φ 100

1.000 口 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率・まるめ)	式				
		1			
合 計	1	口	当り		

第 0008 号 一位代価表(特殊施工単価) ポリエチレン管継手工 (融着接合)
PJ0050

EF接合1口 φ 100

1,000 口 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率・まるめ)	式				
		1			
合 計	1	口	当り		

第 0009 号 一位代価表(特殊施工単価) ポリエチレン管切断工
PJ0070

φ 100

1,000 口 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率・まるめ)	式				
		1			
合 計	1	口	当り		

第 0010 号 一位代価表(特殊施工単価) フランジ継手工
PJ0060

φ 100

1.000 口 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
ボルト	本				
		8			
諸雑費 (率・まるめ)	式				
		1			
合 計	1	口	当り		

第 0011 号 一位代価表(特殊施工単価) 新設マンホール蓋設置 (T-25)
PJ0130

1.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
蓋 (受枠とも) 調整コンクリートブロッ ク据付工 調整コンクリートブロックを使用する	組				第12号施工表
		1			
人孔蓋及び口環 T-25, φ 600, 圧力開放型, 鍵付き蝶番付き	組				
		1			
口環変形防止用金具 L=250mm M16	組				
		1			
調整リング φ 600×100	個				
		1			
無収縮モルタル 25kg	袋				
		1			
合 計	1	箇所	当り		

第 0012 号 一位代価表(特殊施工単価) コンクリート殻運搬・処分
PJ0120

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 3.3km以下, 全ての費用	m3				第11号施工 P
		100			
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[有筋]	t				
		250			
合 計	1	m3	当り		

第 0013 号 一位代価表(特殊施工単価) スクラップ運搬処分
PJ0110

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スクラップ ヘビーH1	t				
		0.06			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付2t積、吊能力2.9t, 有り, 9.0km以下	t				第14号施工 P
		0.06			
合 計	1	式	当り		

第 0001 号 一位代価表(施工P構成表) コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 1 孔 当り
(CB224430) 施工P(機 2.200%, 労51.460%, 材46.340%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリート穿孔機[電動式コアボーリングマシン] 簡易仕様型 最大穿孔径25cm		1.14		K1
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 3kVA		0.65		K2
特殊作業員		29.48		R1
普通作業員		8.05		R2
土木一般世話役		4.32		R3
ダイヤモンドビット 180mm スタンダード		44.08		Z1
ガソリン レギュラー		1.84		Z2
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	削孔径	160mm以上180mm未満
J02	削孔深さ	50mm以上200mm未満

第 0002 号 一位代価表(施工P構成表) コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 1 孔 当り

(CB224430) 施工P(機 2.030%, 労47.240%, 材50.730%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリート穿孔機[電動式コアボーリングマシン] 簡易仕様型 最大穿孔径25cm		1.05		K1
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 3kVA		0.6		K2
特殊作業員		27.04		R1
普通作業員		7.4		R2
土木一般世話役		3.97		R3
ダイヤモンドビット 204mm スタンダード		48.65		Z1
ガソリン レギュラー		1.69		Z2
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	削孔径	180mm以上200mm以下
J02	削孔深さ	50mm以上200mm未満

(CB430510)

施工P(機15.050%, 労58.430%, 材26.520%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径 φ 56cm		10.24		K1
特殊作業員		19.96		R1
土木一般世話役		10.88		R2
普通作業員		8.92		R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ		22.39		Z1
ガソリン レギュラー		2.81		Z2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
舗装版種別
J02 アスファルト舗装版厚
J05 費用の内訳

入力名称
アスファルト舗装版
15cm以下
全ての費用

第 0004 号 一位代価表(施工 P 構成表) 舗装版破碎積込(小規模土工) 1 m2 当り

(CB210720) 施工P(機20.130%, 労71.970%, 材 7.900%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
小型バックホウ(クローラ)[標準] 排出ガス対策型(第2次基準) 山 積0.13m3		20.13		K1
運転手(特殊)		71.97		R1
軽油		7.9		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 費用の内訳

入力名称
全ての費用

第 0005 号 一位代価表(施工 P 構成表) 殻運搬 1 m3 当り

(CB227010) 施工P(機20.250%, 労71.030%, 材 8.720%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディー ゼル] 2t積級		20.25		K1
運転手(一般)		71.03		R1
軽油		8.72		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 殻発生作業
J02 積込工法区分
J03 DID区間の有無
J10 運搬距離(km)(DID区間有)
J13 費用の内訳

入力名称
舗装版破碎
機械積込(小規模土工)
有り
11.0km以下
全ての費用

第 0006 号 一位代価表(施工P構成表) 下層路盤(車道・路肩部)

1 m2 当り

(CB410030)

施工P(機 5.720%, 労18.330%, 材75.950%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
モータグレーダ[土工用] 排出ガス対策(2014年規制)ブレード幅3.1m		3.95		K1
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t		0.49		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量13～14t		0.49		K3
運転手(特殊)		8.06		R1
普通作業員		2.95		R2
特殊作業員		2.63		R3
土木一般世話役		2.16		R4
再生クラッシャーラン RC-40		74.21		Z1
軽油		1.5		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
 J01 全仕上り厚(実数入力)
 J02 施工区分
 J03 材料
 J04 費用の内訳

入力名称
 200 mm
 1層施工
 再生クラッシャーラン RC-40
 全ての費用

(CB410030)

施工P(機 6.540%, 労20.940%, 材72.520%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
モータグレーダ[土工用] 排出ガス対策(2014年規制)ブレード幅3.1m		4.52		K1
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t		0.56		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量13～14t		0.56		K3
運転手(特殊)		9.23		R1
普通作業員		3.36		R2
特殊作業員		3		R3
土木一般世話役		2.46		R4
再生クラッシャーラン RC-40		70.53		Z1
軽油		1.72		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 全仕上り厚(実数入力)
J02 施工区分
J03 材料
J04 費用の内訳

入力名称
300 mm
2層施工
再生クラッシャーラン RC-40
全ての費用

第 0008 号 一位代価表(施工P構成表) 上層路盤(車道・路肩部)

1 m2 当り

(CB410040)

施工P(機13.800%, 労44.180%, 材42.020%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
モータグレーダ[土工用] 排出ガス対策(2014年規制)ブレード幅3.1m		9.53		K1
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t		1.19		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量13～14t		1.18		K3
運転手(特殊)		19.5		R1
普通作業員		7.09		R2
特殊作業員		6.32		R3
土木一般世話役		5.19		R4
再生粒度調整碎石 RM-40		37.83		Z1
軽油		3.62		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
 J01 材料
 J06 全仕上り厚(実数入力)
 J07 施工区分
 J09 費用の内訳

入力名称
 再生粒度調整碎石 RM-40
 200 mm
 2層施工
 全ての費用

(CB410260)

施工P(機 0.430%, 労44.340%, 材55.230%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5～0.6t		0.24		K1
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg		0.13		K2
特殊作業員		19.57		R1
普通作業員		14.05		R2
土木一般世話役		4.28		R3
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)		50.52		Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		4.48		Z2
ガソリン レギュラー		0.17		Z3
軽油		0.03		Z4
積算単価		標準単価		

条件名称
 J01 平均幅員
 J02 1層当平均仕上厚 50mm以下
 J05 材料
 J06 瀝青材料種類
 J07 費用の内訳

入力名称
 1.4m未満(仕上厚50mm以下)
 50 mm
 再生密粒度アスコン(13)
 プライムコート PK-3
 全ての費用

第 0010 号 一位代価表(施工P構成表) コンクリート

1 m3 当り

(CB240010)

施工P(機 0.000%, 労28.680%, 材71.320%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		12.85		R1
特殊作業員		7.3		R2
土木一般世話役		6.58		R3
生コンクリート 18-8-40 【60%以下】		71.32		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
構造物種別
J02 打設工法
J03 コンクリート規格
J05 養生工の種類
J07 現場内小運搬の有無
J13 費用の内訳

入力名称
無筋・鉄筋構造物
人力打設
18-8-40(普通)
一般養生
無し
全ての費用

(CB227010)

施工P(機40.770%, 労44.820%, 材14.410%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		40.77		K1
運転手(一般)		44.82		R1
軽油		14.41		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	殻発生作業	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし
J02	積込工法区分	機械積込
J03	DID区間の有無	有り
J04	運搬距離(km)(DID区間有無)	3.3km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

(CB222800)

施工P(機12.150%, 労84.550%, 材 3.300%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)1.7t吊		11.47		K1
運転手(特殊)		43.62		R1
普通作業員		19.14		R2
土木一般世話役		11.68		R3
特殊作業員		5.33		R4
軽油		3.12		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
J01 作業区分
J02 製品質量(kg/基)
J04 費用の内訳

入力名称
撤去
200kgを超え400kg以下
全ての費用

(CB222800)

施工P(機10.010%, 労87.270%, 材 2.720%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)1.7t吊		9.45		K1
運転手(特殊)		35.93		R1
普通作業員		27.59		R2
土木一般世話役		14.43		R3
特殊作業員		4.39		R4
軽油		2.57		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
J01 作業区分
J02 製品質量(kg/基)
J04 費用の内訳

入力名称
撤去
400kgを超え600kg以下
全ての費用

第 0014 号 一位代価表(施工 P 構成表) 現場発生品及び支給品運搬

1 t 当り

(CB010410)

施工P(機13.790%, 労83.400%, 材 2.810%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
トラック[クレーン装置付] ベーストラック2t積 吊能力2.9t		13.79		K1
運転手(特殊)		42.15		R1
特殊作業員		41.25		R2
軽油		2.81		Z1
積算単価		標準単価		

J01 トラック機種

J02 DID区間の有無

J04 片道運搬距離(km)DID有

条件名称

入力名称

クレーン装置付2t積、吊能力2.9t

有り

9.0km以下

第 0015 号 一位代価表(施工P構成表) コンクリート

1 m3 当り

(CB240010)

施工P(機 0.000%, 労28.680%, 材71.320%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		12.85		R1
特殊作業員		7.3		R2
土木一般世話役		6.58		R3
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】		71.32		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
構造物種別
J02 打設工法
J03 コンクリート規格
J05 養生工の種類
J07 現場内小運搬の有無
J13 費用の内訳

入力名称
無筋・鉄筋構造物
人力打設
18-8-25(高炉)
一般養生
無し
全ての費用

(CB240210)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
型わく工		58.78		R1
普通作業員		19.9		R2
土木一般世話役		6.07		R3
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	型枠の種類	一般型枠
J02	構造物の種類	均しコンクリート

(CB222800)

施工P(機 7.980%, 労89.850%, 材 2.170%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊		6.44		K1
普通作業員		30.13		R1
運転手(特殊)		24.45		R2
土木一般世話役		13.11		R3
特殊作業員		4.78		R4
軽油		1.75		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
 J01 作業区分
 J02 製品質量(kg/基)
 J03 基礎碎石の有無
 J04 費用の内訳

入力名称
 据付
 800kgを超え1200kg以下
 有り
 全ての費用

(CB430310)

施工P(機30.650%, 労63.790%, 材 5.560%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破碎力550～980kN		21.16		K1
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		9.49		K2
運転手(特殊)		28.25		R1
普通作業員		24.76		R2
土木一般世話役		10.78		R3
軽油		5.56		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	舗装版種別	アスファルト舗装版
J02	障害等の有無	無し
J03	騒音振動対策	必要
J04	舗装版厚	15cm以下
J06	積込作業の有無	有り
J07	費用の内訳	全ての費用

(CB410010)

施工P(機18.520%, 労61.630%, 材19.850%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
モータグレーダ[土工用] 排出ガス対策(2014年規制)ブレード幅3.1m		14.82		K1
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t		1.86		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量13～14t		1.84		K3
運転手(特殊)		30.28		R1
普通作業員		12.48		R2
特殊作業員		9.73		R3
土木一般世話役		9.14		R4
再生粒度調整碎石 RM-40		14.22		Z1
軽油		5.63		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 補足材料の有無
J02 補足材料平均厚さ
J03 補足材料
J04 費用の内訳

入力名称
有り
16mm以上22mm未満
再生粒度調整碎石 RM-40
全ての費用

(CB410260)

施工P(機 1.380%, 労10.170%, 材88.450%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅2.3～6.0m		0.88		K1
タイヤローラ[普通型] 運転質量13～14t		0.14		K2
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t		0.13		K3
普通作業員		3.66		R1
運転手(特殊)		2.06		R2
特殊作業員		2.03		R3
土木一般世話役		0.73		R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)		80.7		Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		7.17		Z2
軽油		0.49		Z3
積算単価		標準単価		

条件名称
 J01 平均幅員
 J04 1層当平均仕上厚 70mm以下
 J05 材料
 J06 瀝青材料種類

入力名称
 3.0m超
 50 mm
 再生密粒度アスコン(13)
 プライムコート PK-3

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	硬質塩化ビニル管設置工（市場単価） 呼び径 150mm, 20m以上, 時間制約補正なし, 夜間補正なし	m		SG800930
第0002号施工表	組立マンホール設置工（市場単価） 0号・楕円, 2m以下, 4箇所未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし	箇所		SG800910
第0003号施工表	組立マンホール設置工（市場単価） 1号, 3m以下, 4箇所未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし	箇所		SG800910
第0004号施工表	本管口仕上工 0.5 m3, 300mm	箇所		SG010100
第0005号施工表	硬質塩化ビニル管設置工（市場単価） 呼び径 200mm, 20m未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし	m		SG800930
第0006号施工表	機械掘削工（バックホウ） 山積0.28m3（平積0.20m3）	m3		SG000010
第0007号施工表	バックホウ運転 [管路掘削] 山積0.28m3（平積0.20m3）, 補正無し	hr		SG000045
第0008号施工表	発生土運搬工（4t積・2t積）機械積込み ダンプトラック 4t車, 2.7 km, DID区間あり, 山積0.28m3（平積0.20m3）, 良好	m3		SG000110
第0009号施工表	ダンプトラック [普通・ディーゼル] 4t積 良好	日		SG000125
第0010号施工表	バックホウ運転 [管路埋戻] 山積0.28m3（平積0.20m3）, 補正無し	hr		SG000092
第0011号施工表	型枠工 防草コンクリート	m2		WB240720

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0012号施工表	蓋（受枠とも）調整コンクリートブロック据付工 調整コンクリートブロックを使用する	組		SG000765
第0013号施工表	構造物とりこわし 鉄筋構造物，機械施工，無し，無し，必要	m3		WB824010
第0014号施工表	小型ボックスカルバート工 600×600・T-25，400を超え600以下，基礎砕石あり，標準	m		SP100200
第0015号施工表	バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付] 排ガス型(1次) 山積0.45m3 2.9t吊 岩石工の割増対象にしない，普通，交替制を適用しない，しない，しない	hr		K0202062
第0016号施工表	区画線設置 無し，熔融式手動，無し，実線15cm，無し，1.0mm，無し，無し，含有量15～18%，白，アスファルト舗装，全ての費用	m		WB821210
第0017号施工表	区画線設置 無し，熔融式手動，無し，実線30cm，無し，1.0mm，無し，無し，含有量15～18%，白，アスファルト舗装，全ての費用	m		WB821210
第0018号施工表	区画線設置 無し，熔融式手動，無し，実線45cm，無し，1.0mm，無し，無し，含有量15～18%，白，アスファルト舗装，全ての費用	m		WB821210
第0019号施工表	区画線設置 無し，熔融式手動，無し，実線30cm，無し，1.0mm，無し，無し，含有量15～18%，各種，アスファルト舗装，全ての費用	m		WB821210
第0001号施工P	コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 160mm以上180mm未満，50mm以上200mm未満	孔		CB224430
第0002号施工P	コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 180mm以上200mm以下，50mm以上200mm未満	孔		CB224430

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0003号施工P	舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m		CB430510
第0004号施工P	舗装版破碎積込(小規模土工) 全ての費用	m2		CB210720
第0005号施工P	殻運搬 舗装版破碎, 機械積込(小規模土工), 有り, 11.0km以下, 全ての費用	m3		CB227010
第0006号施工P	下層路盤(車道・路肩部) 200 mm, 1層施工, 再生クラッシュラン RC-40, 全ての費用	m2		CB410030
第0007号施工P	下層路盤(車道・路肩部) 300 mm, 2層施工, 再生クラッシュラン RC-40, 全ての費用	m2		CB410030
第0008号施工P	上層路盤(車道・路肩部) 再生粒度調整碎石 RM-40, mm, mm, mm, 200 mm, 2層施工, 全ての費用	m2		CB410040
第0009号施工P	表層(車道・路肩部) 1.4m未満(仕上厚50mm以下), 50 mm, mm, mm, 再生密粒度アスコン(13), フライムコート PK-3, 全ての費用	m2		CB410260
第0010号施工P	コンクリート 無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 18-8-40(普通), 一般養生, 無し, 全ての費用	m3		CB240010
第0011号施工P	殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 3.3km以下, 全ての費用	m3		CB227010
第0012号施工P	プレキャスト集水桝 撤去, 200kgを超え400kg以下, 全ての費用	基		CB222800
第0013号施工P	プレキャスト集水桝 撤去, 400kgを超え600kg以下, 全ての費用	基		CB222800

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0014号施工P	現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付2t積、吊能力2.9t, 有り, 9.0km以下	t		CB010410
第0015号施工P	コンクリート 無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 18-8-25(高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用	m3		CB240010
第0016号施工P	型枠 一般型枠, 均しコンクリート	m2		CB240210
第0017号施工P	プレキャスト集水桝 据付, 800kgを超え1200kg以下, 有り, 全ての費用	基		CB222800
第0018号施工P	舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	m2		CB430310
第0019号施工P	不陸整正 有り, 16mm以上22mm未満, 再生粒度調整碎石 RM-40, 全ての費用	m2		CB410010
第0020号施工P	表層(車道・路肩部) 3.0m超, mm, mm, 50 mm, 再生密粒度アスコン(13), フライムコト PK-3, 全ての費用	m2		CB410260

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

増富地区冠水対策工事

特 記 仕 様 書

令和 8 年度

春日部市建設部河川課

第1章 総則

第1節 一般事項

(1) 適用範囲

本仕様書は河川課（以下、甲という）が発注する下記工事に適用する。

工事名称：増富地区冠水対策工事

工事場所：春日部市増富地内

(2) 関係法令等の遵守

受注者（以下、乙という）は、工事請負約款、建設業法、労働基準法、労働者災害補償保険法およびその他の関係法令、並びに関係官公署の許可条件を遵守し、工事の円滑な進捗を図らなければならない。

(3) 官公署に対する手続き

工事施工のため、必要な官公署に対する手続きは、乙が行うものとし、これに要する費用は乙の負担とする。

なお、乙はその結果を監督員に報告しなければならない。

(4) 適用規格

- 1) 日本産業規格（JIS）
- 2) 揚排水ポンプ設備技術基準・同解説
- 3) ダム・堰施設技術基準(案)
- 4) 電気規格調査会標準規格（JEC）
- 5) 日本電機工業会規格（JEM）
- 6) 内線規程
- 7) その他関係法規

第2節 承諾図および完成図書

(1) 承諾図

この仕様書並びに添付図書に記載する事項は、主要事項のみを示すものであるため、乙は承諾図を提出し監督員の承諾を得てから機器製作に着手しなければならない。

なお、承諾図の提出部数は2部（返却用1部を含む）とする。

(2) 完成図書

完成図書には、承諾図に下記のものを追加し2部提出するものとする。

完成図書の製本については監督員と協議のうえ決定する。

- 1) 機器性能特性図
- 2) 試験成績書
- 3) 機器取扱説明書
- 4) その他監督員の指示するもの

第3節 材料

(1) 材料の規格

主な使用材料はすべて日本産業規格（JIS）、電気規格調査会標準規格（JEC）、日本電機工業会規格（JEM）、内線規程のいずれかに適用しなければならない。

(2) 使用材料の検査及び承諾

- 1) 工事用材料は、使用前に検査を受け合格したものでなければならない。
使用材料については、使用前に承諾されたものでなければならない。
- 2) 材料検査に際して、乙はこれに立ち会わなければならない。
立ち会わない場合は、乙は検査に対し異議を申し立てることはできない。
- 3) 検査及び試験のため、使用に耐えられなくなったものは、所定数量に算定してはならない。
- 4) 材料検査に合格したものであっても、使用時になって損傷や変質したときは新品と取替え、再び検査を受けなければならない。

第4節 試験および検査

(1) 試験および検査

- 1) 工事完了後は監督員立会いのうえ、総合試験及び各種検査を実施する。
- 2) 機器及び付属品の試験は、工場試験と現場試験に区別して行うものとする。
工場試験は機器製作完了後、その製作工場において実施し、現場試験はすべての機器を現場に据付完了後、各種試験を行うものとする。
なお、各種試験は原則として監督員立会いのうえ実施するものとし、事前に検査日時、検査場所等の必要項目を記入し、監督員に提出することとする。
- 3) 工場検査および試運転は甲への納入品以外のものであってはならない。
- 4) 監督員が必要と認めた場合は、公共又は権威ある試験所、その他の機関の材料試験成績書および検査合格証明書を提出するものとする。

- 5) 工場検査を省略された機器材料についても監督員の指定したものについては、試験成績書を提出するものとする。
- 6) 機器の試験および検査は原則として監督員の立会いのもとに行うが、当該機器が公認の規格による汎用品である時はその成績表を提出して承諾を受けるものとする。
- 7) 試験に要する費用はすべて乙の負担とする。

第5節 試運転

- (1) 試運転
 - 1) 工事完了後、現場試験を実施する場合には乙は責任ある専門技術者を現場に派遣し、監督員と打合せのうえ試運転の実施に当たること。
 - 2) 試運転実施日および期間については、監督員の指示によるものとする。
 - 3) 試運転成績書は速やかにまとめて必要部数を甲に提出すること。
 - 4) 試運転調整に要する費用はすべて乙の負担とする。

第6節 調査事項、その他

- (1) 乙は設計図書および数量計算書に示された数量の確認を行い、監督員の指示がある場合には出来高調書を作成し提出しなければならない。
- (2) 産業廃棄物の処理については、関係法令に基づき許可を受けた処分場にて処分を行うこととする。
- (3) 処分を証明する下記資料を監督員に提出することとする。
 - 1) 収集運搬、最終処分業の許可証の写し。
 - 2) 産業廃棄物処理契約書の写し。
 - 3) 産業廃棄物処理業者の許可証の写し。
 - 4) 処分数量を確認できる資料（マニフェスト管理票）。
- (4) その他
 - 1) 道路上における作業時には、交通誘導員を配置すること。

第7節 情報共有システムの活用について

「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」第3条第1項に基づき、情報共有システムを活用すること。

実施にあたっては、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」に基づくものとするので予め市のウェブページを参照すること。

<https://www.city.kasukabe.lg.jp/soshikikarasagasu/keiyakukensaka/gyomuannai/2/3/hatarakikatakaikaku/34304.html>

第2章 設備工事

第1節 概要

本工事は、春日部ハイデンス調整池設備老朽化に伴い、機器の撤去据付工事を行うものである。

第2節 主要機器構成

(1) 排水ポンプ	2台
(2) 仕切弁	2台
(3) 逆止弁	2台
(4) 配管材	1式
(5) No.4フラップゲート	1門
(6) No.5フラップゲート	1門
(7) No.6フラップゲート	1門
(8) 排水ポンプ制御盤	1面
(9) 調整池水位計	1組

第3節 工事範囲

- (1) 第2節記載の機器製作
- (2) 第2節記載の機器据付工事
- (3) 機器間の配管、配線工事
- (4) 鋼製加工品据付工事
- (5) 既設設備撤去工事
- (6) 試運転調整
- (7) その他上記に伴う諸工事

第4節 機器特記仕様

(1) 排水ポンプ	
1) ポンプ仕様	
形 式	汚水汚物用水中ポンプ
口 径	φ80mm
吐 出 量	0.71m ³ /min

全 揚 程	12m
数 量	2台

2) 電動機仕様

形 式	乾式水中形三相誘導電動機
出 力	3.7kW
極 数	4P
電 圧	3φ200V
周 波 数	50Hz
始動方式	直入れ

3) 主要部材料

ケーシング	FC200
羽 根 車	FC200
主 軸	SUS403

4) 塗装

エポキシ樹脂塗装

5) 保護装置

電動機焼損防止装置（オートカット）

6) 接続方式

JIS10Kフランジ

7) 数量 2台

8) 付属品（1基あたり）

地上銘板	: 1式
専用ケーブル（20m）	: 1式
吐出し曲管	: 1式
その他必要なもの	: 1式

(2) 仕切弁

1) 仕様

形 式	外ねじ式仕切弁
口 径	φ80mm
主要部材質	SUS304
接続方式	JIS10Kフランジ
数 量	2台

(3) 逆止弁

1) 仕様

形 式	スイング式逆止弁
口 径	φ 80mm
主要部材質	SUS304
接続方式	JIS10Kフランジ
数 量	2台

(4) 配管材

1) 機器仕様

口 径	φ 80、100
主要材質	SUS304、VP
フランジ	JIS10KF
数 量	1 式

(5) No.4フラップゲート

1) ゲート仕様

形 式	ステンレス製簡易フラップゲート
水路寸法	0.45m×0.9m
扉体寸法	0.56m×1.08m
数 量	1 門

2) 主要部材料

扉 体	SUS304
戸当金物	SUS304

(6) No.5フラップゲート

1) ゲート仕様

形 式	ステンレス製簡易フラップゲート
水路寸法	φ 320 mm
扉体寸法	φ 550 mm
数 量	1 門

2) 主要部材料

扉 体	SUS304
戸当金物	SUS304

(7) No. 6フラップゲート

1) ゲート仕様

形 式	ステンレス製簡易フラップゲート
水路寸法	0.52m×0.72m
扉体寸法	0.61m×0.81m
数 量	1 門

2) 主要部材料

扉 体	SUS304
戸当金物	SUS304

(8) 排水ポンプ制御盤

1) 数 量 1面

2) 形 式 鋼板製屋外自立形

3) 寸 法 設計図を参照し承諾図において決定する

4) 盤面取付器具

名称銘板	1式
発電機電源入線口	1式
その他必要なもの	1式

5) 窓面取付器具

名称銘板	1式
交流電圧指示計	1個
交流電流指示計	2個
水位指示計	1個
集合表示灯	1式
その他必要なもの	1式

6) 小扉内取付器具

名称銘板	1式
切替スイッチ	2個
操作スイッチ	2個
押釦スイッチ	2個
その他必要なもの	1式

7) 盤内取付器具

配線用遮断器	3P 100AF	1台
	3P NT	1台

	2P 30AF	3台
漏電遮断器	3P 50AF	2台
	2P 30AF	1台
電磁接触器		2台
3 要素継電器		2組
進相コンデンサ	75 μ F	2台
計器用変流器	20/5A	2台
ヒューズ類		1式
補助継電器		1式
限時継電器		1式
警報設定器		1式
電源用避雷器		1式
盤内照明		1式
換気ファン		1式
スペースヒータ		1式
水位計変換器取付スペース		1式
クラウド型監視装置取付スペース		1式
その他必要なもの		1式

8) 監視装置

クラウド型監視端末装置

数 量	1 式
概 要	データセンターへの通信を行うものである。
電 源	AC100～240V (付属 AC アダプター使用) または DC24V (停電バックアップ バッテリ内蔵)
O S	Linux Kernel 3.0 以上
機 能	定期及びイベント発生時の状態情報をサーバへ 送信機能 SD カードへのデータ一次保存機能 NTP による自動時刻補正機能 遠隔操作機能 ルーティング機能
外部接続	標準 SIM カードスロット内蔵 SD カードスロット 2GB 以上 Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX RS-232・RS-485 シリアルポート
入出力数	Di:24 点 / Do:8 点 / Ai:8 量/ Pi:8 点

設置環境	温度：0℃～50℃ 湿度：10%～90%(結露なきこと)
仕 様	携帯電話網を利用した無線での通信機能 インターネット又はパソコンの LAN 接続にて設定変更 NTP による自動時刻補正機能
付 属 品	無線アンテナ 専用 AC アダプター (AC100～240V) 専用コネクタ (ねじ固定式) 上記に関わるケーブル類
通信料金	通信費は 4G パケット無制限とし、クラウドサーバ 利用料に含むものとする。

クラウド監視システム

方 式	クラウド監視装置
概 要	本システムは親局を持たず、無線回線や光回線等を使用し、冗長化されたデータセンターに警報や信号を送信するものとする。 使用者はインターネット回線を通じて、ブラウザソフトを利用し、汎用パソコンやタブレット端末で現地機器の稼働状態や故障状態を確認出来るものとする。

データセンター

データサーバは、国内二カ所に設置し、データ管理保存及び演算・分析運用を行う。またメール通報可能なものとする。データベース及び閲覧サーバは冗長化され、障害時の復旧を迅速に行える仕組みとする。他機場との一元管理を行うものとする。

監視機能

- ・ログイン画面
ID 及びパスワードにて Web ブラウザから監視が可能なものとする。
- ・全体図
地図画面にて施設をプロットし、監視が可能なものとする。
また機場が多数になった場合には、階層別に地域をピックアップできるものとする。
- ・フロー図
各個別施設の詳細な監視制御を可能とする。
- ・イベント一覧
運転状態や警報状態等を管理する。

- ・トレンド一覧

計測データを管理する。

- ・その他

状態警報表示、瞬時値表示等

帳票機能（日報・月報・年報）

計測、計量の日報・月報・年報を表示します。なお帳票データは10年保存出来るものとし、必要に応じてCSVデータでダウンロード出来るものとする。

また天候については自動入力されるものとする。

通報機能

指定された携帯電話、PC、タブレット端末へのメール通報を行えるものとする。また、クラウド監視システムで既読を確認出来るものとする。

なお通信が3時間以上途切れた時は、メールにより異常を発報できるものとする。

台帳機能

施設単位で簡易な台帳管理機能が備わっていること。

セキュリティ

- ・パスワード制限

ユーザーごとにパスワードを持ち、ログインを制限します。

- ・情報漏洩

ISO27001に準拠し、SSL暗号化信号方式を採用していること。

データ取得周期

- ・状態・計測値 : 5分

- ・異常発生時 : リアルタイム

メンテナンス機能

- ・ユーザー情報及びメールアドレス編集

- ・帳票印鑑欄編集

- ・トレンドグループ

その他機能

- ・伝言メモ機能

フリーなメモスペースがあり、異常時対応等の入力などが行える。

- ・データ提供機能

帳票以外の詳細データをフリーにダウンロードすることが出来る。

(9) 調整池水位計

- | | |
|--------------|----------|
| 1) 数 量 | 1組 |
| 2) 形 式 | 投込圧力式水位計 |
| 3) 測定範囲 | 0～4m |
| 4) 電 源 | DC24V |
| 5) 出力信号 | DC4～20mA |
| 6) 構成 | |
| 変換器 | 1台 |
| 検出器 | 1台 |
| 専用ケーブル (15m) | 1本 |
| その他必要なもの | 1式 |

工事特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工 事 名 増富地区冠水対策工事
- ・工事場所 春日部市 増富 地内

(共通事項)

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、本工事に係る再生資源利用【促進】計画書を作成し、施工計画書に含め各1部提出する。また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、再生資源利用【促進】実施書を作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終請負金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の建設発生土を搬出する工事
- ② アスコン塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事
- ③ 最終請負金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託計画を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受けること。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

(建設発生土の搬出)

第4条 建設発生土は、以下に示す土質改良プラントへ搬出し、受入地までの片道運搬距離は仕様書によるものとする。

ア 土質改良プラント 埼玉県内の石灰改良プラント

2. 受注者は500m³以上の建設発生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例（埼玉県土砂条例）に基づき、土砂排出届書を受理担当機関へ提出する。
3. 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに建設発生土の搬出情報を郵便・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出する。

(建設廃棄物の再資源化等)

第5条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月

31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設としなければならない。

なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。

- 2 受注者は、契約前「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、監督員に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用【促進】実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(再生資材の利用)

第6条 下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資材名	規 格	備 考
石灰改良土	最大粒径20mm	埋 戻 し

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な場合は、新材への設計変更の対象とする。

(その他)

第7条 工事完成図書については、検査完了後、下記の電子データをCD-R等で納品しなければならない。

- ・材料承諾書類一式
- ・完成図書（PDF・CADデータ）
- ・工事写真
- ・その他監督員が必要と認めるもの

専任特例 1 号の場合の監理技術者等の配置に係る特記仕様書**(趣旨)**

第 1 条 この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 1 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 1 号の場合の監理技術者等」という。）及び監理技術者との連絡その他必要な措置を講ずるための者（以下、「連絡員」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

(技術者の配置等)

第 2 条 専任特例 1 号の場合の監理技術者等の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

- (1) 監理技術者等との連絡その他必要な措置を講ずるための者（以下、「連絡員」という。）を配置すること。
- (2) 連絡員は、土木一式工事又は建築一式工事の場合は、当該建設工事の種類に関する実務経験を 1 年以上有する者であること。

なお、連絡員の雇用形態については、直接的・恒常的雇用関係は必要ない。

- (3) 建設工事の工事現場間の距離が、同一の監理技術者等がその一日の勤務時間内に巡回可能なものであり、かつ工事現場において災害、事故その他の事象が発生した場合において、当該工事現場と他の工事現場との間の移動時間がおおむね 2 時間以内であること。

なお、移動時間は片道に要する時間であり、その判断は当該工事に関し通常の移動手段の利用を前提に、確実に実施できる手段により行うものとする。

- (4) 監理技術者等が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。
- (5) 下請次数が 3 を超えていないこと。

なお、工事途中において下請次数が 3 を超えた場合には、それ以降専任特例は活用できず、監理技術者等を専任で配置しなければならない。

- (6) 当該工事現場の施工体制を、監理技術者等が情報通信技術を利用する方法により確認するための措置を講じていること。
- (7) 人員の配置を示す計画書を作成し、落札候補者となった時点で発注者に提出すること。また、現場着手後は工事現場に備えおくこと。

(同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

第 3 条 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

(提出書類)

第 4 条 受注者は、専任特例 1 号の場合の監理技術者及び連絡員の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

2 受注者は、専任特例 1 号の場合の監理技術者及び連絡員の配置を行う場合は、施

工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

(適用除外)

第5条 次に掲げるいずれかの要件に該当する場合は、専任特例1号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

- 一 埼玉県建設工事低入札価格調査制度実施要領で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事であるとき。
- 二 埼玉県建設工事技術者複数配置試行要領による工事であるとき。

(CORINSへの登録)

第6条 本工事において、専任特例1号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

(その他)

第7条 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、連絡員を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

専任特例 2 号の場合の監理技術者の配置に係る特記仕様書**(趣旨)**

第 1 条 この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 2 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 2 号の場合の監理技術者」という。）及び監理技術者を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

(技術者の配置等)

第 2 条 専任特例 2 号の場合の監理技術者の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

- (1) 監理技術者補佐を専任で配置すること。
- (2) 監理技術者補佐は、主任技術者の資格を有する者のうち、一級の技術検定の第一次検定に合格した者（一級施工管理技士補）又は一級施工管理技士等の国家資格者、若しくは、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。
なお、監理技術者補佐として認められる業種は、主任技術者の資格を有する業種に限る。
- (3) 監理技術者補佐は入札参加者又は受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。
- (4) 監理技術者が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。
- (5) 監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行すること。
- (6) 監理技術者と監理技術者補佐の間で常に連絡が取れる体制であること。
- (7) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。

(同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

第 3 条 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

(提出書類)

第 4 条 受注者は、専任特例 2 号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

- 2 受注者は、専任特例 2 号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、施工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

(適用除外)

第5条 春日部市建設工事低入札価格取扱要綱で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事である場合は、専任特例2号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

(CORINSへの登録)

第6条 本工事において、専任特例2号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

(その他)

第7条 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、監理技術者補佐を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

工 事 名 増富地区冠水対策工事
工事場所 春日部市 増富 地内

(濁水の処理)

第3条 受注者は、回収した濁水を適切な処理を行わなければならない。

なお、本工事における設計図書では、下記の施設で処理することを想定しているが、契約締結時に発注者と受注者の間で確認される事項であるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

種類及び処理量	汚泥（油分を含む汚泥）、0. 2 3 m ³
中間処理施設	北葛飾郡松伏町地内、東武商事株式会社
処理方法	中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却含まず）

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

(共通事項)

第4条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。

3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。

4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）により管理するものとする。

(提出書類)

第5条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第4条第2項及び第3項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、工事完成後速やかにマニフェストを監督員に提示しなければならないものとする。

(その他)

第6条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

増富地区冠水対策工事

数 量 計 算 書
(機械設備)

直接労務費集計表

機械設備

單位：人

[illegible]

機器等据付

機械設備

[illegible]

[illegible]

小配管集計

スケルトン別配管長 集計表

管 種	区 分	呼び径	スケルトン 1	スケルトン 2	スケルトン 3	積算数量 [m]	備考
ステンレス鋼管	屋外	80	9.22			9.22	
ステンレス鋼管	屋外	100	3.75			3.75	
塩ビ管	給水用（屋外）	100	6.9			6.90	

設計数量・配管工計算表

*1) 設計とは、65mm以下では積算数量×1.1
75mm以上では積算数量×1

配管工合計	[人]
-------	-----

[illegible]

機 器 等 撤 去 工

機 械 設 備

名 称	数量	単位重量 (t)	総 重 量		分類 (類)	歩掛り		補正率 (%)	再使用歩掛り率 *1 (%)	撤去工 (人)	普通作業員 (人)	機械設備 据付工 (人)	設備機械工 (人)	技 術 者 (人)	電 工 (人)	備 考
			機 器 (t)	直接材料 (t)		X : 1台当り質量	(人/台,組)									
排水ポンプ	2	0.034	0.07		2	4.8 X ^{0.776}			40							
鋼製加工品	1	0.118		0.12	7	4.9 X ¹			40							
計			輸送重量 0.19 ton													

*1) 再使用あり：60% 再使用無：40%

小配管集計(撤去)

スケルトン別配管長 集計表

再使用	管 種	区 分	呼び径	スケルトン 1	スケルトン 2	スケルトン 3	計[m]	備考
なし	塩ビ管	給水用（屋外）	50	3.58			3.58	
なし								
なし								
なし								

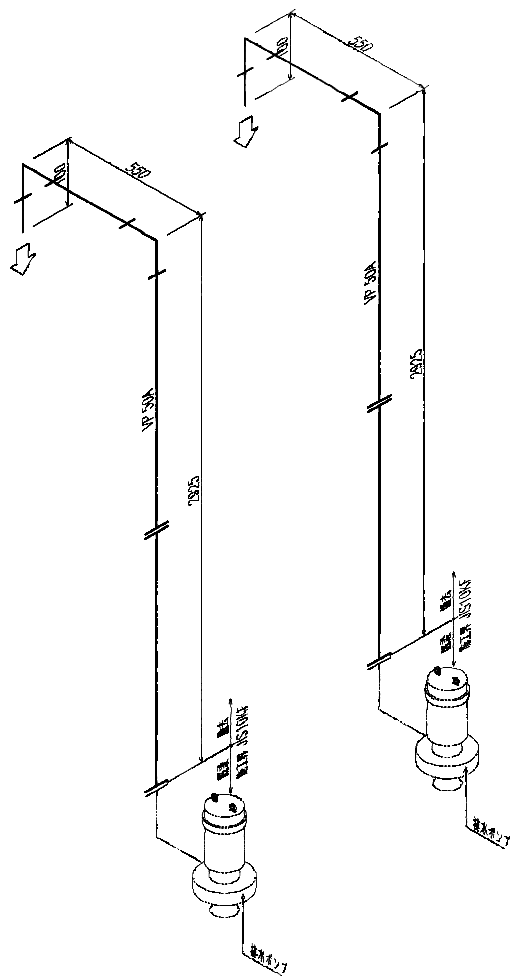
設計数量・配管工計算表

*1) 設計とは、65mm以下では積算数量×1.1
75mm以上では積算数量×1

撤去配管工合計	[人]
---------	-----

再使用	管 種	区 分	呼び径	積算数量 [m]	設計数量*1 [m]	歩掛り	配管工[人]	付属材料					付属材料 [m]	配管被覆工 [m]
								継手	接合材	支持材	塗装	比率		
									○			0.10	0.39	

撤去スケルトンNo. 1



再使用	管種	区分	口径	計算式(mm)	計(m)	備考
なし	塩ビ管	給水用（屋外）	50A	2925+550+100	3.58	
なし						
なし						
なし						

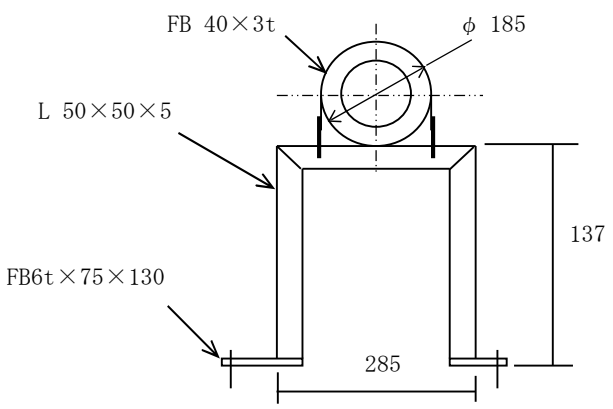
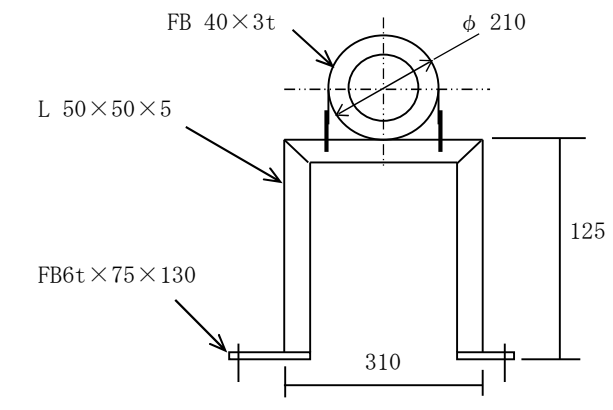
スケルトンNo. 1

鋼製加工品集計表

機 械 設 備

NO	名 称	SUS304 (kg)			SS400 (kg)			縞鋼板 (kg)	備 考	
		架台	カバー	その他	架台	カバー	その他	その他		
1	配管架台 A	6.01								
2	配管架台 B	3.05								
3	配管架台 C	4.71								
4	ワイヤーメッシュA					16.156				
5	ワイヤーメッシュB					15.698				
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
計		13.76				31.85			据 付	45.61 kg
計上数量		13.8				31.9			重 量	0.05 t

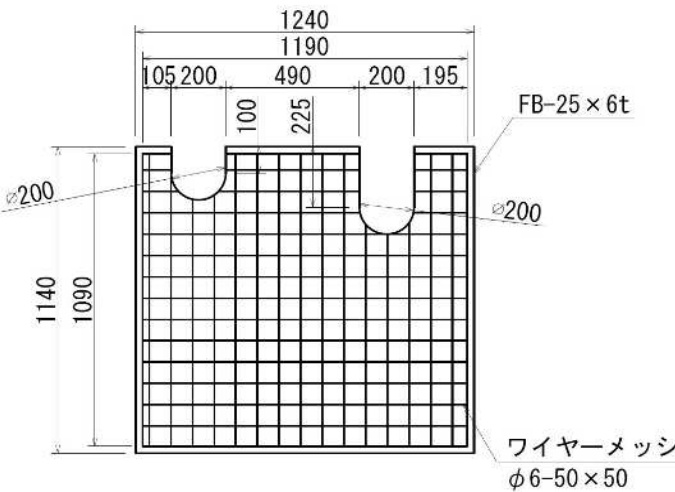
鋼製加工品計算書

NO	1	名 称	配管架台 A	台数	2	鋼 材	単位重量	計算式	集計
			SUS304 比重 7.93 g/cm³ 配管 80A 			L 50×50×5	3.81 kg/m	延べ長さ (285+2×(137-6-50))/10 ³ =0.447 m ×単位重量 0.447×3.81 =1.70 kg ×台数 1.703×2 =3.406 kg	3.406 kg
						FB 40×3t	0.953 kg/m	延べ長さ (3.14×185/2+50×2)/10 ³ =0.390 m ×単位重量 0.39×0.953 =0.372 kg ×台数 0.372×2 =0.744 kg	0.744 kg
						FB 6 t× 75 × L 130	3.569 kg/m	延べ長さ 2×130/10 ³ =0.260 m ×単位重量 0.26×3.569 =0.928 kg ×台数 0.928×2 =1.856 kg	1.856 kg
						計			6.006 kg
NO	2	名 称	配管架台 B	台数	1	鋼 材	単位重量	計算式	集計
			SUS304 比重 7.93 g/cm³ 配管 100A 			L 50×50×5	3.81 kg/m	延べ長さ (310+2×(125-6-50))/10 ³ =0.448 m ×単位重量 0.448×3.81 =1.71 kg ×台数 1.707×1 =1.707 kg	1.707 kg
						FB 40×3t	0.953 kg/m	延べ長さ (3.14×210/2+50×2)/10 ³ =0.430 m ×単位重量 0.43×0.953 =0.410 kg ×台数 0.41×1 =0.410 kg	0.410 kg
						FB 6 t× 75 × L 130	3.569 kg/m	延べ長さ 2×130/10 ³ =0.260 m ×単位重量 0.26×3.569 =0.928 kg ×台数 0.928×1 =0.928 kg	0.928 kg
						計			3.045 kg

鋼製加工品計算書

NO	3	名 称	配管架台 C	台数	2	鋼 材	単位重量	計算式	集計
SUS304 比重 7.93 g/cm³ 配管 80 A						L 50×50×5	3.81 kg/m	延べ長さ $(185+2 \times (210-6-50))/10^3 = 0.493$ m ×単位重量 0.493×3.81 =1.878 kg ×台数 1.878×2 =3.756 kg	3.756 kg
						FB 6 t × 50 L 100	2.379 kg/m	延べ長さ $2 \times 100/10^3 = 0.200$ m ×単位重量 0.2×2.379 =0.476 kg ×台数 0.476×2 =0.952 kg	0.952 kg
								計	4.708 kg
NO	4	名 称	ワイヤーメッシュA	台数	1	鋼 材	単位重量	計算式	集計
SS400 比重 7.85 g/cm³						FB 6 t × 25 × L 4360	1.178 kg/m	延べ長さ 4.36 =4.360 m ×単位重量 4.36×1.178 =5.136 kg ×台数 5.136×1 =5.136 kg	5.136 kg
						ワイヤーメッシュ φ6-50×50	8.880 kg/m ²	延べ面積 $((1090 \times 1190) - (200^2 + 0.125 \times 3.14 \times 200^2))/10^6 = 1.241$ m ² ×単位重量 1.241×8.88 =11.020 kg ×台数 11.02×1 =11.020 kg	11.020 kg
								計	16.156 kg

鋼製加工品計算書

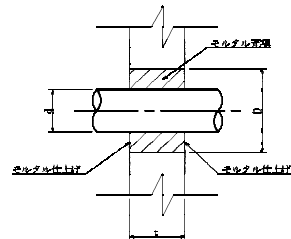
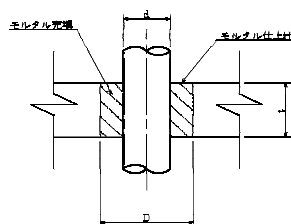
NO	5	名 称	ワイヤーメッシュB	台数	1	鋼 材	単位重量	計算式	集計
SS400 比重 7.85 g/cm ³ 						FB 6 t× 25 × L 4160	1.178 kg/m	延べ長さ 4.16 =4.160 m ×単位重量 4.16×1.178 =4.900 kg ×台数 4.9×1 =4.900 kg	4.900 kg
						ワイヤーメッシュ φ6-50×50	8.880 kg/m2	延べ面積 $((1090 \times 1190) - (200^2 + 100^2 + (0.125 \times 3.14 \times 200^2 \times 2)) / 10^6) = 1.216$ m ² ×単位重量 1.216×8.88 =10.798 kg ×台数 10.798×1 =10.798 kg	10.798 kg
								計	15.698 kg

複 合 工 集 計 表

機 械 設 備

NO	名 称	モルタル 充填 (m ³)	モルタル仕上	型枠工 (m ²)	はつり工 (m ³)	土工事						門扉 H=1250mm (m)	フェンス H=1500mm (m)	水替工 (式)
			t=20 (1:2) (m ²)			掘削工 (m ³)	再生切込 碎石 (m ³)	再生粒調 碎石 (m ³)	再生砂 (m ³)	密粒度 アスファルト (m ³)	残土 処分工 (m ³)			
1	φ80貫通部	0.026	0.176	0.176	0.029									
2	φ100貫通部	0.019	0.126	0.126	0.021									
3	φ300開口部				0.021									
4	排水管埋設部					1.211	0.323	0.323	0.463	0.081	1.211			
5	水替工													1
6	No.5フラップ 躯体改修	0.041												
7	フェンス更新											0.850	1.600	
計		0.09	0.30	0.302	0.07	1.211	0.323	0.323	0.463	0.081	1.211	0.85	1.60	1.00
設計数量		0.09	0.30	0.30	0.07	1.21	0.32	0.32	0.46	0.08	1.21	0.85	1.60	1.00

配管貫通部

No	配管名称	数 量 N	配管径 d mm	箱抜径 D mm	壁 厚 t mm	床・天井 t mm	モルタル充填工 (m ³)	モルタル仕上工 t=20 (m ²)	壁枠工 (m ³)		はつり工 (m ²)	略 図
							(D ² -d ²) × π /4 × t × N	(D ² -d ²) × π /4 × 2N	壁	床・天井	π /4 × D ² × t × N	
									(D ² -d ²) × π /4 × 2N	(D ² -d ²) × π /4 × N		
1	φ 80貫通部	2	φ 80	φ 250	300		0.026	0.176	0.176		0.029	壁 貫 通 
2	φ 100貫通部	1	φ 100	φ 300	300		0.019	0.126	0.126		0.021	
3	φ 300開口部	1		φ 300	300						0.021	
												床および天井貫通 
	計							0.302	0.302		0.071	

複合工計算書

No. 4

[illegible]

複合工計算書

No. 4

[illegible]

工事名： 増富地区冠水対策工事

集計設備（機材内容）

1. 今回 （ケーブル類 材料類 機器類）
2. 撤去 （ケーブル類 材料類 機器類）

機器数量

数量は機器金額入力欄の数量とします

(1) 機 器

排水ポンプ盤

面 1

(2) 機器

調整池水位計

組	1
---	---

材 料 数 量			(*) 印は工量無	
(1)	低圧ケーブル	ポンプ 動力用	m	16.3
(2)	低圧ケーブル	600V EM-CE 8 sq- 3 c	m	11.4
(3)	低圧ケーブル	600V EM-CE 5.5 sq- 2 c	m	5.50
(4)	低圧ケーブル	600V EM-CE 3.5 sq- 2 c	m	4.18
(5)	制御ケーブル	水位計ケーブル	m	8.47
(6)	制御ケーブル	フリクトケーブル	m	8.69
(7)	その他電線	EM-IE 3.5 sq	m	5.94
(8)	電線管類	G 36 mm (露出)	m	1
(9)	電線管類	G 28 mm (露出)	m	12.4
(10)	電線管類	G 22 mm (露出)	m	6.16
(11)	電線管類	プルボックス (SUS-WP) 300*300*200	個	1
(12)	電線管類	プルボックス (SUS-WP) 200*200*150	個	1
(13)	小配管, 弁類	防波管 VU 350 φ (有孔管)	m	2
(14)	小配管, 弁類	防波管 VU 150 φ (有孔管)	m	3
(15)	液位検出端	フリクトレベルスイッチ	個	1 (*)
(16)	その他器具	引込開閉器箱 W300*H800*D200	面	1
(17)	複合工費	鉄筋 D 10	kg	11 (*)
(18)	複合工費	鉄筋コンクリート	m3	0.15 (*)
(19)	複合工費	型枠	m ²	0.96 (*)
(20)	複合工費	目荒し工	m ²	0.50 (*)
(21)	複合工費	コア抜き 壁 75 φ	箇所	1 (*)
(22)	複合工費	コア抜き 壁 50 φ	箇所	2 (*)
(23)	一般労務費	電 工 (据付)	人	
(24)	一般労務費	配管工 (据付)	人	
(25)	一般労務費	機械工 (据付)	人	

材料数量

(*) 印は工量無

(26) 技術勞務費

技術者 (据付)

人

(27) 技術勞務費

技術者（単体調整）

人

(28) 技術勞務費

技術者（組合試験）

人

人 工 集 計 表

[illegible]

今回 (1/ 1)

据 付 工 集 計 表

機 器 名 称	形 状	単位	数量	技術者		電 工		技術者単体調整				歩 掛 ページ	機器重量(t)		備 考
				単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量		単位重量	重量	
排水ポンプ盤	鋼板製屋外自立形 W600×H1900×D500	面	1												動力制御盤1
調整池水位計	投込式水位計 検出器、変換器含む	組	1												発信器類 変換器類
計 (S-101)															

材料集計表 -

[illegible]

材 料 集 計 表 - 2

[illegible]

今回

材 料 内 訳 表

[illegible]

今回

材 料 内 訳 表

	配線区間		フリクトケーブル				EM-IE				G				G				G			
							3.5 sq				36 mm				28 mm				22 mm			
			P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP	露出	埋込			露出	埋込			露出	埋込		
NO	自	至																				
1003	引込開閉器箱	排水ポンプ盤													4.2							
1004	引込開閉器箱	排水ポンプ盤							5.4													
1006	排水ポンプ盤	P.BOX-2（今回									0.9											
1007	排水ポンプ盤	P.BOX-2（今回													0.9							
1008	排水ポンプ盤	P.BOX-2（今回			1.6																	
1009	P.BOX-2（今回	1号排水ポンプ													3.7							
1010	P.BOX-2（今回	2号排水ポンプ													2.5							
1011	P.BOX-2（今回	調整池水位計																3.1				
1012	P.BOX-2（今回	フリクトレベ			6.3													2.5				
															</							

今回

材 料 内 訳 表

NO	区分	電線管類	同左	小配管，弁類	同左	液位検出端	同左	その他器具	複合工費
		ブルボックス （SUS-WP）	ブルボックス （SUS-WP）	防波管	防波管	フリクトレヘルススイッチ	フリクトレヘルススイッチ	引込開閉器箱	鉄筋
		300*300*200	200*200*150	VU 350 φ （有孔管）	VU 150 φ （有孔管）		（歩掛り）	W300*H800*D200	D 10
		個	個	m	m	個	組	面	kg
1001	電気設備	1							
1002	電気設備		1						
1003	電気設備			2					
1004	電気設備				3	1			
1005	電気設備						1		
1006	電気設備							1	
1009	電気設備								10.7
(1/2)	ZHK (1- 1)	1	1	2	3	1	1	1	10.7

今回

材 料 内 訳 表

NO	区分	複合工費	同 左	同 左	同 左	同 左			
		鉄筋 コンクリート	型枠	目荒し工	コア抜き	コア抜き			
					壁 75 φ	壁 50 φ			
		m3	m ²	m ²	箇所	箇所			
1007	電気設備				1				
1008	電気設備					2			
1010	電気設備	0.15							
1011	電気設備		0.96						
1012	電気設備			0.50					

今回 (1/ 3)

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
1001	200V引込点	引込開閉器箱 (今回)	600V EM-CE 8 sq - 3 c	P&D		
				RACK		
				CP	5.0	(4.3)+ 0.2 + (0.5)
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
1002	100V引込点	引込開閉器箱 (今回)	600V EM-CE 5.5 sq - 2 c	P&D		
				RACK		
				CP	5.0	(4.3)+ 0.2 + (0.5)
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
1003	引込開閉器箱 (今回)	排水ポンプ盤 (今回)	600V EM-CE 8 sq - 3 c	P&D		
				RACK		
				CP	5.4	(0.5)+ (0.2)+ 0.6 + 0.6 + 1.0 + (0.8)+ 1.0 + (0.2)+ (0.5)
				FEP		
			G 28 mm	CP		
				露出	4.2	(0.2)+ 0.6 + 0.6 + 1.0 + (0.8)+ 1.0
				埋込		
1004	引込開閉器箱 (今回)	排水ポンプ盤 (今回)	EM-IE 3.5 sq	P&D		
				RACK		
				CP	5.4	(0.5)+ (0.2)+ 0.6 + 0.6 + 1.0 + (0.8)+ 1.0 + (0.2)+ (0.5)
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
1005	引込開閉器箱 (今回)	外灯 (既設)	600V EM-CE 3.5 sq - 2 c	P&D		
				RACK		
				CP	3.8	(0.5)+ 0.2 + (3.1)
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		

今回 (2/ 3)

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
1006	排水ポンプ盤 (今回)	P. BOX-2 (今回)	ポンプ 動力用 x 2	P&D		
				RACK		
				CP	1.6	(0.5)+ (0.2)+ 0.9
				FEP		
			G 36 mm	CP		
				露出	0.9	0.9
				埋込		
1007	排水ポンプ盤 (今回)	P. BOX-2 (今回)	水位計ケーブル	P&D		
				RACK		
				CP	1.6	(0.5)+ (0.2)+ 0.9
				FEP		
			G 28 mm	CP		
				露出	0.9	0.9
				埋込		
1008	排水ポンプ盤 (今回)	P. BOX-2 (今回)	フリクトケーブル	P&D		
				RACK		
				CP	1.6	(0.5)+ (0.2)+ 0.9
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
1009	P. BOX-2 (今回)	1号排水ポンプ (今回)	ポンプ 動力用	P&D		
				RACK		
				CP	6.4	1.1 + 0.8 + 0.6 + 0.6 + (0.2)+ 0.4 + 0.2 + (2.5)
				FEP		
			G 28 mm	CP		
				露出	3.7	1.1 + 0.8 + 0.6 + 0.6 + (0.2)+ 0.4
				埋込		
1010	P. BOX-2 (今回)	2号排水ポンプ (今回)	ポンプ 動力用	P&D		
				RACK		
				CP	5.2	1.1 + 0.8 + (0.2)+ 0.4 + 0.2 + (2.5)
				FEP		
			G 28 mm	CP		
				露出	2.5	1.1 + 0.8 + (0.2)+ 0.4
				埋込		

今回 (3/ 3)

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
1011	P. BOX-2 (今回)	調整池水位計 (今回)	水位計ケーブル	P&D		
				RACK		
				CP	6.1	1.1 + 0.8 + 0.6 + (0.2)+ 0.4 + (3.0)
				FEP		
			G 22 mm	CP		
				露出	3.1	1.1 + 0.8 + 0.6 + (0.2)+ 0.4
				埋込		
1012	P. BOX-2 (今回)	フリクトレベルスイッチ (今回)	フリクトケーブル	P&D		
				RACK		
				CP	6.3	1.1 + 0.4 + 3.2 + 0.2 + (1.4)
				FEP		
			G 22 mm	CP		
				露出	2.5	1.1 + 0.8 + 0.6
				埋込		

撤去 (1/ 1)

(撤 去)据 付 工 集 計 表

機 器 名 称	形 状	単位	数量	技術者		電 工		技術者単体調整				歩 掛 ページ	機器重量(t)		備 考
				単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量	単位工量	工量		単位重量	重量	
排水ポンプ盤	鋼板製屋内壁掛形 W600×H1000×D200	面	1												現場操作盤8
計 (S-201)				#	---										

#印は再使用しない撤去なので技術者を電 工に読み替える

(撤 去) 材 料 内 訳 表

	配線区間		ポンプ 動力用				600V CV				600V CV				600V CV				VV-F				
							8 sq				5.5 sq				3.5 sq				1.6 mm				
							3 c				2 c				2 c				2 c				
NO	自	至	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP	P&D	RACK	CP	FEP	
R 1001	200V引込点	引込開閉器箱							5.0														
R 1002	100V引込点	引込開閉器箱											5.0										
R 1003	引込開閉器箱	排水ポンプ盤							3.4	2.5													
R 1005	引込開閉器箱	換気扇用MCCB																4.5	2.9				
R 1006	引込開閉器箱	外灯（既設）																				3.8	
R 1007	換気扇用MCCB	温度設定器（																				1.0	
R 1010	排水ポンプ盤	P.BOX-3（撤去			6.5x2																		
R 1012	P.BOX-3（撤去	1号排水ポンプ			4.0																		
R 1013	P.BOX-3（撤去	2号排水ポンプ			4.8																		
							</																

撤去

(撤 去) 材 料 内 訳 表

NO	区分	電線管類	同 左	同 左	小配管，弁類	液位検出端	同 左	その他器具	同 左
		プルボックス (SUS-WP)	プルボックス (SUS-WP)	プルボックス (樹脂)	防波管	フリクトレベ [®] ルスイッチ	フリクトレベ [®] ルスイッチ	引込開閉器箱	非常通報装置
		250*250*150	150*150*100	100*100*70	VU 300 φ (有孔管)		(歩掛り)	W300*H800*D200	
		個	個	個	m	個	組	面	台
R1001	電気設備	1							
R1002	電気設備		1						
R1003	電気設備			1					
R1004	電気設備				3.5				
R1005	電気設備					5			
R1006	電気設備						5		
R1007	電気設備							1	
R1008	電気設備								1

撤去

(撤去)材料内訳表

NO	区分	その他器具	同 左	同 左	同 左				
		換気扇 φ 200 AC100V	温度設定器	コンセント 2P15A	MCCB 2P 20AT				
		台	個	個	個				
R1009	電気設備	1							
R1010	電気設備		1						
R1011	電気設備			1					
R1012	電気設備				1				
(2/2)	ZRK (2- 2)	1	1	1	1				

撤去 (1/ 3)

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 1001	200V引込点	引込開閉器箱 (撤去)	600V CV 8 sq - 3 c	P&D		
				RACK		
				CP	5.0	(4.3)+ 0.2 + (0.5)
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
R 1002	100V引込点	引込開閉器箱 (撤去)	600V CV 5.5 sq - 2 c	P&D		
				RACK		
				CP	5.0	(4.3)+ 0.2 + (0.5)
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
R 1003	引込開閉器箱 (撤去)	排水ポンプ盤 (撤去)	600V CV 8 sq - 3 c	P&D		
				RACK		
				CP	3.4	(0.5)+ 0.2 + (1.8)+ (0.4)+ (0.5)
				FEP	2.5	(0.3)+ 0.7 + 0.8 + (0.7)
			VE 22 mm	CP		
				露出	0.4	(0.4)
				埋込		
R 1004	引込開閉器箱 (撤去)	排水ポンプ盤 (撤去)	IV 3.5 sq	P&D		
				RACK		
				CP	3.4	(0.5)+ 0.2 + (1.8)+ (0.4)+ (0.5)
				FEP	2.5	(0.3)+ 0.7 + 0.8 + (0.7)
				CP		
				露出		
				埋込		
R 1005	引込開閉器箱 (撤去)	換気扇用MCCB (撤去)	600V CV 3.5 sq - 2 c	P&D		
				RACK		
				CP	4.5	(0.5)+ 0.2 + (1.8)+ (1.6)+ (0.2)+ 0.2
				FEP	2.9	(0.3)+ 0.7 + 0.8 + 0.4 + (0.7)
			VE 22 mm	CP		
				露出	1.6	(1.6)
				埋込		

撤去 (2/ 3)

拾い出し根拠表

N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 1006	引込開閉器箱 (撤去)	外灯 (既設)	VV-F 1.6 mm - 2 c	P&D		
				RACK		
				CP	3.8	(0.5)+ 0.2 + (3.1)
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
R 1007	換気扇用MCCB (撤去)	温度設定器 (撤去)	VV-F 1.6 mm - 2 c	P&D		
				RACK		
				CP	1.0	0.2 + (0.5)+ 0.2 + 0.1
				FEP		
			VE 22 mm	CP		
				露出	0.7	0.2 + (0.5)
				埋込		
R 1008	NTT引込点	P. BOX-1 (撤去)		P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
			VE 22 mm	CP		
				露出	0.5	(0.5)
				埋込		
R 1009	P. BOX-1 (撤去)	非常通報装置 (撤去)		P&D		
				RACK		
				CP		
				FEP		
			VE 22 mm	CP		
				露出	0.8	(0.7)+ 0.1
				埋込		
R 1010	排水ポンプ盤 (撤去)	P. BOX-3 (撤去)	ポンプ 動力用 x 2	P&D		
				RACK		
				CP	6.5	(0.5)+ (0.3)+ 0.6 + 0.1 + (0.3)+ 0.5 + 2.4 + 1.8
				FEP		
			PE 36 mm	CP		
				露出	6.0	(0.3)+ 0.6 + 0.1 + (0.3)+ 0.5 + 2.4 + 1.8
				埋込		

撤去 (3/ 3)

拾い出し根拠表

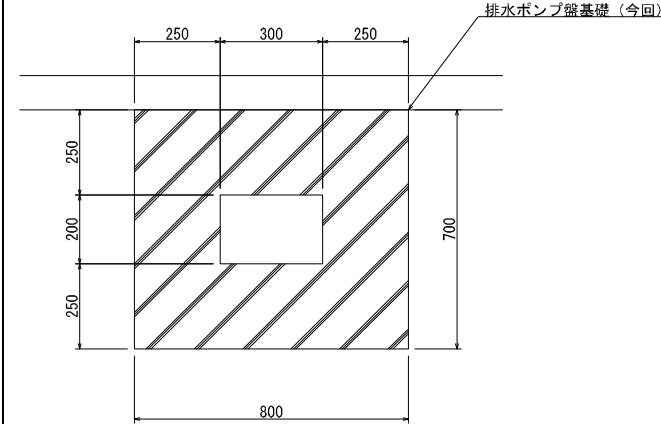
N o	自	至	種別・サイズ・本数	経路	合計	計 算
R 1011	排水ポンプ盤 (撤去)	P. BOX-3 (撤去)	フリクトケーブル x 5	P&D		
				RACK		
				CP	6.5	(0.5)+ (0.3)+ 0.6 + 0.1 + (0.3)+ 0.5 + 2.4 + 1.8
				FEP		
			PE 28 mm	CP		
				露出	6.0	(0.3)+ 0.6 + 0.1 + (0.3)+ 0.5 + 2.4 + 1.8
				埋込		
R 1012	P. BOX-3 (撤去)	1号排水ポンプ (撤去)	ポンプ動力用	P&D		
				RACK		
				CP	4.0	0.2 + (0.4)+ 0.4 + 0.4 + (2.6)
				FEP		
			可とう管 30 mm	CP		
				露出	1.0	0.2 + (0.4)+ 0.4
				埋込		
R 1013	P. BOX-3 (撤去)	2号排水ポンプ (撤去)	ポンプ動力用	P&D		
				RACK		
				CP	4.8	0.2 + (0.4)+ 0.4 + 1.2 + (2.6)
				FEP		
				CP		
				露出		
				埋込		
R 1014	P. BOX-3 (撤去)	フリクトレベルスイッチ×2 (撤去)	フリクトケーブル x 2	P&D		
				RACK		
				CP	1.0	0.2 + (0.3)+ (0.5)
				FEP		
			可とう管 30 mm	CP		
				露出	0.5	0.2 + (0.3)
				埋込		
R 1015	P. BOX-3 (撤去)	フリクトレベルスイッチ×3 (撤去)	フリクトケーブル x 3	P&D		
				RACK		
				CP	3.5	0.4 + 0.3 + (0.4)+ (2.4)
				FEP		
			可とう管 30 mm	CP		
				露出	1.1	0.4 + 0.3 + (0.4)
				埋込		

複 合 工 計 算 書

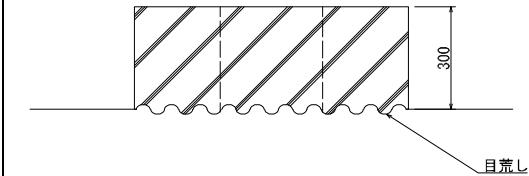
1	排水ポンプ盤基礎	数量	1式	名 称	形 状	計 算 式	計	備 考
				鉄筋	D10 (0.560kg/m)	$((0.65 \times 8) + (0.55 \times 8) + (0.1 \times 6) + (0.315 \times 28)) \times 0.560$ =10.6512	10.7 m ³	
				鉄筋コンクリート		$(0.7 \times 0.8 \times 0.3) - (0.3 \times 0.2 \times 0.3)$ =0.15	0.15 m ²	
				型枠		$(0.7 \times 0.3) \times 2 + (0.8 \times 0.3) + (0.3 \times 0.3) \times 2 + (0.2 \times 0.3) \times 2$ =0.96	0.96 m ²	
				目荒し工		$(0.8 \times 0.7) - (0.2 \times 0.3)$ =0.5	0.50 m ²	

排水ポンプ盤基礎詳細図

平面図

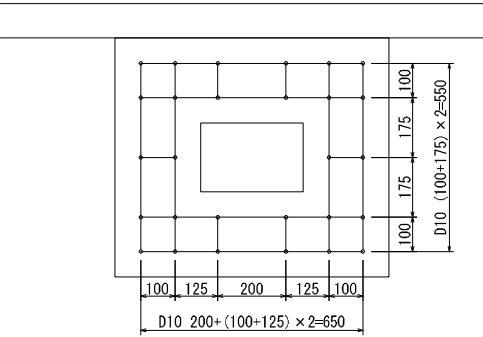


正面図

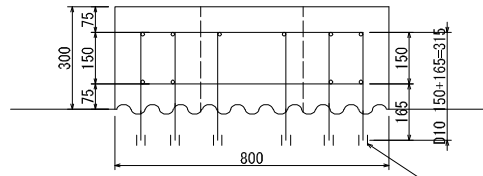


排水ポンプ盤基礎配筋図

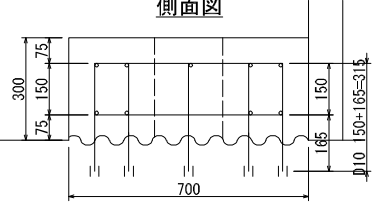
平面図



正面図

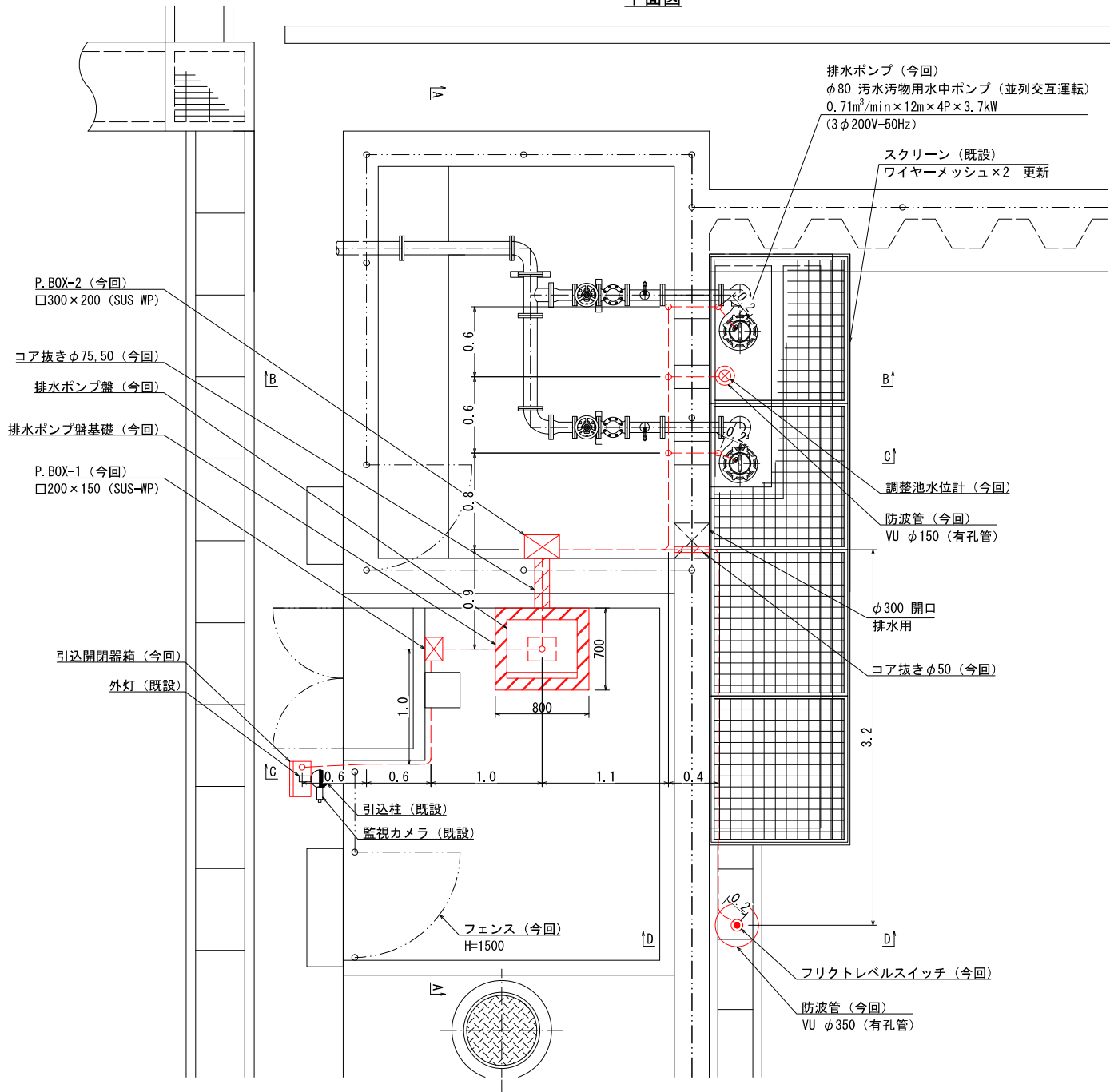


側面図



D10 差し筋アンカー
接着系あと施工アンカー

平面図

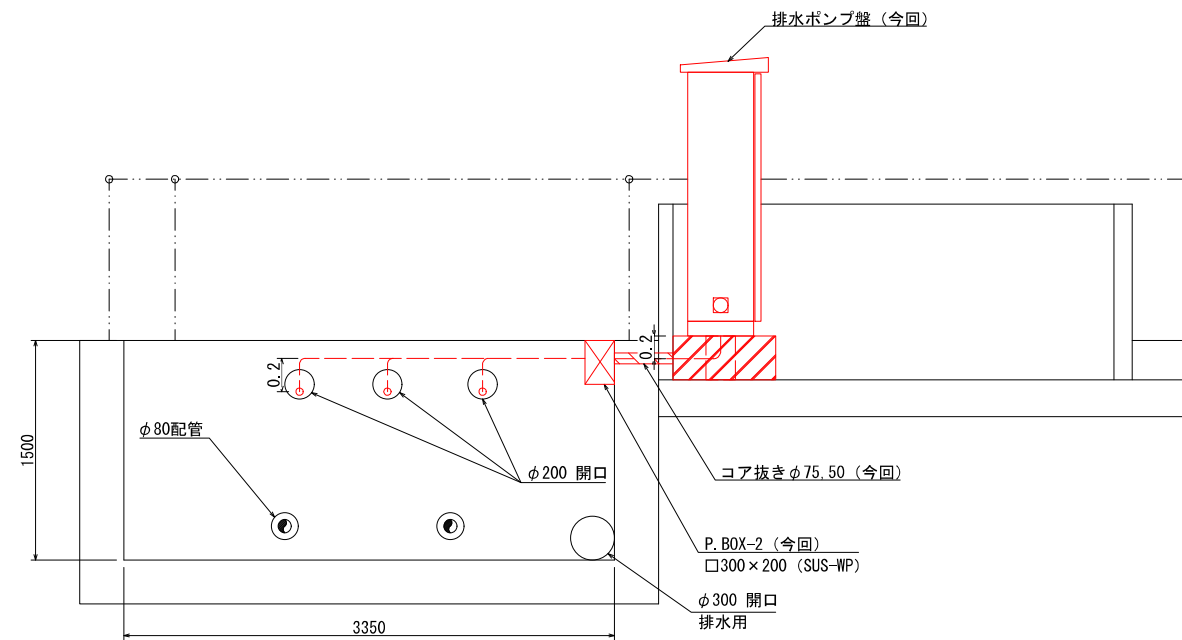


配線表

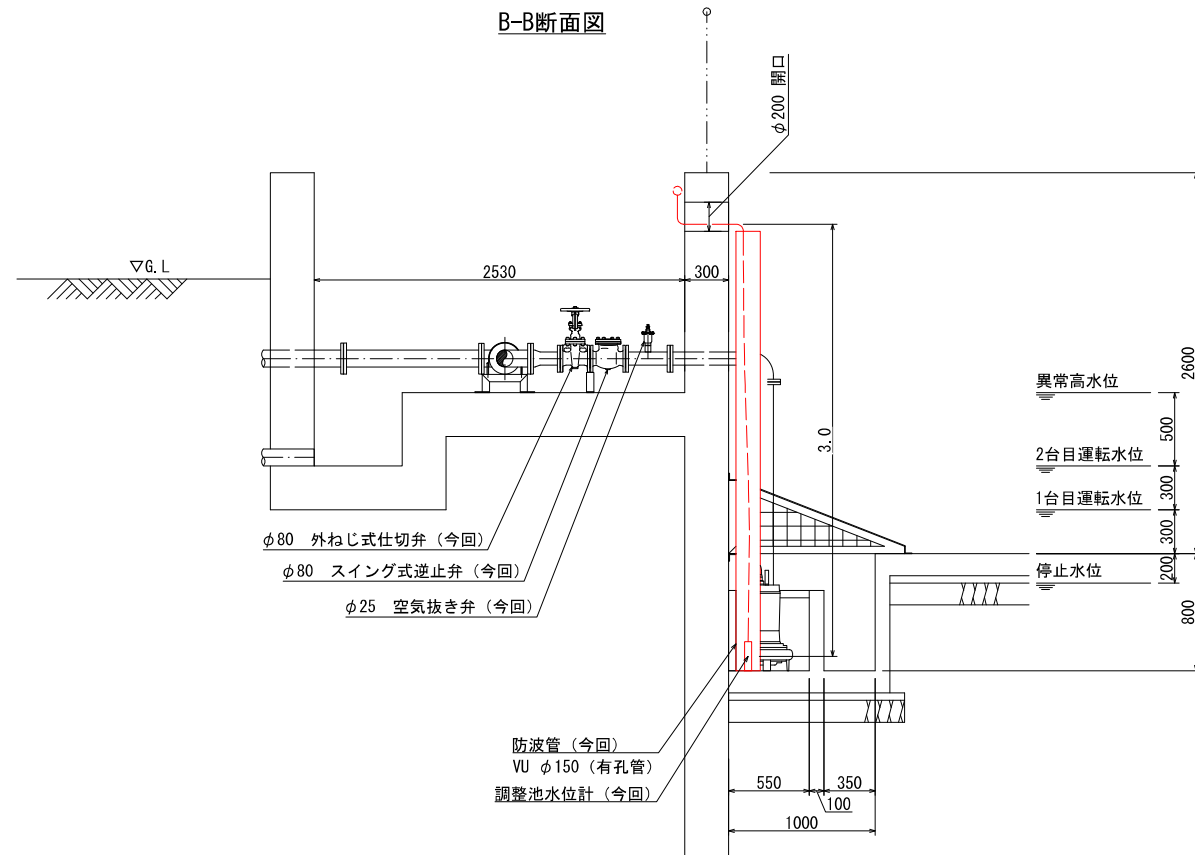
自		至		ケーブル仕様	接地線	電線管	備考
記号	名称	記号	名称	線種・サイズ・芯数・本数			
	200V引込点		引込開閉器盤 (今回)	600V CE 8sq-3c (今回)			
	100V引込点		〃	600V CE 3.5sq-2c (今回)			
	引込開閉器盤 (今回)		排水ポンプ盤 (今回)	600V CE 8sq-3c (今回)	IE 3.5sq (今回)	G 28 (今回)	
	〃		外灯 (既設)	600V CE 3.5sq-2c (今回)			
	排水ポンプ盤 (今回)		P.BOX-2 (今回)	ポンプ専用ケーブル×2 (今回)		G 36 (今回)	
	〃		〃	水位計専用ケーブル (今回)		G 28 (今回)	
	〃		〃	フリクト専用ケーブル (今回)			
	P.BOX-2 (今回)		1号排水ポンプ (今回)	ポンプ専用ケーブル (今回)		G 28 (今回)	
	〃		2号排水ポンプ (今回)	ポンプ専用ケーブル (今回)		G 28 (今回)	
	〃		調整池水位計 (今回)	水位計専用ケーブル (今回)		G 22 (今回)	
	〃		フリクトレベルスイッチ (今回)	フリクト専用ケーブル (今回)		G 22 (今回)	
	引込開閉器箱 (今回)		D種接地極 (既設)		IV 5.5sq (既設)		

注記)
1. 赤線部は、今回施工を示す。
2. その他は、既設を示す。

A-A断面図



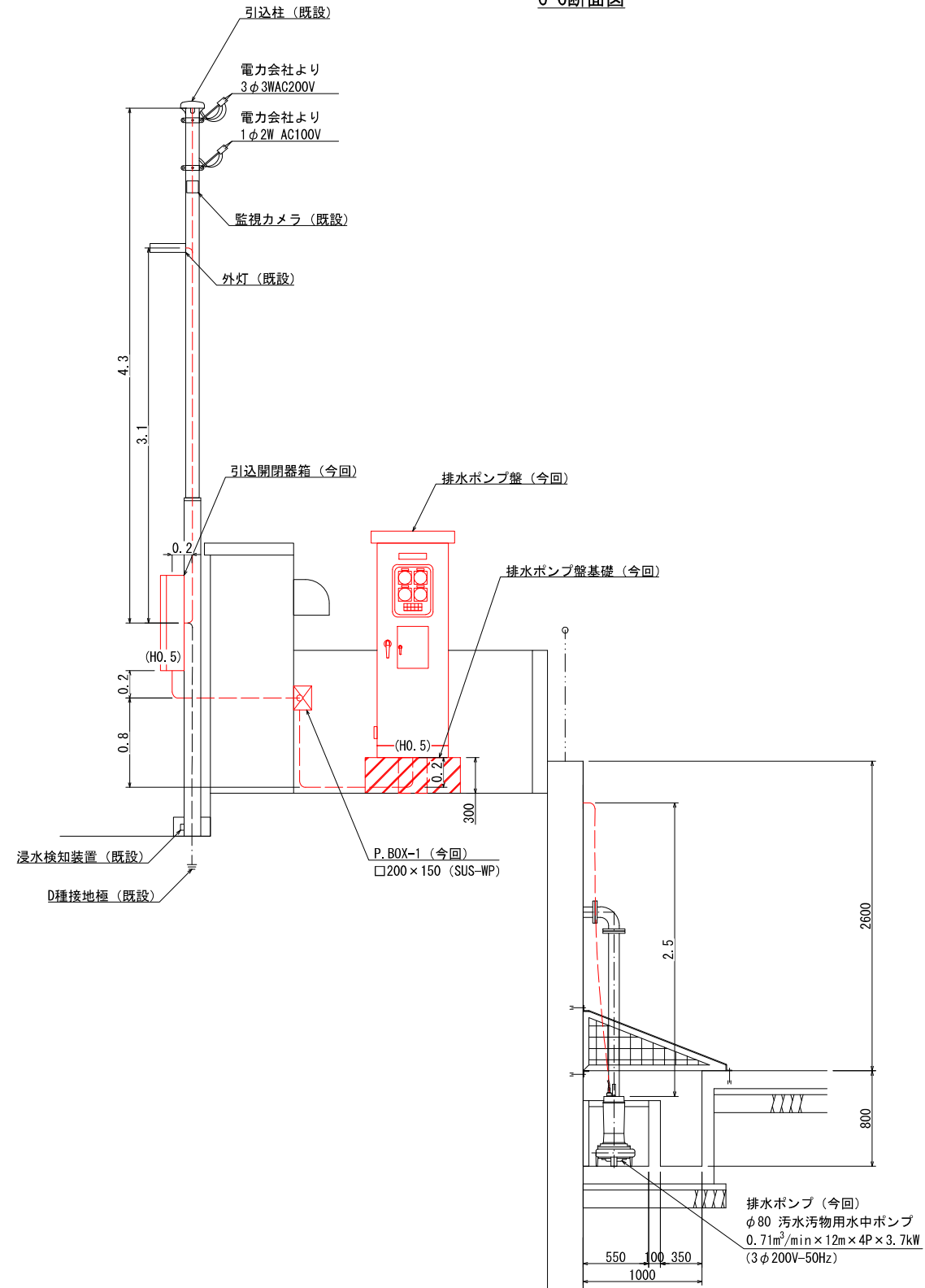
B-B断面図



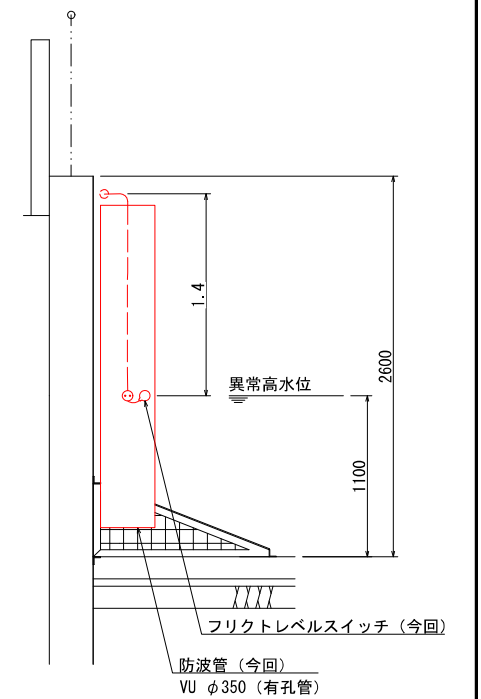
配線根拠断面図（更新）

A1 : $S=1/25$
A3 : $S=1/50$

C-C断面图

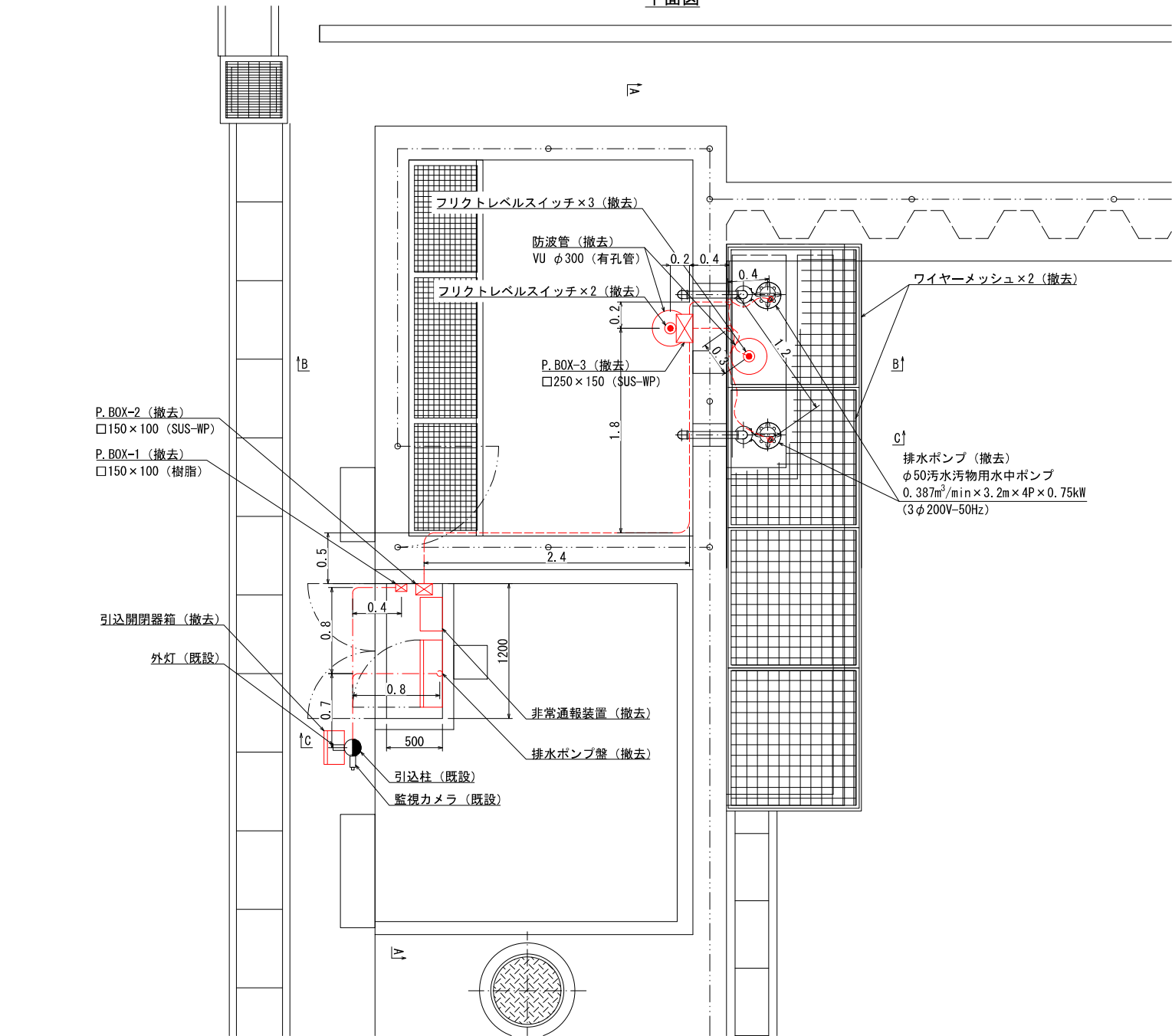


D-D断面图



- 注記)
1. 赤線部は、今回施工を示す。
 2. その他は、既設を示す。

平面図



撤去配線表

自		至		ケーブル仕様	接地線	電線管	備考
記号	名称	記号	名称	線種・サイズ・芯数・本数			
	200V引込点		引込開閉器盤（撤去）	600V CV 8sq-3c（撤去）			
	100V引込点		〃	600V CV 5.5sq-2c（撤去）			
	引込開閉器盤（撤去）		排水ポンプ盤（撤去）	600V CV 8sq-3c（撤去）	IV 3.5sq（撤去）	VE 22（撤去）※1	
	〃		換気扇用MCCB（撤去）	600V CV 3.5sq-2c（撤去）		VE 22（撤去）※1	
	〃		外灯（既設）	VVF 1.6mm-2c（撤去）			
	換気扇用MCCB（撤去）		温度設定器（撤去）	VVF 1.6mm-2c（撤去）		VE 22（撤去）	
	NTT引込点		P. BOX-1（撤去）			VE 22（撤去）※1	
	P. BOX-1（撤去）		非常通報装置（撤去）			VE 22（撤去）	
	排水ポンプ盤（撤去）		P. BOX-3（撤去）	ポンプ専用ケーブル×2（撤去）		PE 36（撤去）	
	〃		〃	フリクト専用ケーブル×5（撤去）		PE 28（撤去）	
	P. BOX-3（撤去）		1号排水ポンプ（撤去）	ポンプ専用ケーブル（撤去）		可とう管 #30（撤去）	
	〃		2号排水ポンプ（撤去）	ポンプ専用ケーブル（撤去）			
	〃		フリクトレベルスイッチ×2（撤去）	フリクト専用ケーブル×2（撤去）		可とう管 #30（撤去）	
	〃		フリクトレベルスイッチ×3（撤去）	フリクト専用ケーブル×3（撤去）		可とう管 #30（撤去）	
	引込開閉器箱（撤去）		D種接地極（既設）		IV 5.5sq（既設）		

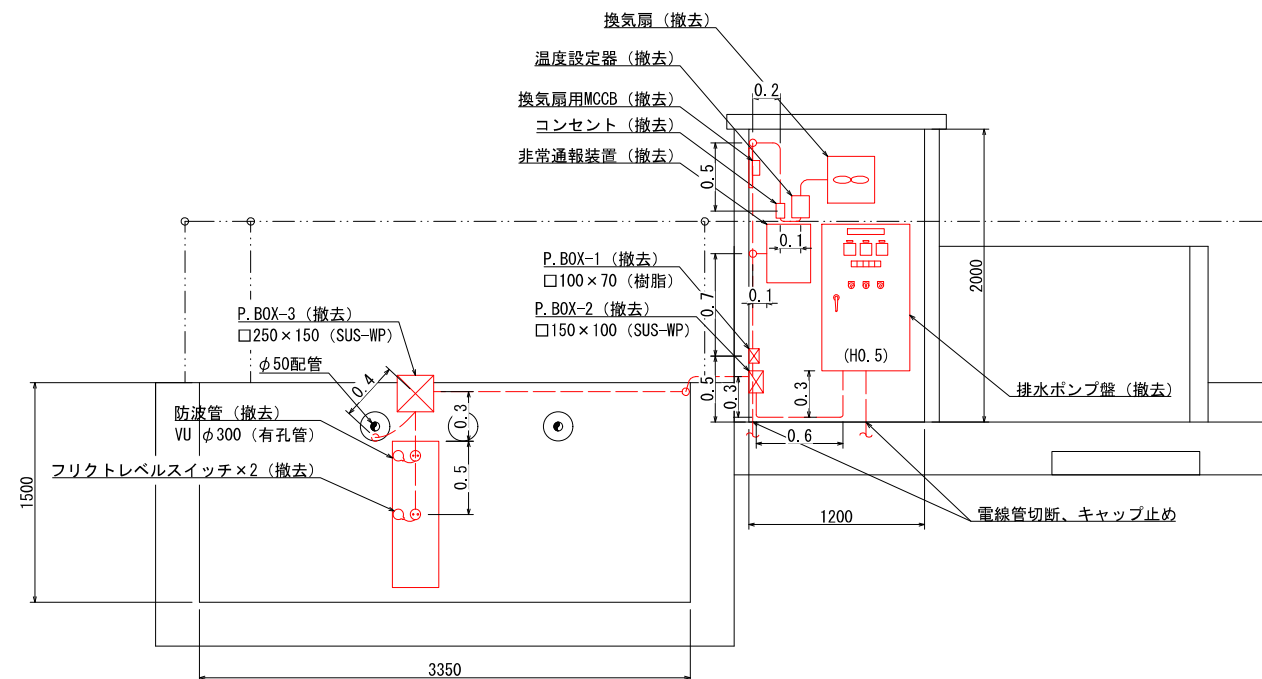
※1 露出部の電線管を切断・撤去し、電線管切断部にキャップ止めを行う。

注記)
1. 赤線部は、撤去を示す。
2. その他は、既設を示す。

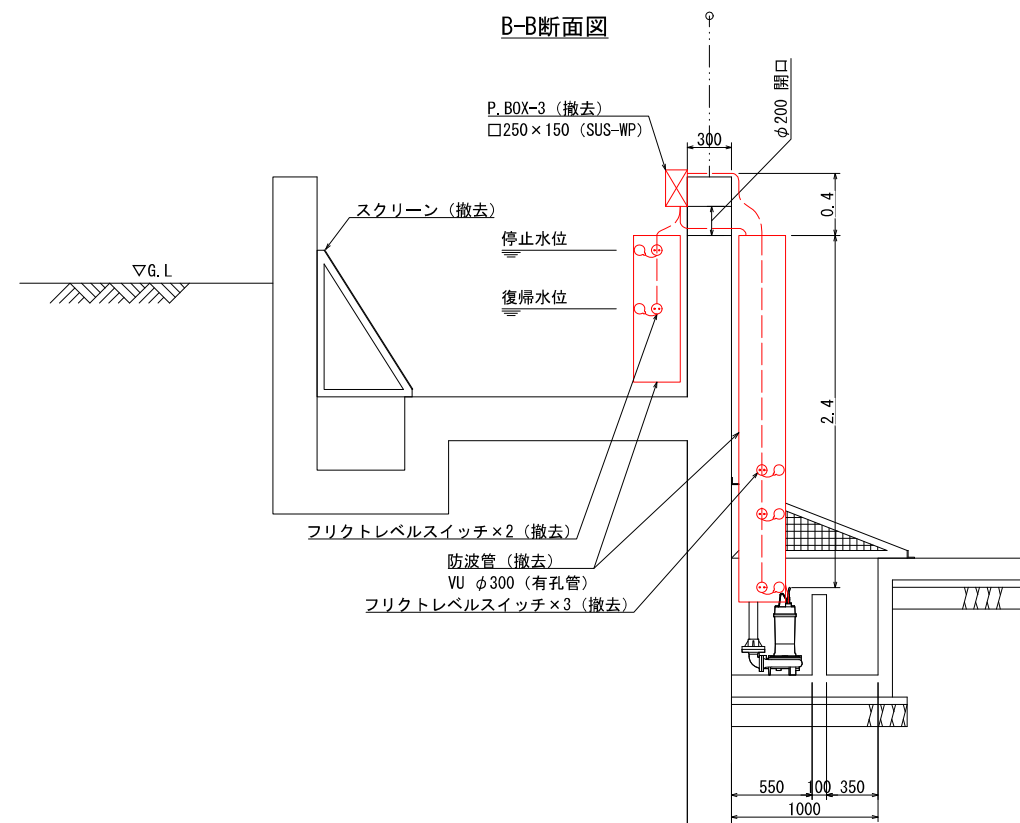
配線根拠断面図（撤去）

A1 : S=1/25
A3 : S=1/50

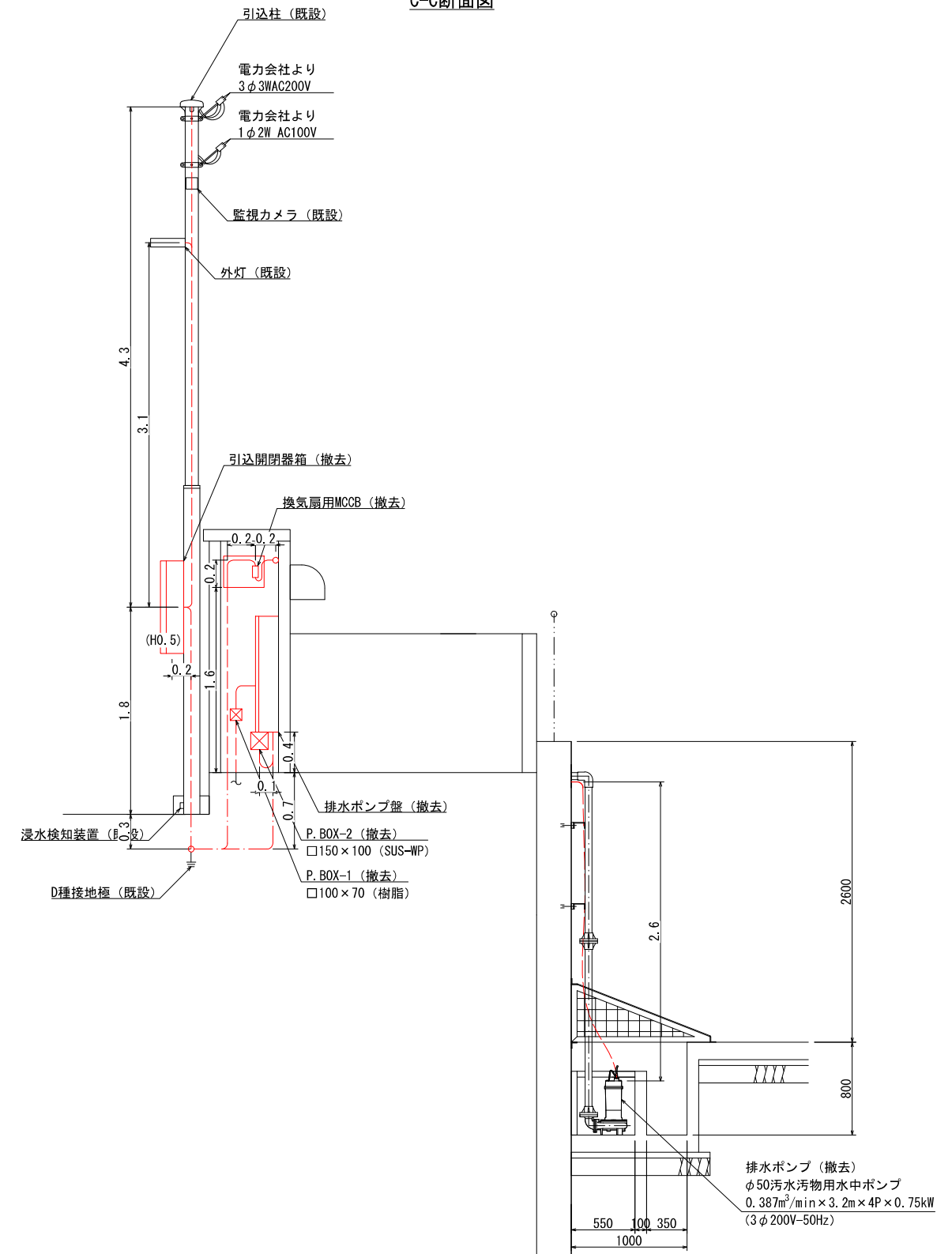
A-A断面図



B-B断面図



C-C断面図



注記

1. 赤線部は、撤去を示す。
2. その他は、既設を示す。

増富地区冠水対策工事

数 量 計 算 書

令 和 8 年 8 月

春日部市建設部河川課

雨水管整備工

(材料費)

[illegible]

(布設費)

[illegible]

数量計算書

[illegible]

圧送管布設工

(材料費)

[illegible]

(布設費)

[illegible]

(土工事費)

[illegible]

人孔蓋交換工

人孔蓋交換工(材工費)

[illegible]

土工事費集計表

[illegible]

構造物撤去工

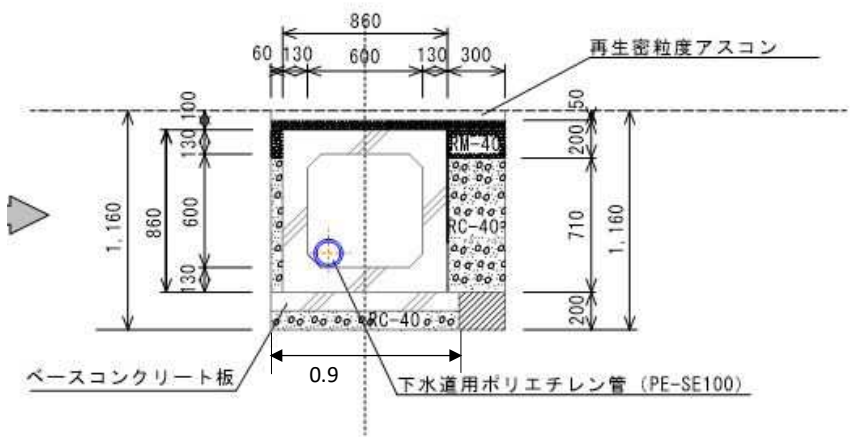
構造物撤去工

数量集計表

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	設計仕様数量	備 考
舗装版取壊し工						
	舗装版切断	t ≤ 15cm	m	12.80	13	
	濁水処分		m3	0.017	0.02	
	濁水運搬処理	5.0km以下	式	別工種で計上 1		処理量 0.017m3
	舗装版破碎	t ≤ 15cm	m2	2.11	2	
	As殻運搬処分	9.0km以下	m3	0.11	0.1	
	掘削	集水桝 (0.8*0.3) *1.4+ (0.4*0.45) *1.4 暗渠 4.45*0.38*1.16	m3	2.55	3	
	残土処分	2.7km以下	m3	2.55	3	
	埋戻し以降	新設時に計上				
構造物撤去工						
	構造物取壊工 既設側溝撤去	300B	m3	0.07	0.1	×2箇所
	構造物取壊工 横断暗渠撤去	300A L=4.45m	m3	4.63	5	m当り250kg
	集水桝撤去	300B H800	kg	496	496	
	集水桝撤去	300B H550	kg	341	341	
	集水桝撤去	300B (1)341kg (2)496kg	m3	0.19	0.2	×2基
	Co殻運搬処分 計	既設側溝+集水桝+横断暗渠	m3	4.89	5	
	スクラップ処分	32.0kg × 2箇所 = 64.0kg km以下	t	0.06	0.06	グレーチング蓋

工種	横断暗渠	箇所	10.0m当り
----	------	----	---------

横断暗渠（600×600）構造図
（新設横断暗渠）



種 別	規格・形状	計 算 式	設計仕様数量
基礎碎石		暗渠設置に含む	
基礎コンクリート	18N t=100mm	$V=0.98\text{m} \times 0.1\text{m} \times 4.15\text{m} = 0.41\text{m}^3$	0.4
型枠	基礎Co	$A=(4.15 \times 0.10) \times 2\text{面} = 0.83\text{m}^2$	1
横断暗渠	600×600	$L = 4.15\text{m}$	4.15
埋戻し	小規模	$V=0.24\text{m} \times 0.20\text{m} \times 4.15\text{m} = 0.2\text{m}^3$	0.2
下層路盤	RC-40 t=300mm	$A=0.3\text{m} \times 4.15\text{m} = 1.2\text{m}^2$	1
上層路盤	RM-40 t=200mm	$A=0.3\text{m} \times 4.15\text{m} = 1.2\text{m}^2$	1
仮舗装	再生密粒度As t=50mm	$A=0.3\text{m} \times 4.15\text{m} = 1.2\text{m}^2$	1

工種	集水枳	箇所	2箇所
集水枳 平面図 断面図			
種 別	規格・形状	計 算 式	設計仕様数量
基礎碎石	RC-40 t=100mm	集水枳設置に含む	
基礎コンクリート	18N t=100mm	$V=0.95\text{m} \times 0.95\text{m} \times 0.10\text{m}$ =0.19m ³	0.2
型枠	基礎Co	$A=0.95\text{m} \times 0.10\text{m} \times 2 \times 2$ =0.38m ²	0.4
集水枳	□600	L =2基	2
グレーチング	T-25, 細目	L =2枚	2
底版コンクリート	18N t=150mm	$V=0.6\text{m} \times 0.6\text{m} \times 0.15\text{m}$ =0.054m ³	0.05
埋戻し	小規模	$V=(0.25\text{m} \times 0.3\text{m} + 0.20\text{m} \times 0.3\text{m}) \times 0.9\text{m}$ =0.11m ³	0.1
下層路盤	RC-40 t=300mm	$A=0.3\text{m} \times 0.90\text{m}$ =0.27m ²	0.3
上層路盤	RM-40 t=200mm	$A=0.3\text{m} \times 0.90\text{m}$ =0.27m ²	0.3
仮舗装	再生密粒度As t=50mm	$A=0.3\text{m} \times 0.90\text{m}$ =0.27m ²	0.3

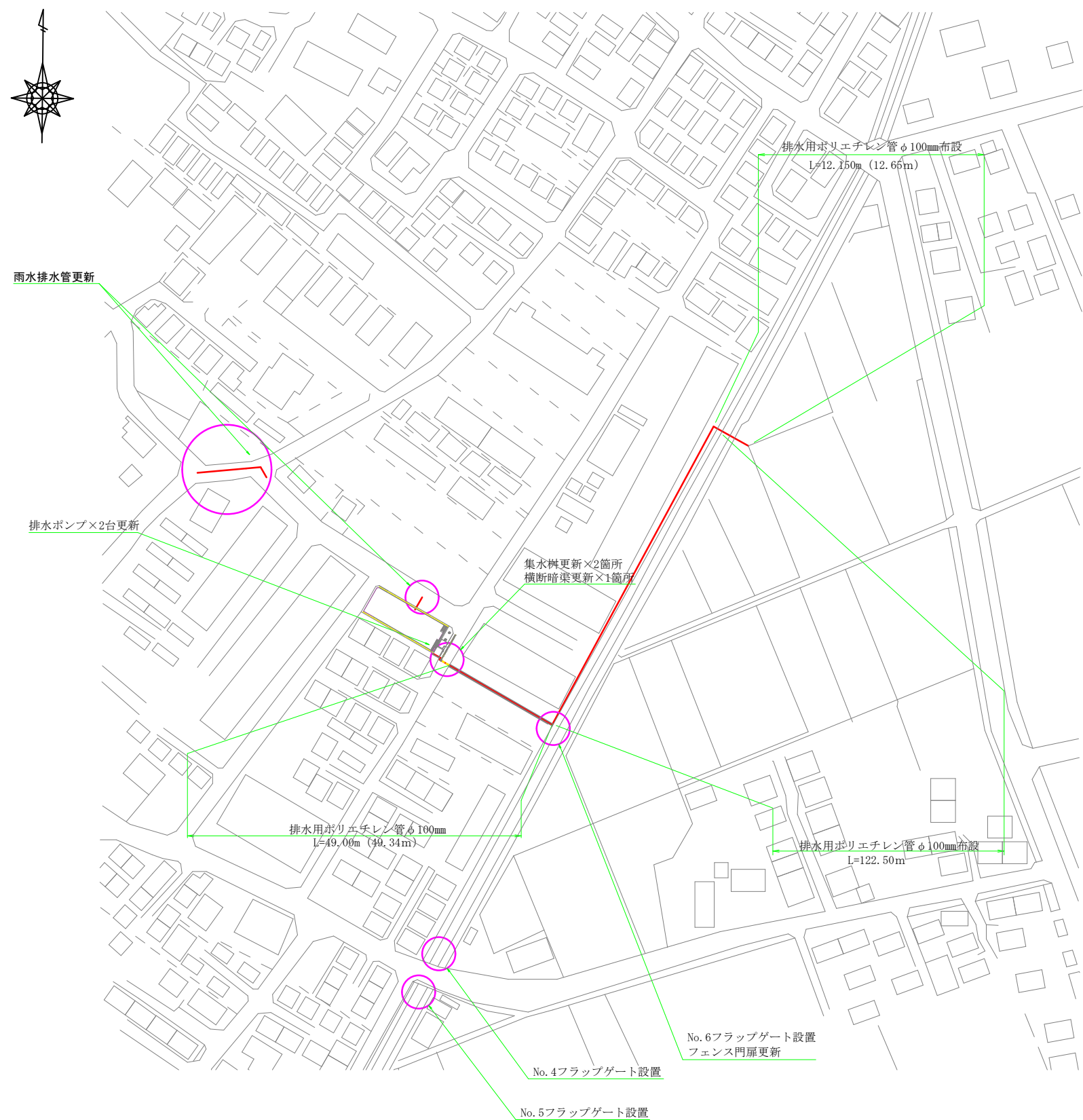
工旧復本装舖

増富地区冠水対策工事 図面目録

※出力サイズはA 3 とする

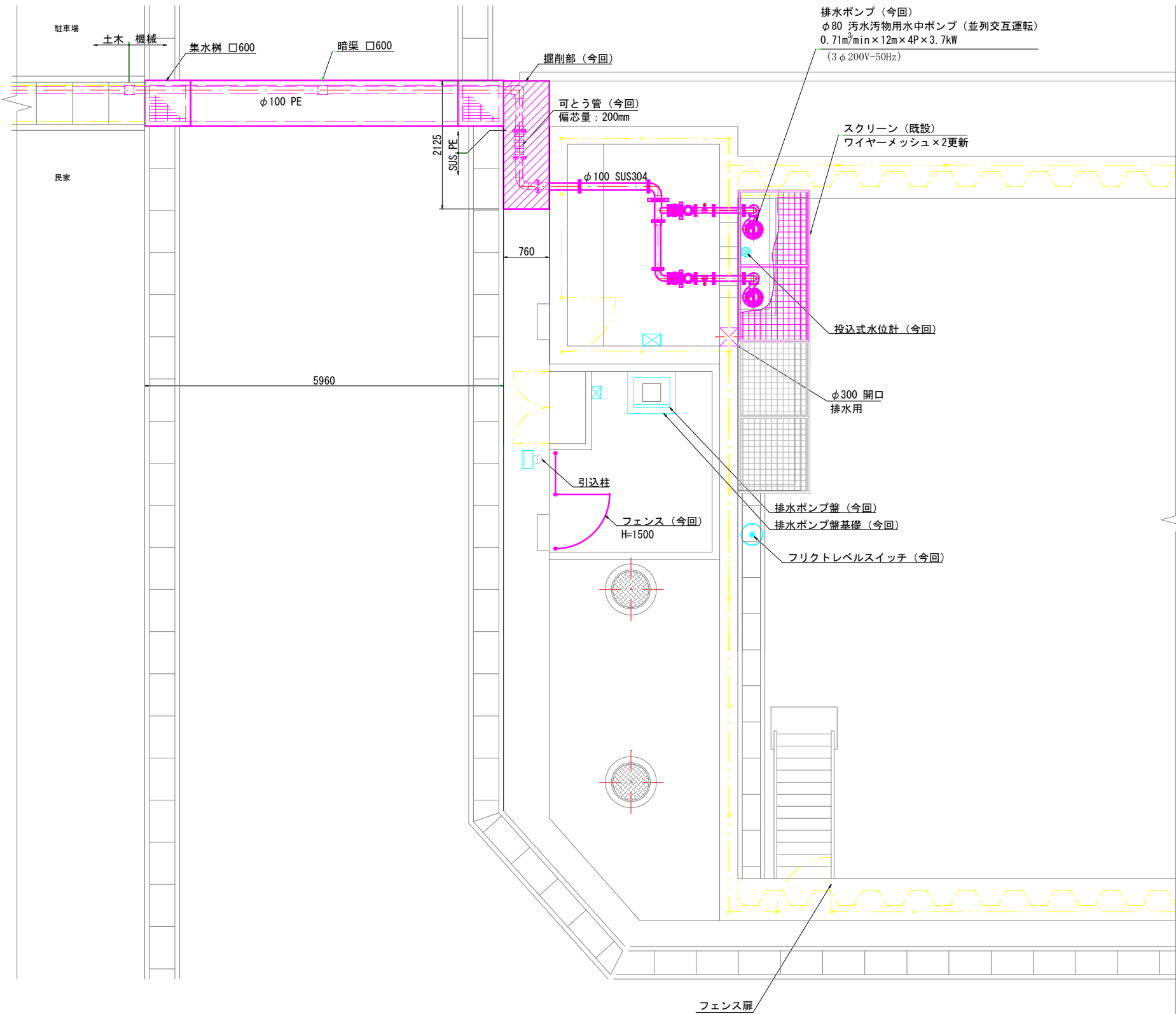
図面番号	名 称	縮 尺	枚数	図面番号	名 称	縮 尺	枚数
1	全体平面図	図示	1				
2	更新平面図	図示	1				
3	排水ポンプ更新図	図示	1				
4	No. 4、5フラップゲート更新図	図示	1				
5	No. 6フラップゲート更新図	図示	1				
6	排水ポンプ撤去図	図示	1				
7	単線結線図・盤外形図	図示	1				
8	監視システム構成図	図示	1				
9	電気設備更新平面図	図示	1				
10	電気設備更新断面図	図示	1				
11	電気設備撤去平面図	図示	1				
12	電気設備撤去断面図	図示	1				
13	圧送管平面図	図示	1				
14	断面図、構造詳細図（1）	図示	1				
15	断面図、構造詳細図（2）	図示	1				
16	断面図、構造詳細図（3）	図示	1				
17	雨水埋設管平面図、掘削平面図、土工・人孔詳細図・断面図（1）	図示	1				
18	雨水埋設管平面図、掘削平面図、土工・人孔詳細図・断面図（2）	図示	1				
19	舗装復旧平面図、区画線復旧図、舗装復旧断面図（1）	図示	1				
20	舗装復旧平面図、区画線復旧図、舗装復旧断面図（2）	図示	1				

全体平面図 A1: S=1/100
A3: S=1/200

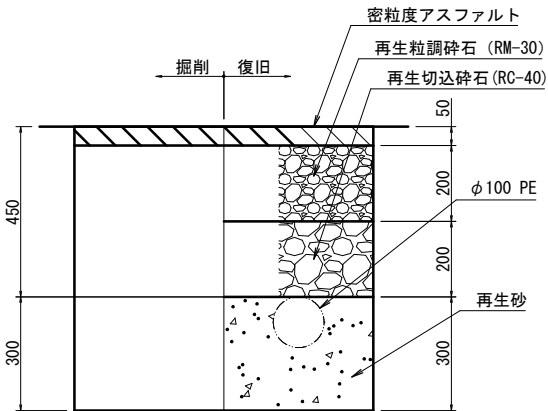


当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	増富地区冠水対策工事		
路 線 名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図 面 名	全体平面図		
縮 尺	図 示	図面番号	1 / 20
春日部市建設部河川課			

更新平面図 A1 : S=1/40
A3 : S=1/80



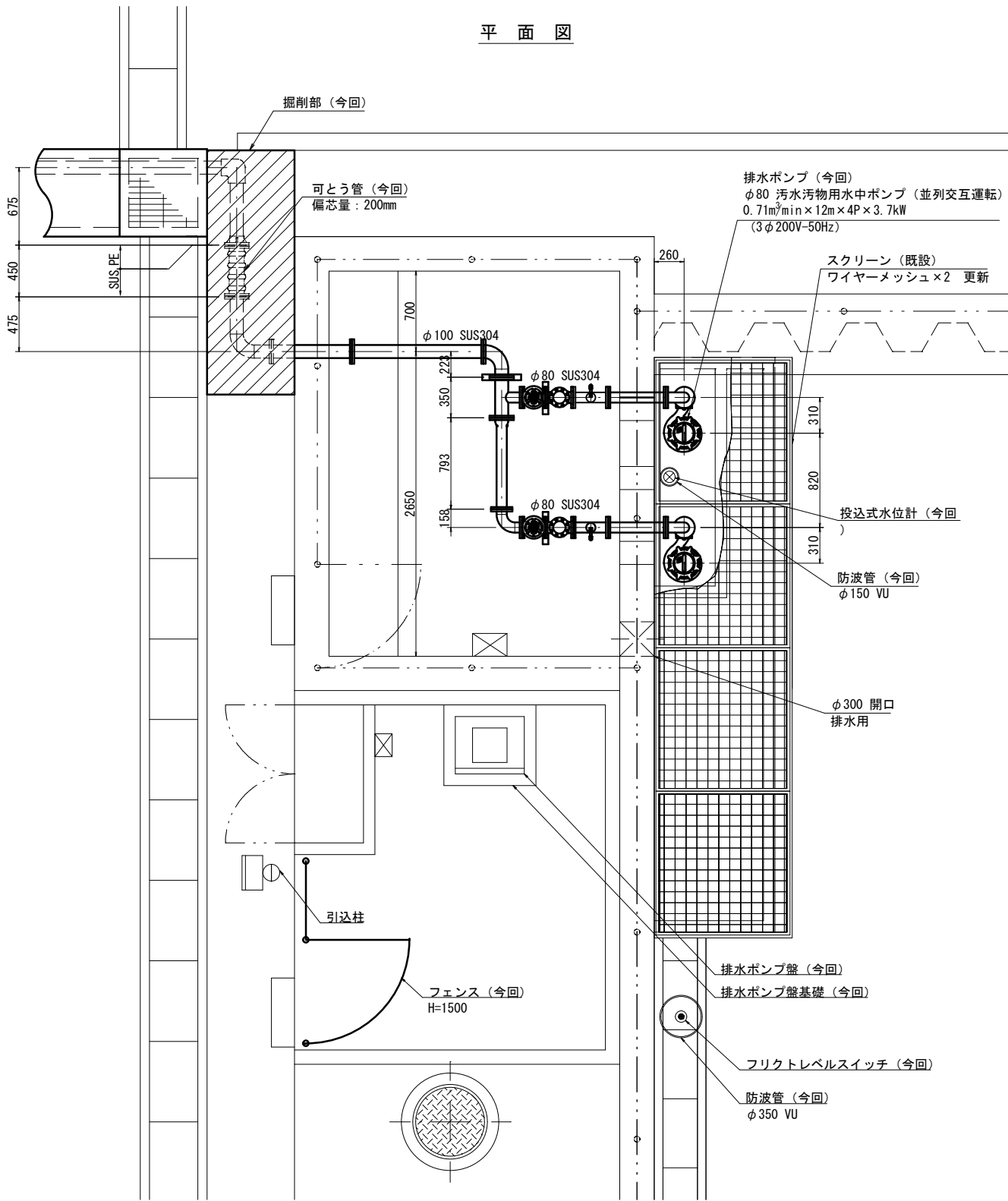
土工標準図 A1 : S=1/10
A3 : S=1/15



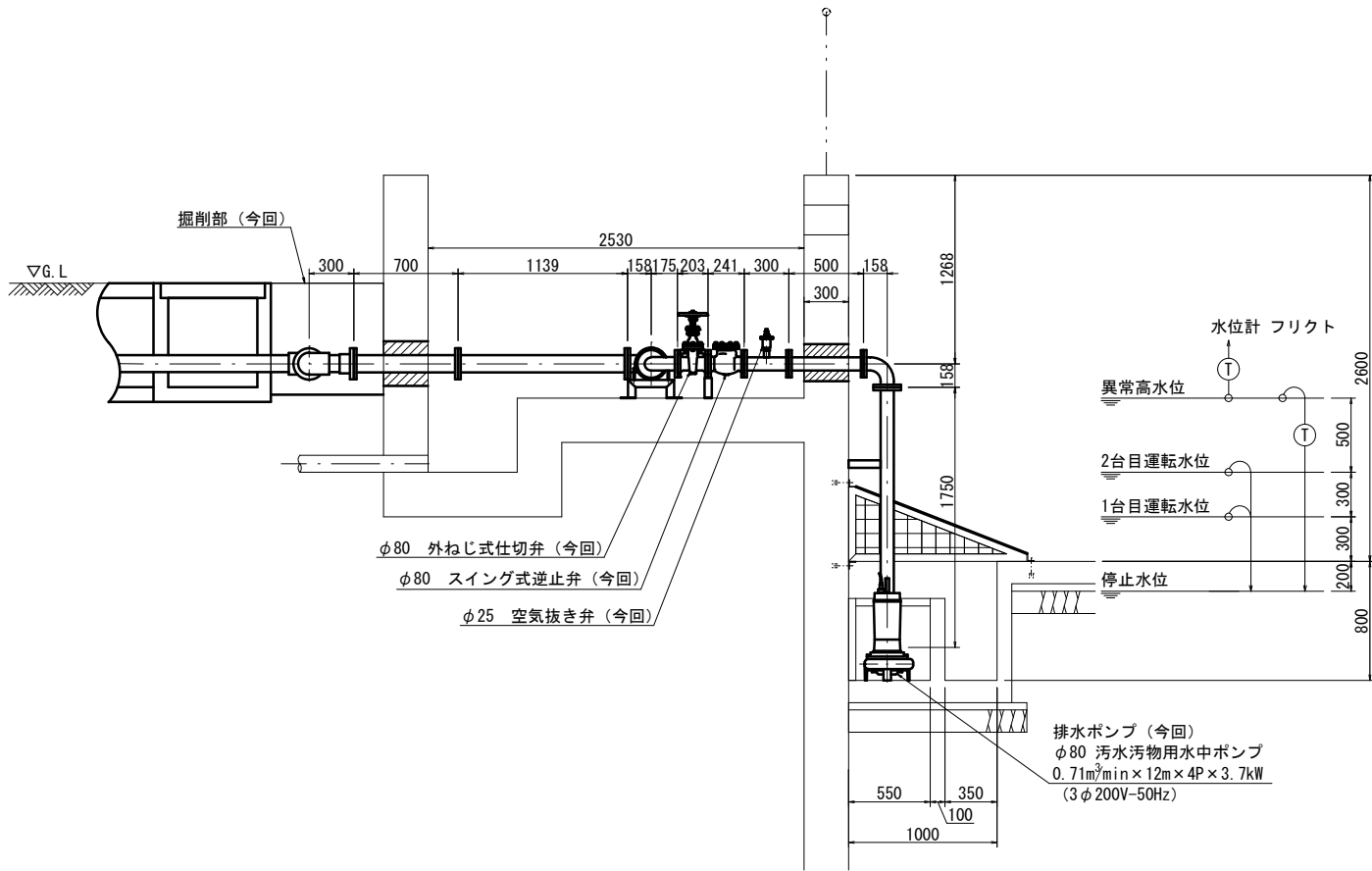
注記)
1. 更新範囲は 部とする
2. フランジ規格はJIS10KFとする
3. 配管接合材は下記とする
ボルト・ナット : SUS304
ガスケット : EPDM (3t)

当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	増富地区冠水対策工事		
路 線 名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図 面 名	更新平面図		
縮 尺	図 示	図面番号	2 / 20
春日部市建設部河川課			

平面図



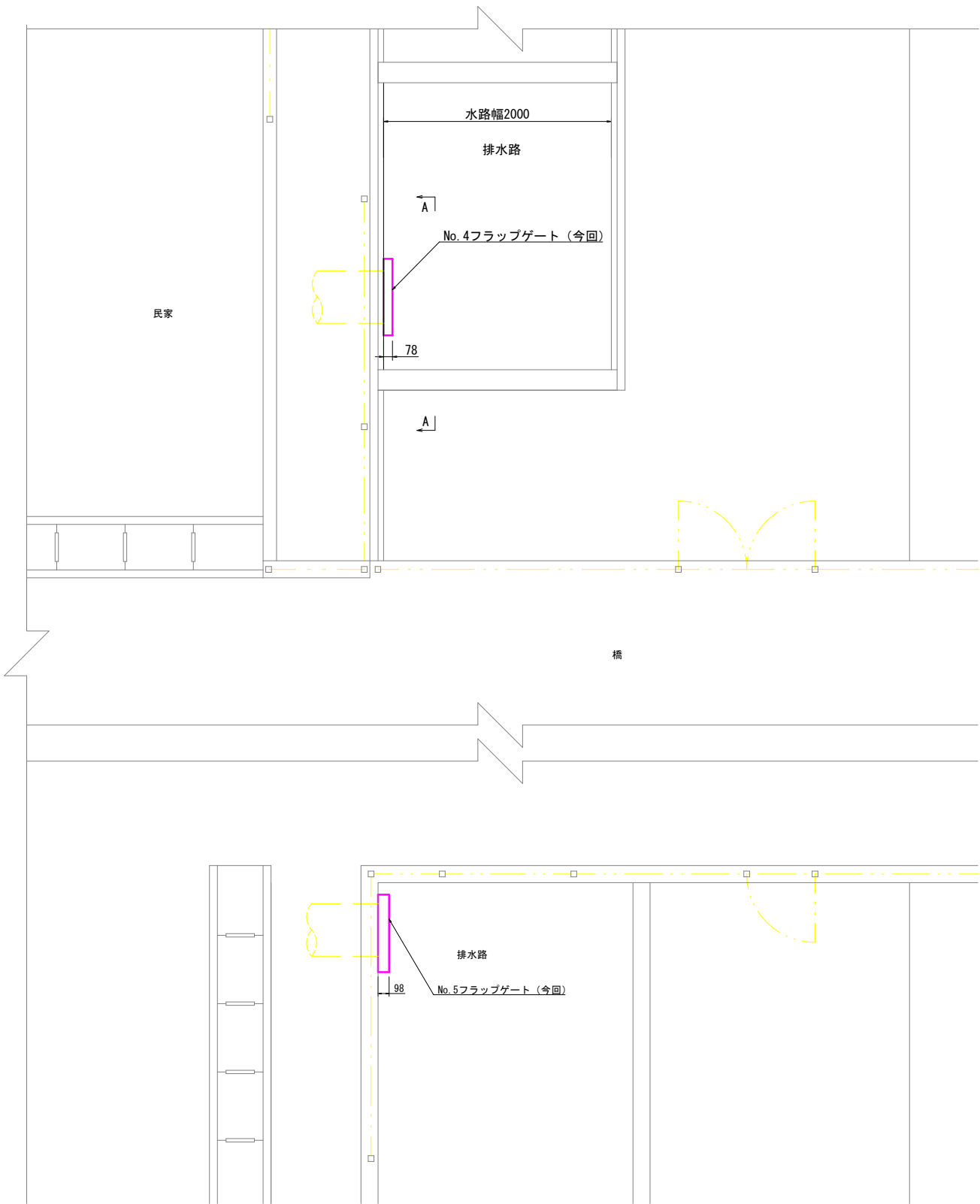
断面図



注記)
1. 更新範囲は——部とする
2. フランジ規格はJIS10KFとする
3. 配管接合材は下記とする
ボルト・ナット: SUS304
ガスケット: EPDM (3t)

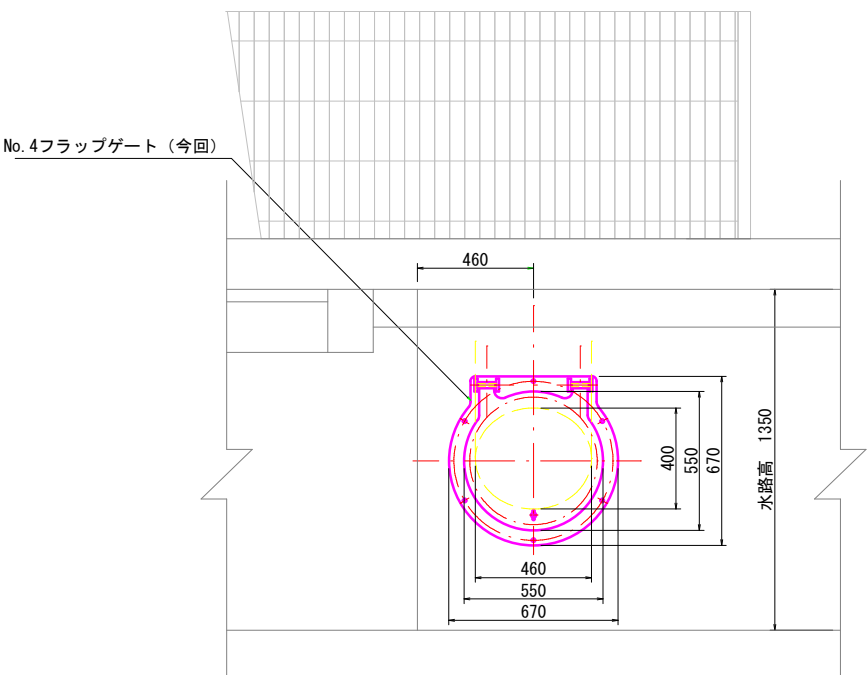
当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工事名	増富地区冠水対策工事		
路線名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図面名	排水ポンプ更新図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 20
春日部市建設部河川課			

No. 4、5フラップゲート 位置図



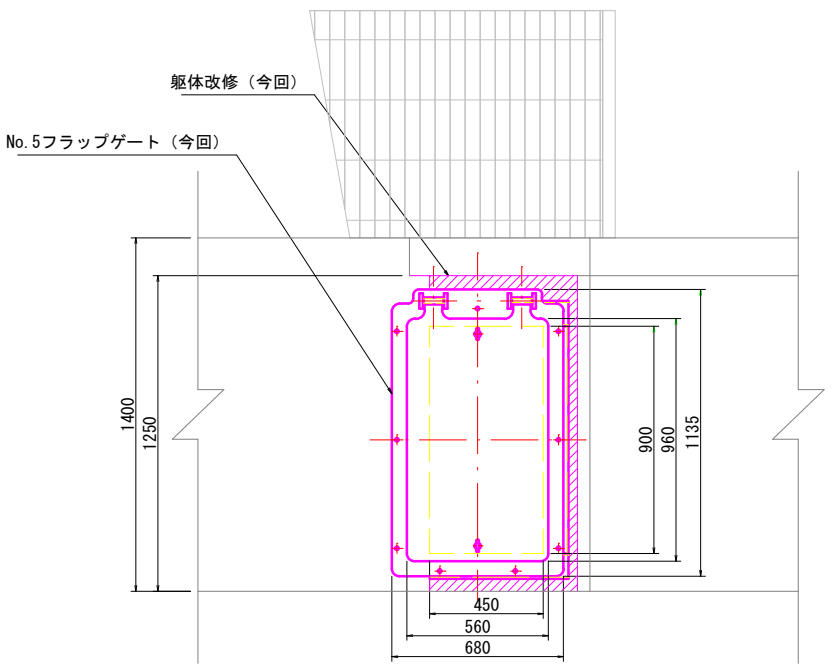
No. 4フラップゲート 正面図

A1:S=1/15
A3:S=1/30



No. 5フラップゲート 正面図

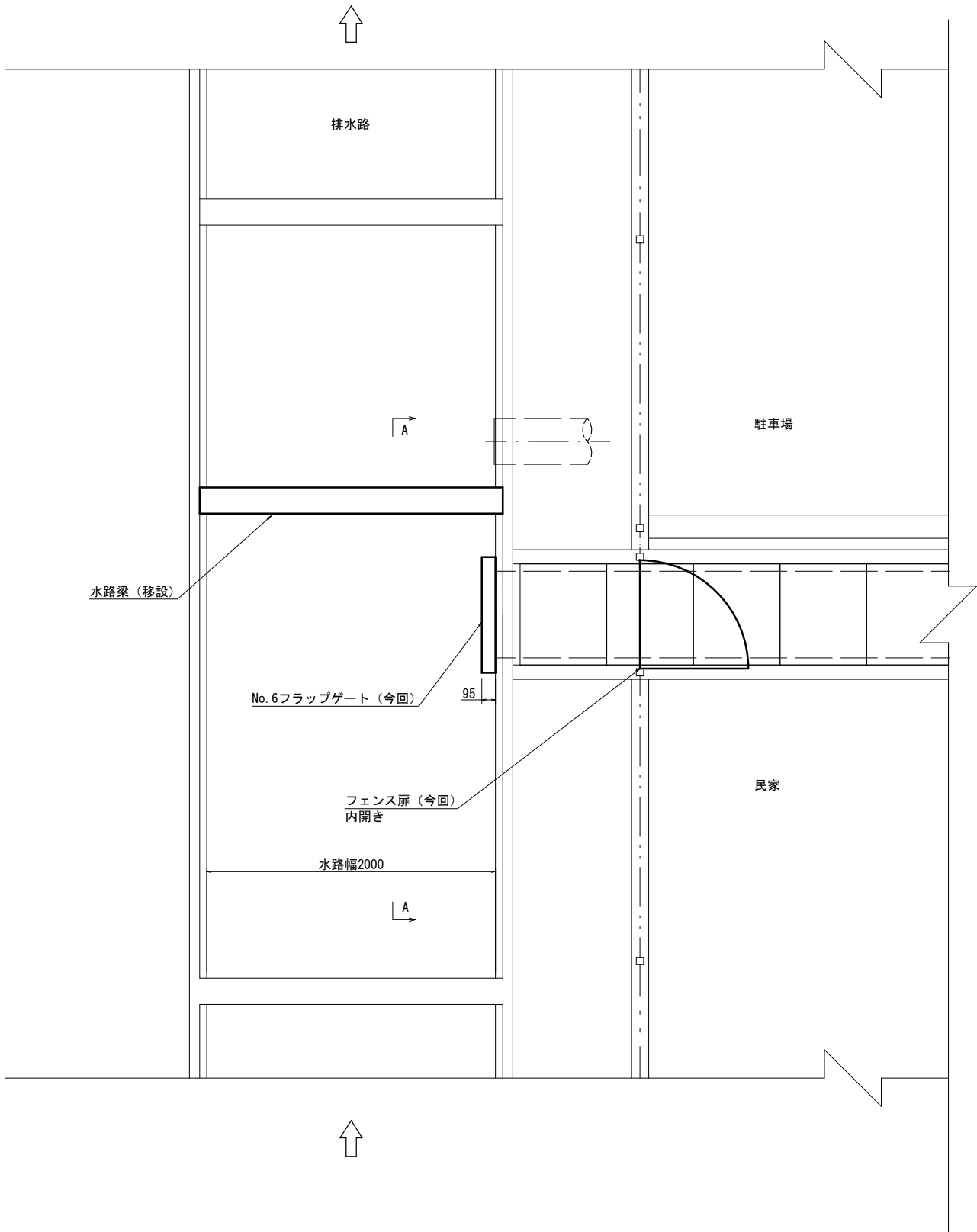
A1:S=1/15
A3:S=1/30



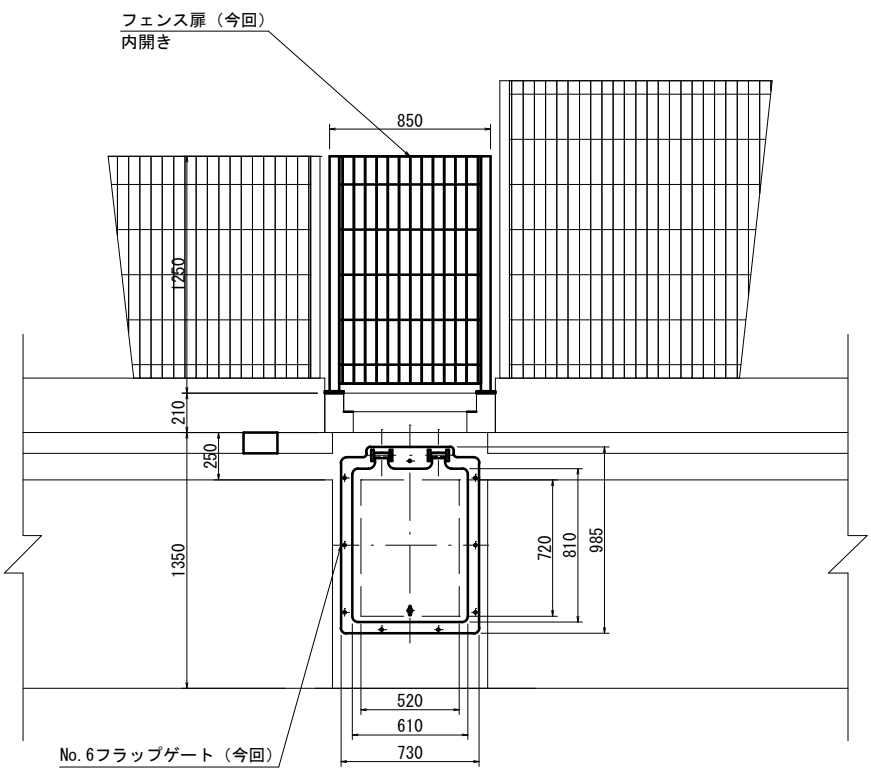
注記)
1. 更新範囲は 部とする

当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	増富地区冠水対策工事		
路 線 名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図 面 名	No. 4、5フラップゲート 更新図		
縮 尺	図 示	図面番号	4 / 20
春日部市建設部河川課			

No. 6フラップゲート 位置図



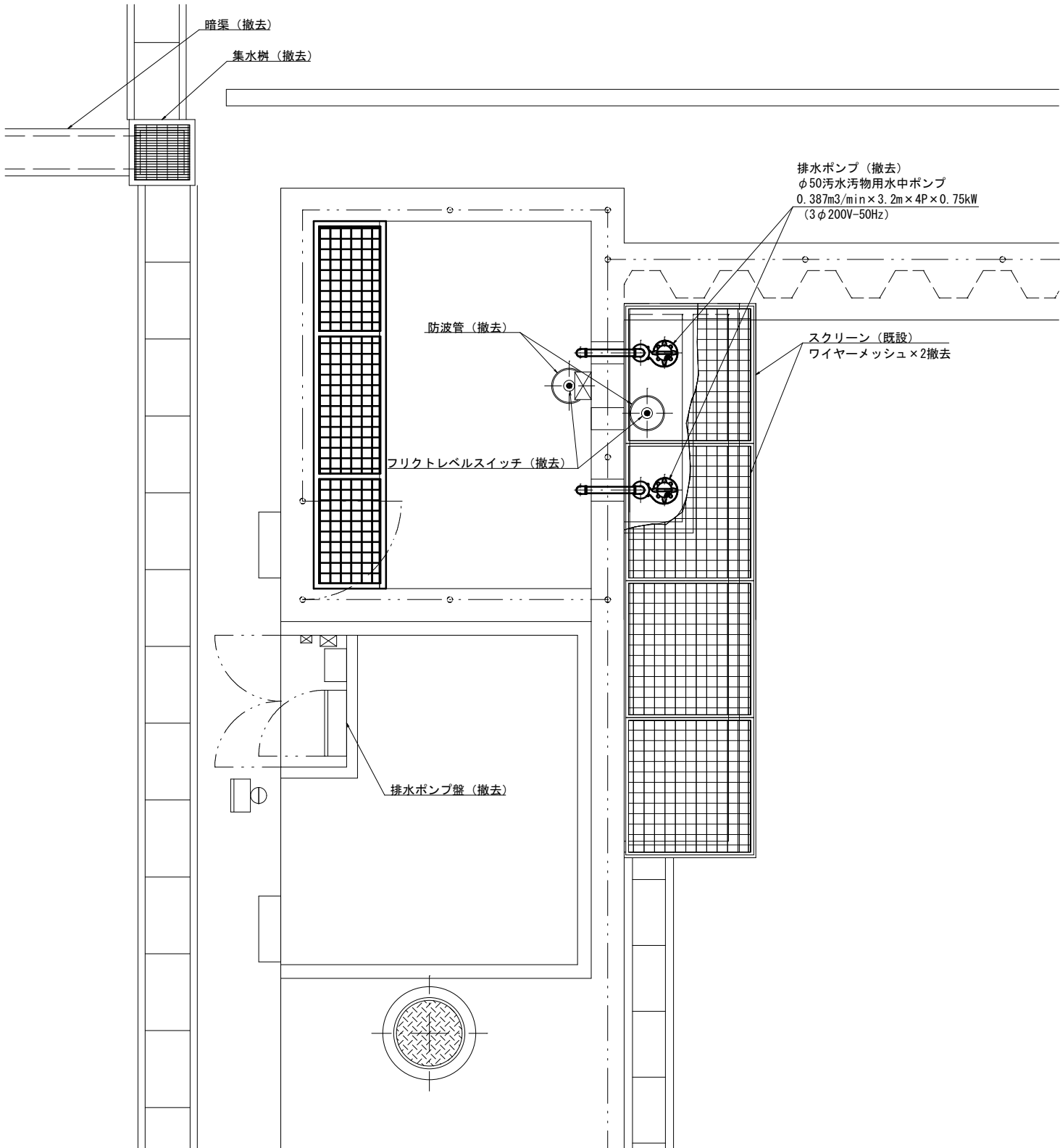
A-A断面図



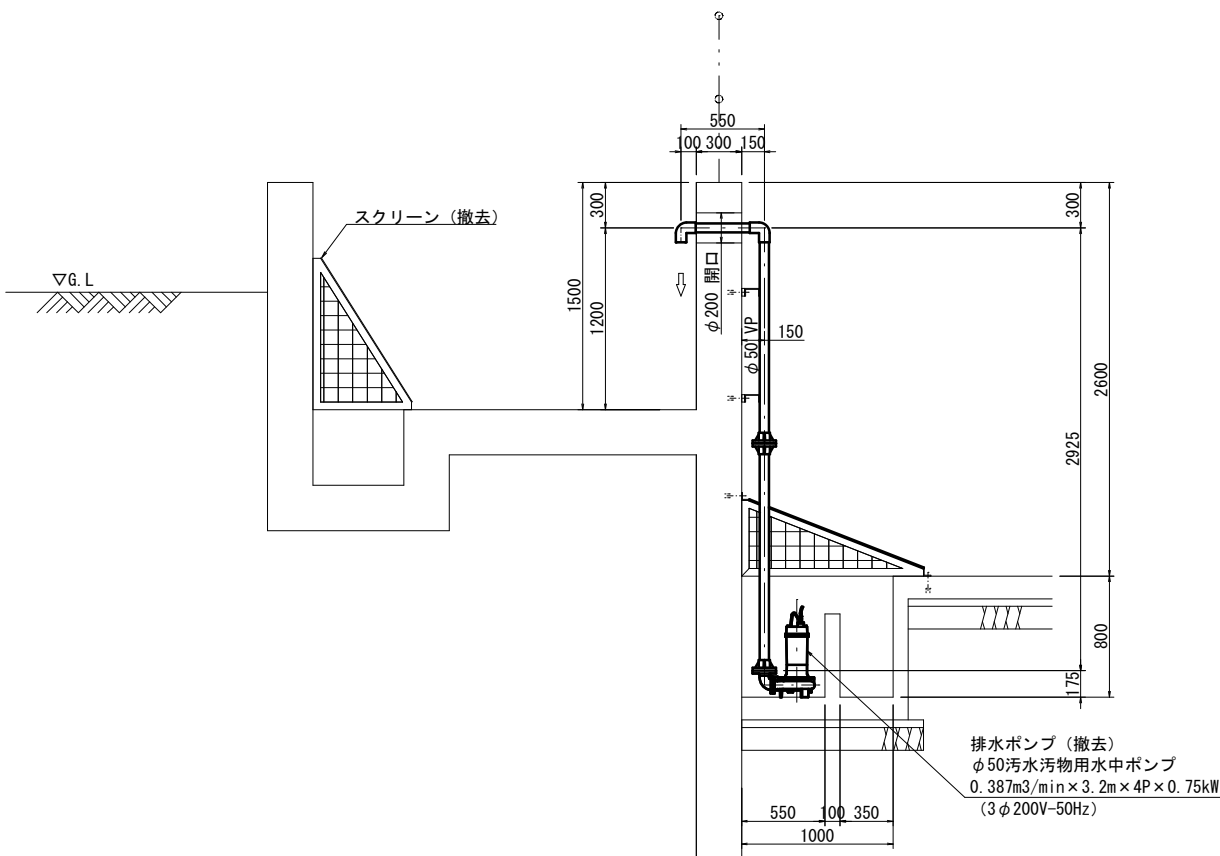
注記)
1. 更新範囲は——部とする

当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	増富地区冠水対策工事		
路 線 名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図 面 名	No. 6フラップゲート 更新図		
縮 尺	図 示	図面番号	5 / 20
春日部市建設部河川課			

平面図



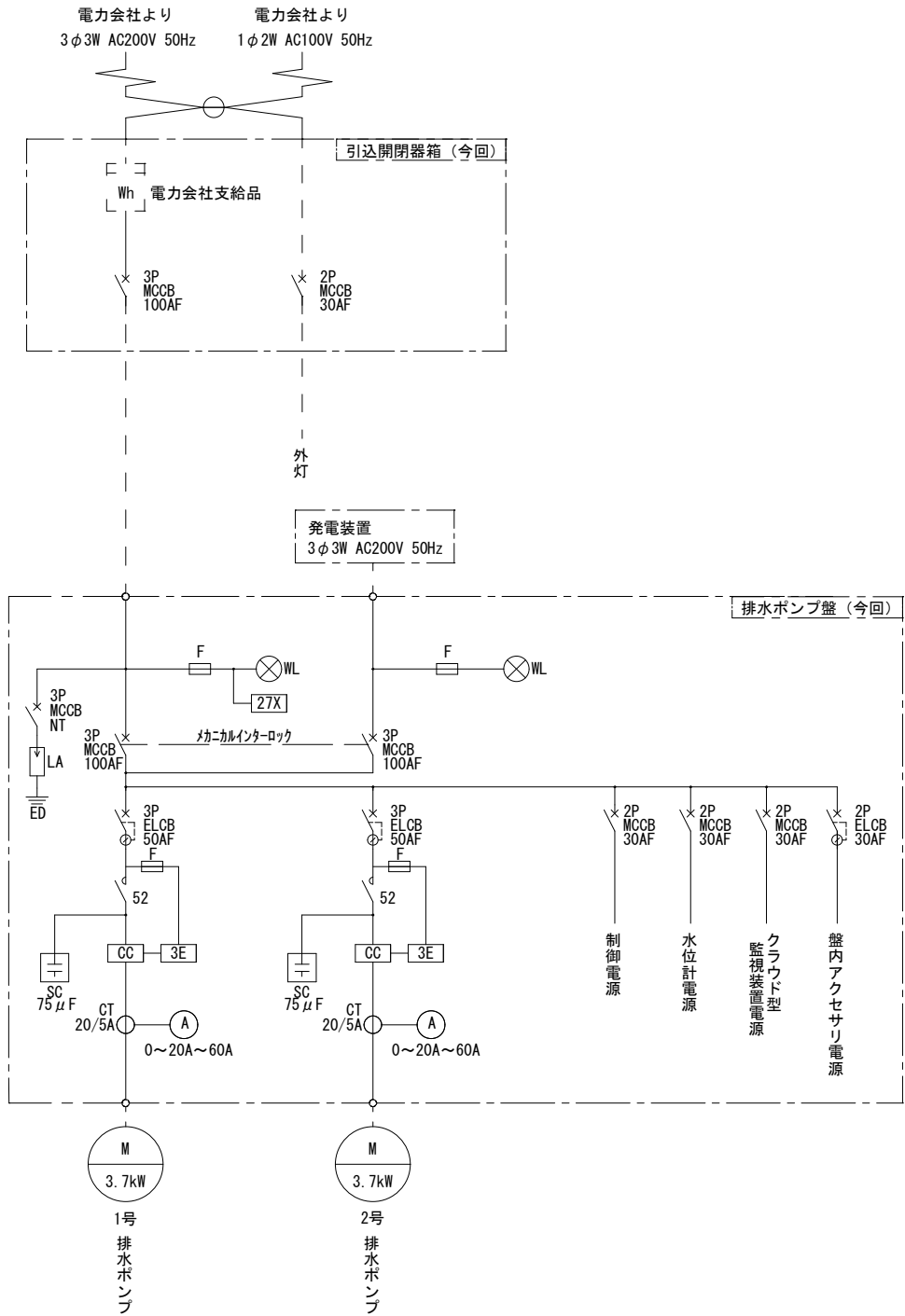
断面図



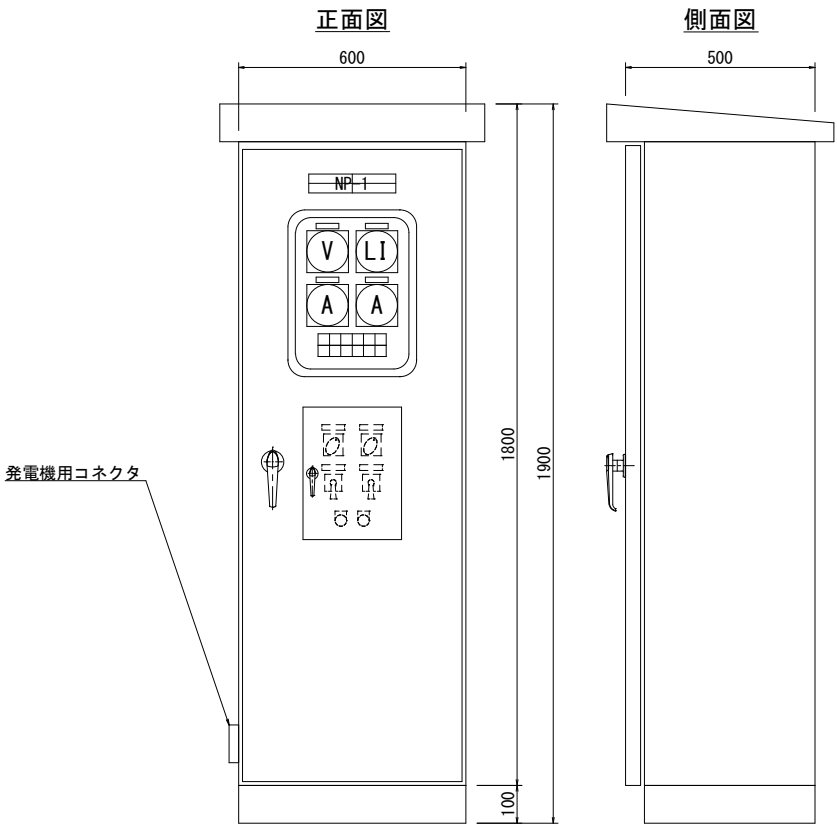
注記)
1. 撤去範囲は——部とする

当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	増富地区冠水対策工事		
路 線 名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図 面 名	排水ポンプ撤去図		
縮 尺	図 示	図面番号	6 / 20
春日部市建設部河川課			

単線結線図



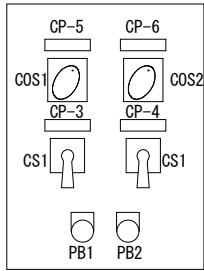
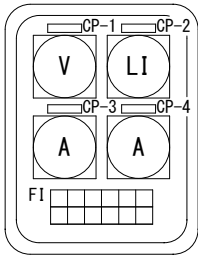
排水ポンプ盤 外形図



記号	名称	備考
NP-1	排水ポンプ盤	
CP-1	受電電圧	
CP-2	調整池水位	
CP-3	1号排水ポンプ	
CP-4	2号排水ポンプ	
CP-5	制御切替	
CP-6	先発号機選択	
COS1	手動 - 自動	
COS2	1号 - 交互 - 2号	
CS1	停止 - 運転	
BS1	故障復帰	
BS2	ランプテスト	

窓面詳細図

小扉詳細図



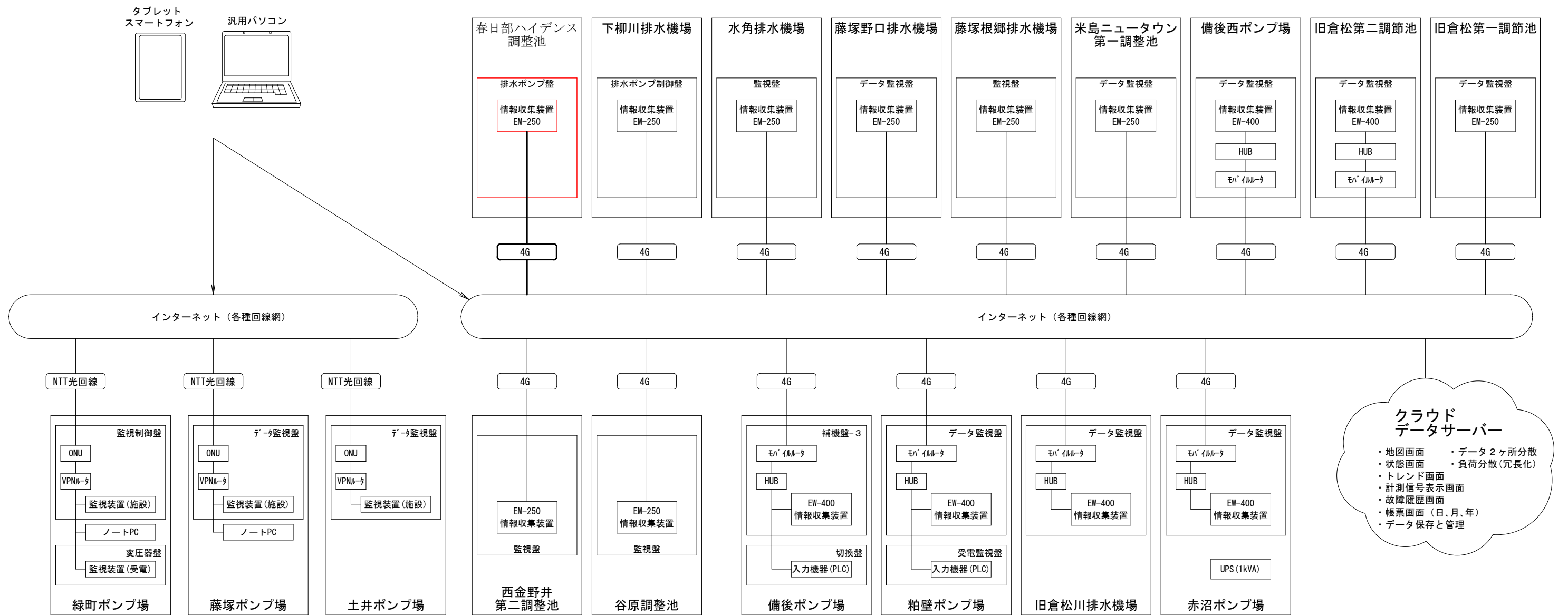
FI

200V 電 源	1号 排水ポンプ 運 転	1号 排水ポンプ 停 止	1号 排水ポンプ 漏 電	1号 排水ポンプ 3E動作	異常 高水位
W	W	W	W	R	R
発電機 電 源	2号 排水ポンプ 運 転	2号 排水ポンプ 停 止	2号 排水ポンプ 漏 電	2号 排水ポンプ 3E動作	予 備
W	W	W	W	R	R

当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	増富地区冠水対策工事		
路 線 名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図 面 名	単線結線図・盤外形図		
縮 尺	図 示	図面番号	7 / 20
春日部市建設部河川課			

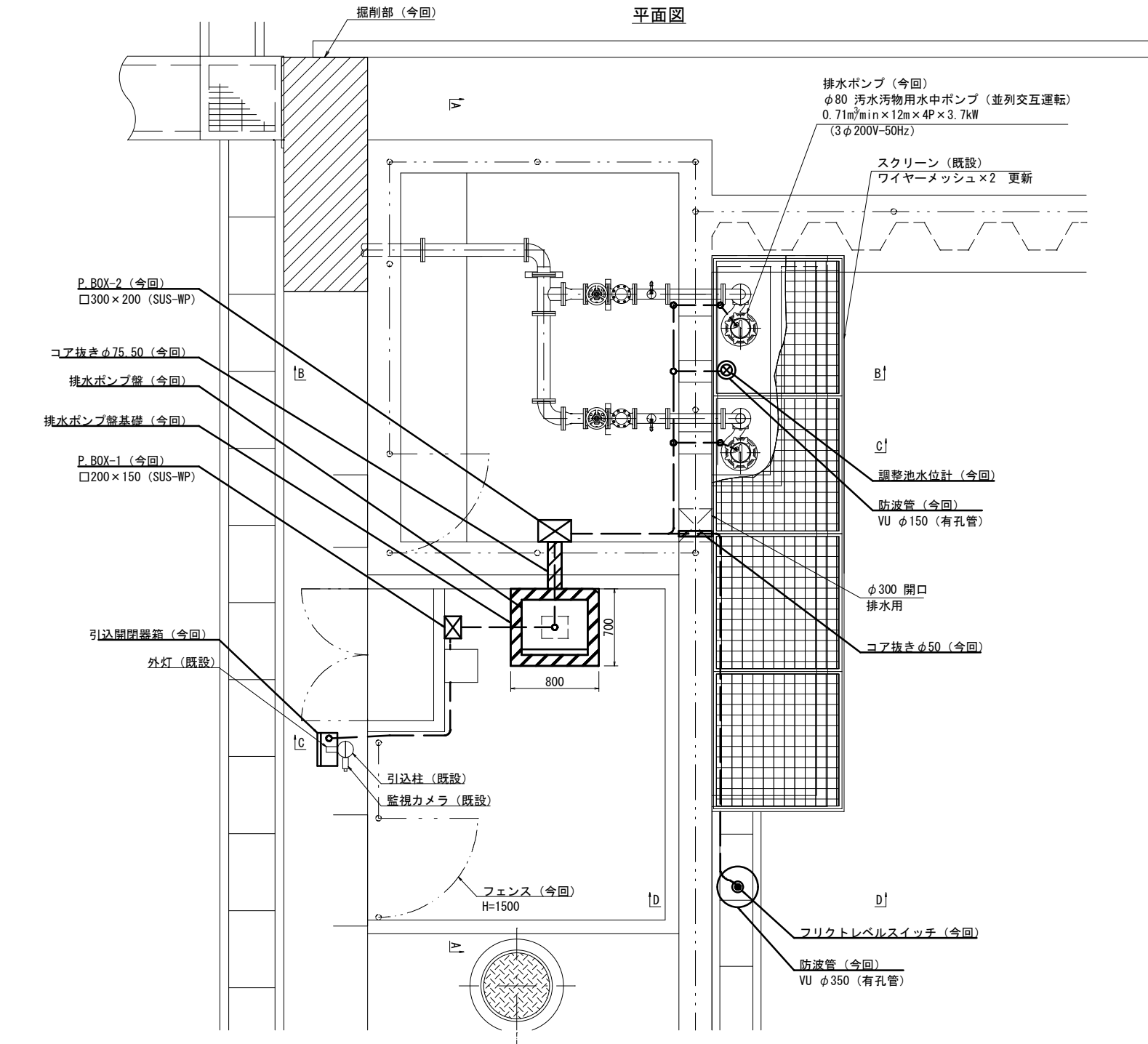
監視システム構成図

S=1/Non



注記
1. 赤線部は、今回施工を示す。
その他は、既設を示す。

当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	増富地区冠水対策工事		
路 線 名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図 面 名	監視システム構成図		
縮 尺	図 示	図面番号	8 / 20
春日部市建設部河川課			



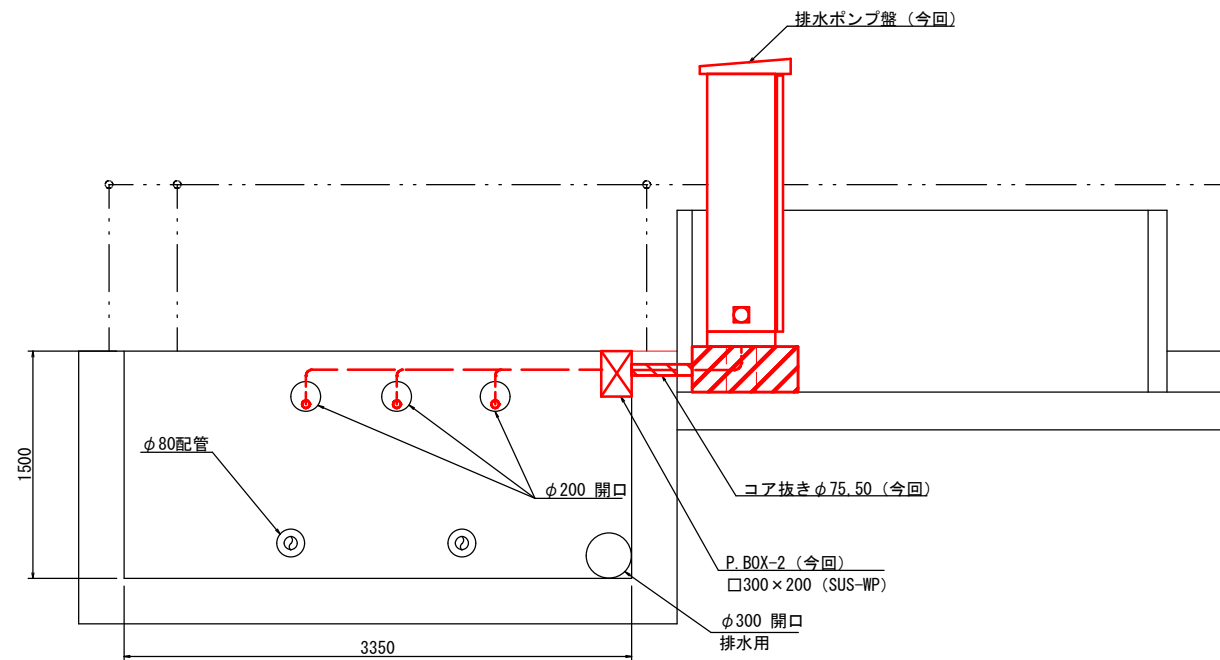
配線表

記号	自	記号	至	ケーブル仕様	接地線	電線管	備考
	名称		名称	線種・サイズ・芯数・本数			
	200V引込点		引込開閉器盤 (今回)	xt12: 600V CE 8sq-3c (今回)			
	100V引込点		"	600V CE 3.5sq-2c (今回)			
	引込開閉器盤 (今回)		排水ポンプ盤 (今回)	600V CE 8sq-3c (今回)	IE 3.5sq (今回)	G 28 (今回)	
	"		外灯 (既設)	600V CE 3.5sq-2c (今回)			
	排水ポンプ盤 (今回)		P. BOX-2 (今回)	ポンプ専用ケーブル×2 (今回)		G 36 (今回)	
	"		"	水位計専用ケーブル (今回)		G 28 (今回)	
	"		"	フリクト専用ケーブル (今回)			
	P. BOX-2 (今回)		1号排水ポンプ (今回)	ポンプ専用ケーブル (今回)		G 28 (今回)	
	"		2号排水ポンプ (今回)	ポンプ専用ケーブル (今回)		G 28 (今回)	
	"		調整池水位計 (今回)	水位計専用ケーブル (今回)		G 22 (今回)	
	"		フリクトレベルスイッチ (今回)	フリクト専用ケーブル (今回)		G 22 (今回)	
	引込開閉器箱 (今回)		D種接地極 (既設)		IV 5.5sq (既設)		

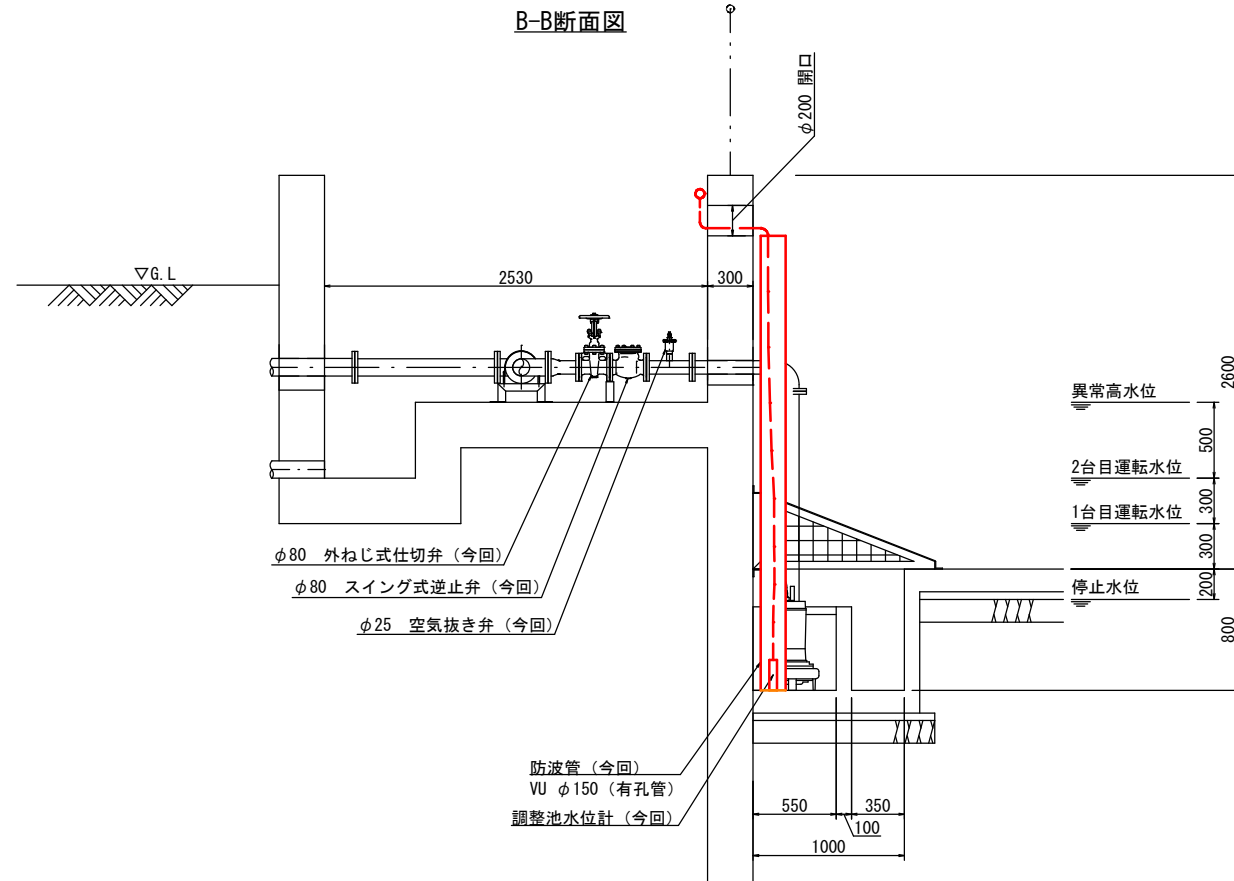
注記)
1. 赤線部は、今回施工を示す。
2. その他は、既設を示す。

当初・変更区分		当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	増富地区冠水対策工事			
路 線 名	市道4-262号線外4路線			
工事箇所	春日部市増富地内			
図 面 名	電気設備更新平面図			
縮 尺	図 示	図面番号	9 / 20	
春日部市建設部河川課				

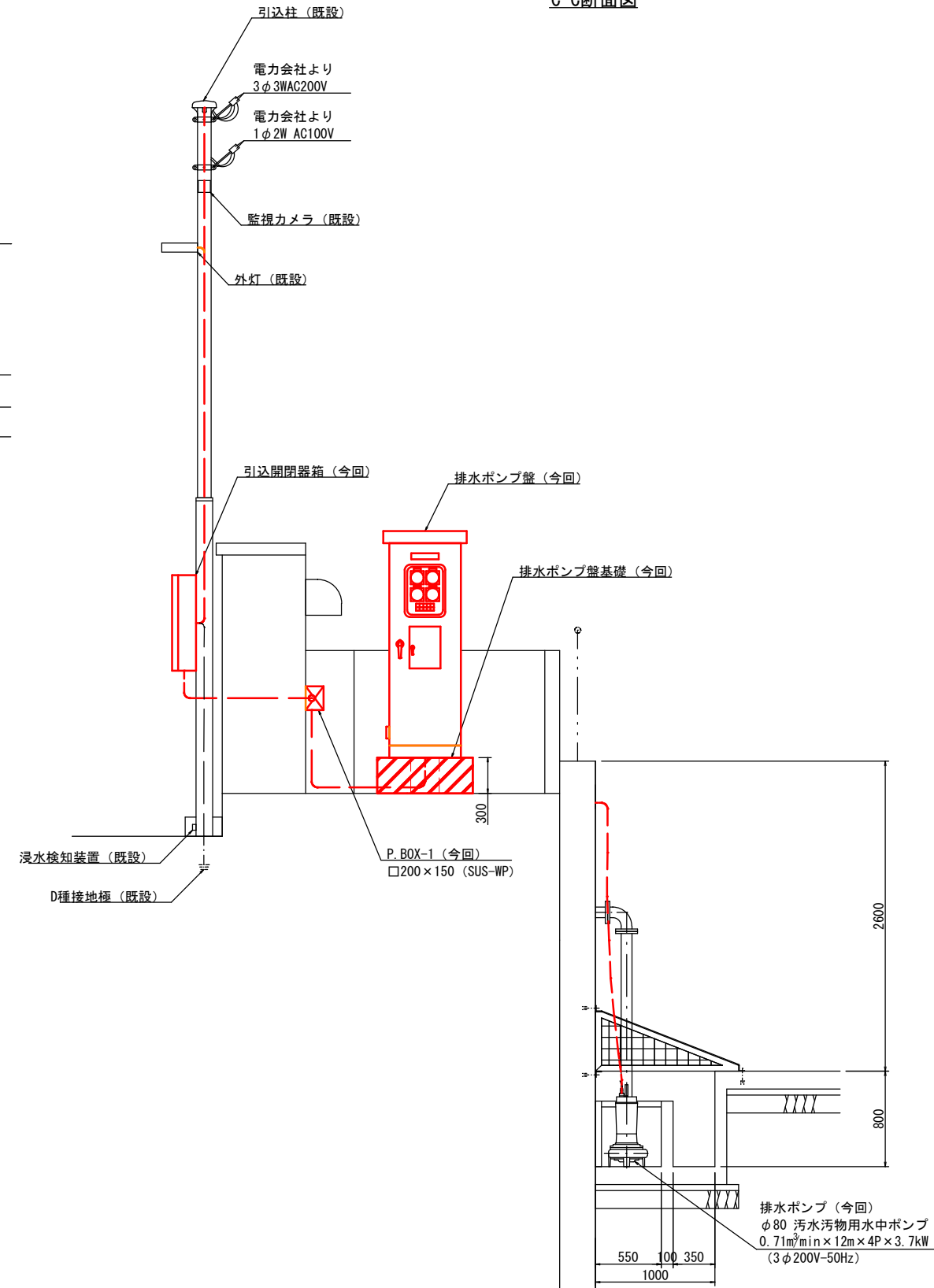
A-A断面図



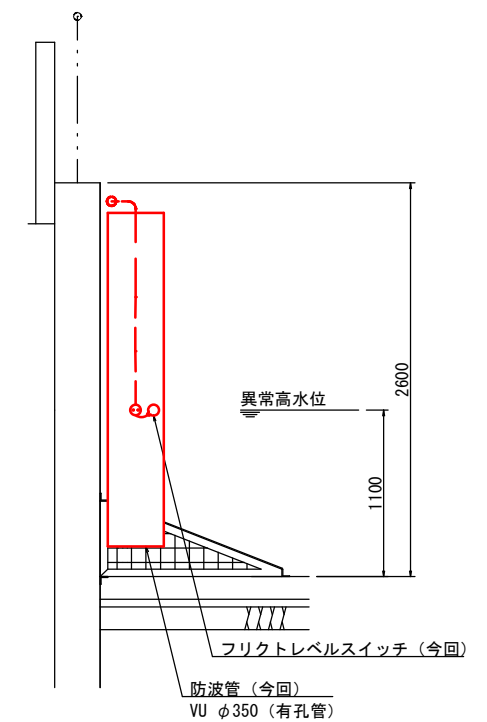
B-B断面図



C-C断面図



D-D断面図



- 注記)
- 赤線部は、今回施工を示す。
 - その他は、既設を示す。

当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工事名	増富地区冠水対策工事		
路線名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図面名	電気設備更新断面図		
縮尺	図示	図面番号	10 / 20
春日部市建設部河川課			

A1 : $S=1/25$
A3 : $S=1/50$

Architectural floor plan of a building showing various rooms and equipment. The plan includes labels for items to be removed (撤去) and existing items (既設).

Items to be removed (撤去):

- P.BOX-2 (撤去) □150×100 (SUS-WP)
- P.BOX-1 (撤去) □150×100 (樹脂)
- 引込開閉器箱 (撤去)
- 外灯 (既設)
- 非常通報装置 (撤去)
- 排水ポンプ盤 (撤去)
- ワイヤーメッシュ×2 (撤去)
- 排水ポンプ (撤去) φ50汚水汚物用水中ポンプ 0.387m³/min×3.2m×4P×0.75kW (3φ200V-50Hz)
- 防波管 (撤去) VU φ300 (有孔管)
- フラットレベルスイッチ×3 (撤去)
- フラットレベルスイッチ×2 (撤去)
- P.BOX-3 (撤去) □250×150 (SUS-WP)

Existing items (既設):

- 引込柱 (既設)
- 監視カメラ (既設)

Dimensions and Notes:

- 1200
- 500
- 1A
- B
- B'
- C
- C'

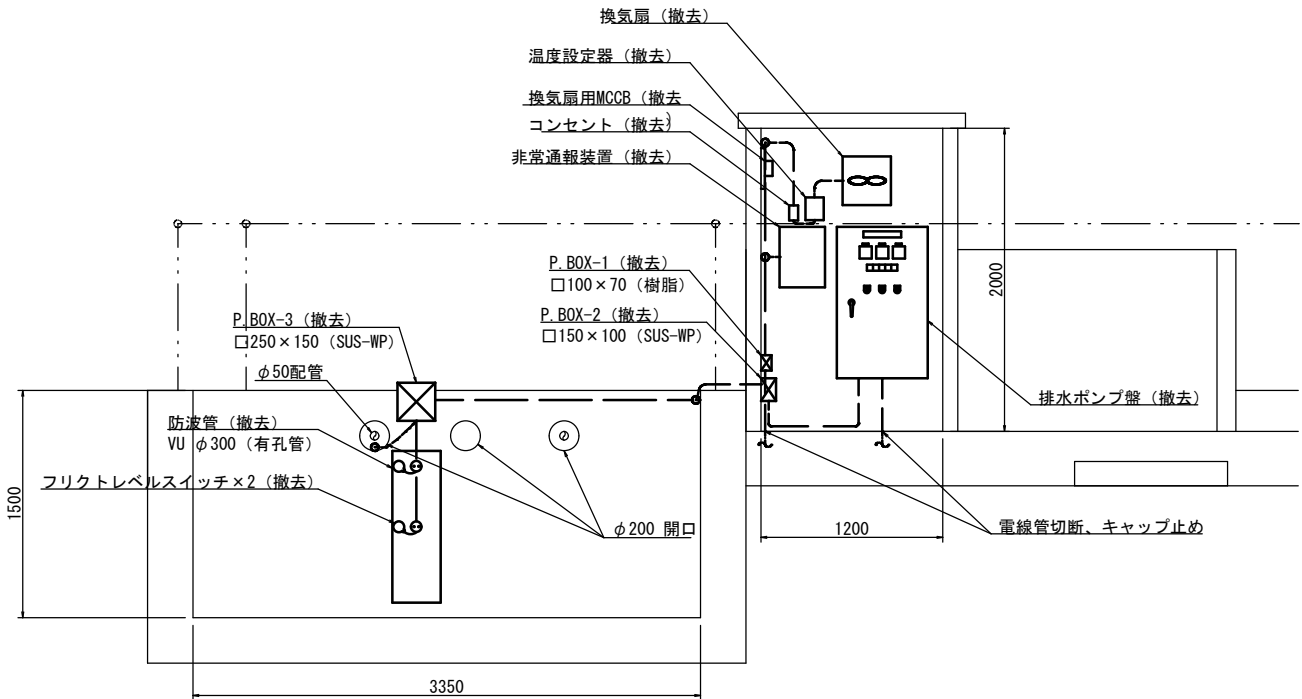
自		至		ケーブル仕様	接地線	電線管	備考
記号	名称	記号	名称	線種・サイズ・芯数・本数			
	200V引込点		引込開閉器盤（撤去）	xt12: 600V CV 8sq-3c（撤去）			
	100V引込点		〃	600V CV 5.5sq-2c（撤去）			
	引込開閉器盤（撤去）		排水ポンプ盤（撤去）	600V CV 8sq-3c（撤去）	IV 3.5sq（撤去）	VE 22（撤去	※1
	〃		換気扇用MCCB（撤去）	600V CV 3.5sq-2c（撤去）		VE 22（撤去	
	〃		外灯（既設）	VVF 1.6mm-2c（撤去）			
	換気扇用MCCB（撤去）		温度設定器（撤去）	VVF 1.6mm-2c（撤去）		VE 22（撤去	
	NTT引込点		P. BOX-1（撤去）			VE 22（撤去	※1
	P. BOX-1（撤去）		非常通報装置（撤去）			VE 22（撤去	
	排水ポンプ盤（撤去）		P. BOX-3（撤去）	ポンプ専用ケーブル×2（撤去）		PE 36（撤去	
	〃		〃	フリクト専用ケーブル×5（撤去）		PE 28（撤去	
	P. BOX-3（撤去）		1号排水ポンプ（撤去）	ポンプ専用ケーブル（撤去）		可とう管 #30（撤去）	
	〃		2号排水ポンプ（撤去）	ポンプ専用ケーブル（撤去）			
	〃		フリクトレベルスイッチ×2（撤去）	フリクト専用ケーブル×2（撤去）		可とう管 #30（撤去）	
	〃		フリクトレベルスイッチ×3（撤去）	フリクト専用ケーブル×3（撤去）		可とう管 #30（撤去）	
	引込開閉器箱（撤去）		D種接地極（既設）		IV 5.5sq（既設）		

注記)

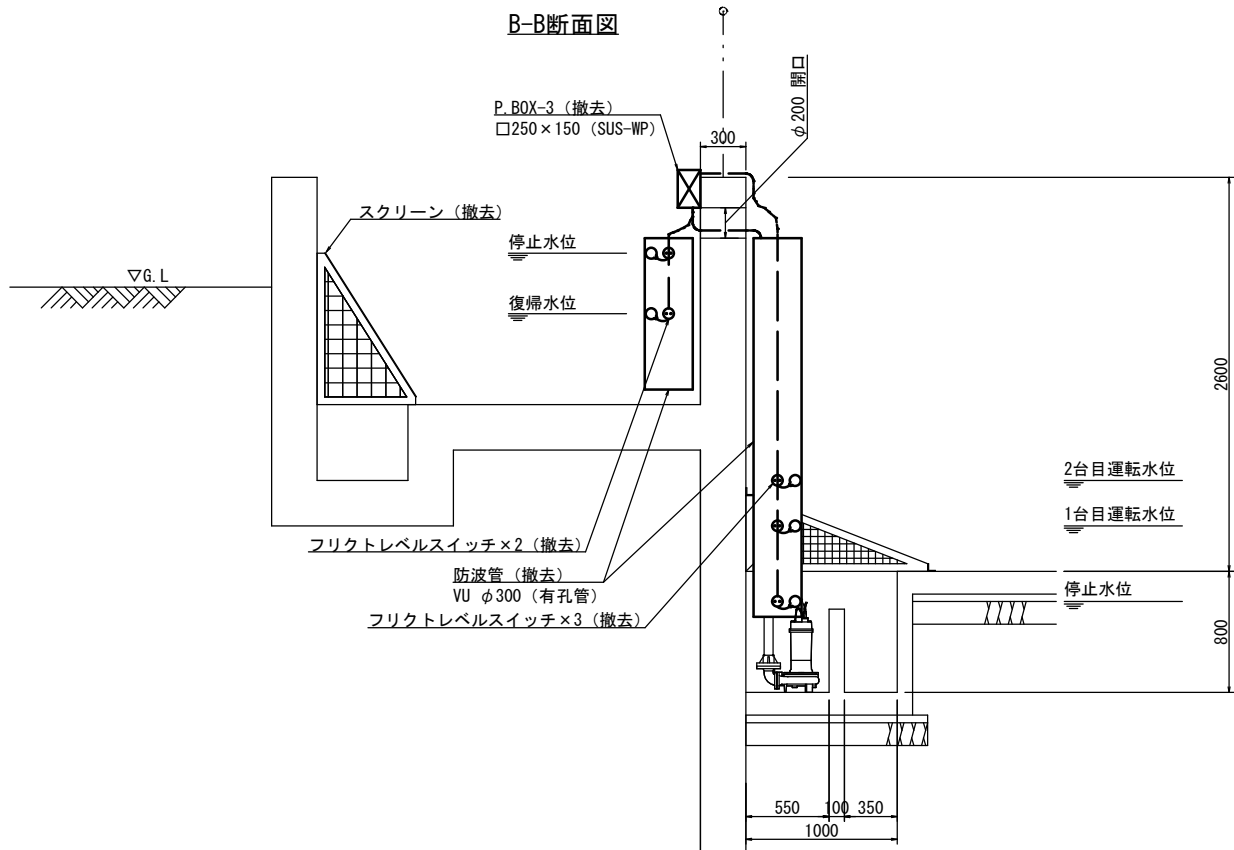
1. 赤線部は、撤去を示す。
2. その他は、既設を示す。

当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	増富地区冠水対策工事		
路 線 名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図 面 名	電気設備撤去平面図		
縮 尺	図 示	図面番号	11 / 20
春日部市建設部河川課			

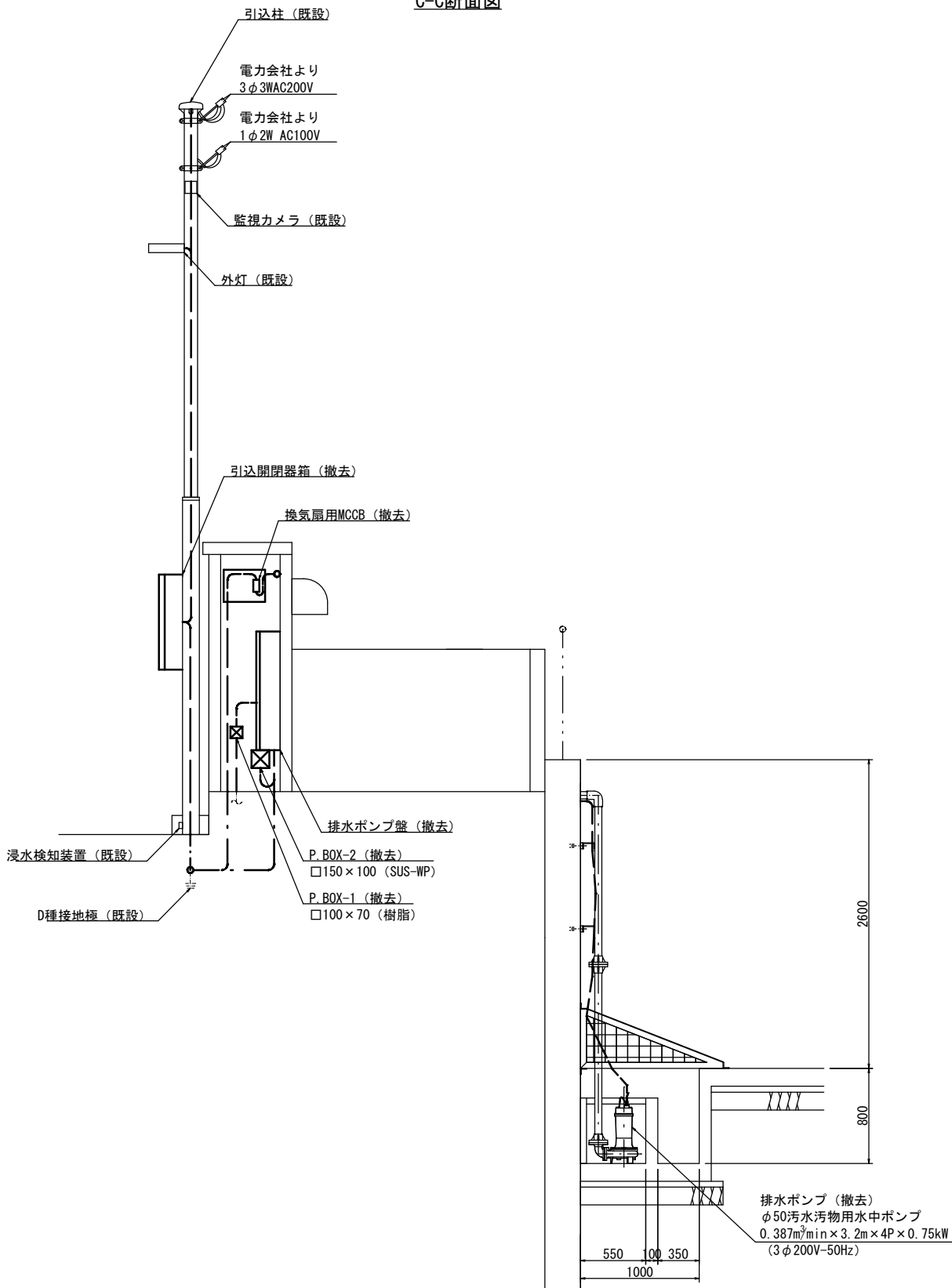
A-A断面図



B-B断面図



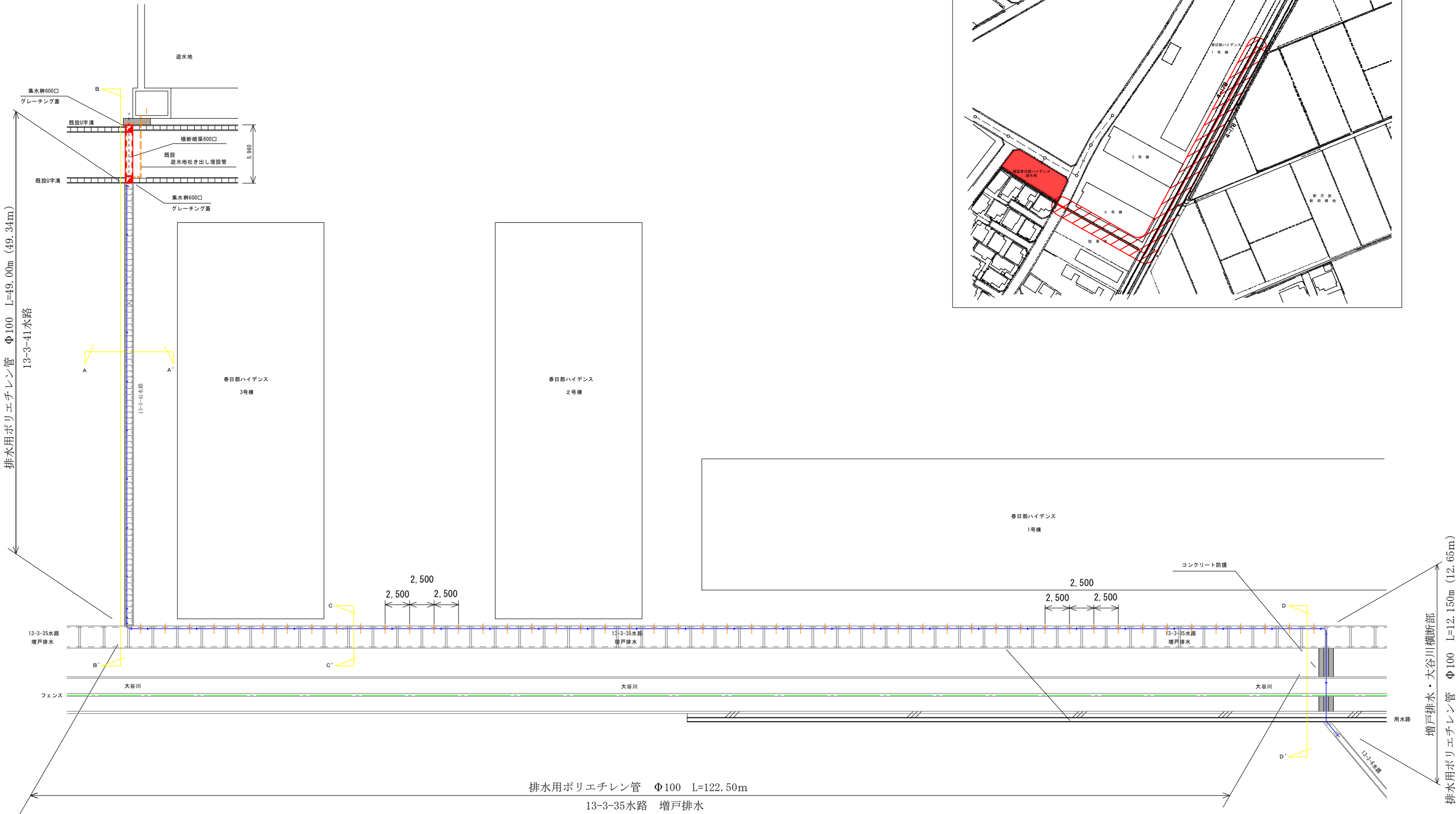
C-C断面図



- 注記)
1. 赤線部は、撤去を示す。
 2. その他は、既設を示す。

当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	増富地区冠水対策工事		
路 線 名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図 面 名	電気設備撤去断面図		
縮 尺	図 示	図面番号	12 / 20
春日部市建設部河川課			

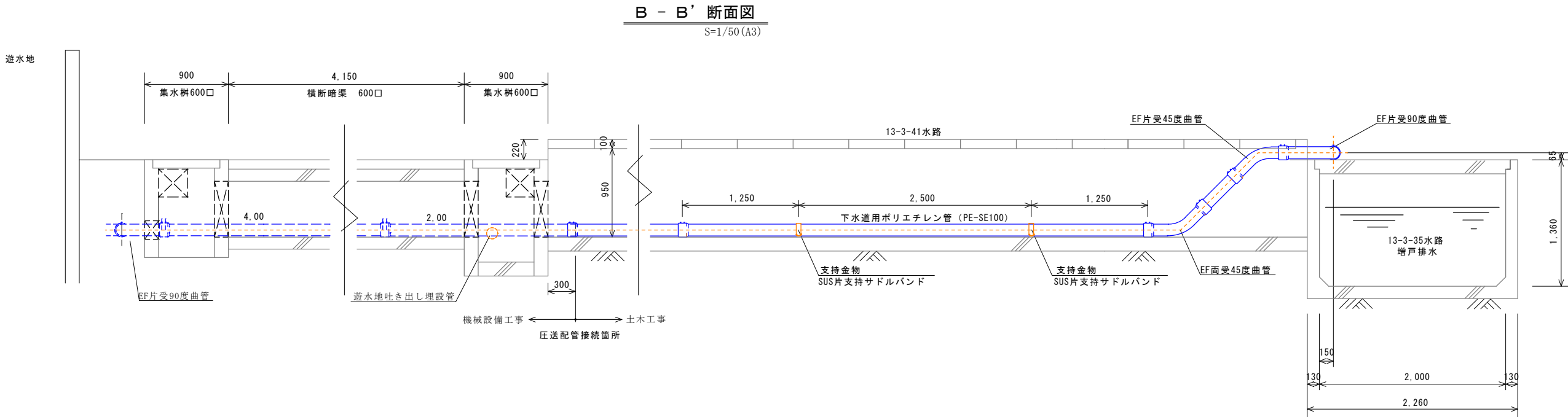
圧送管平面図
S=FREE



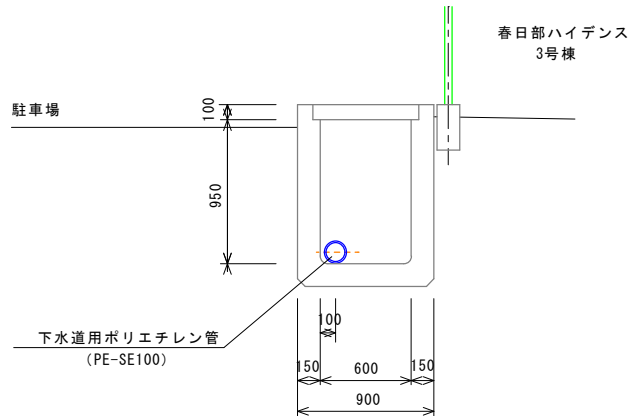
配置図 S=FREE



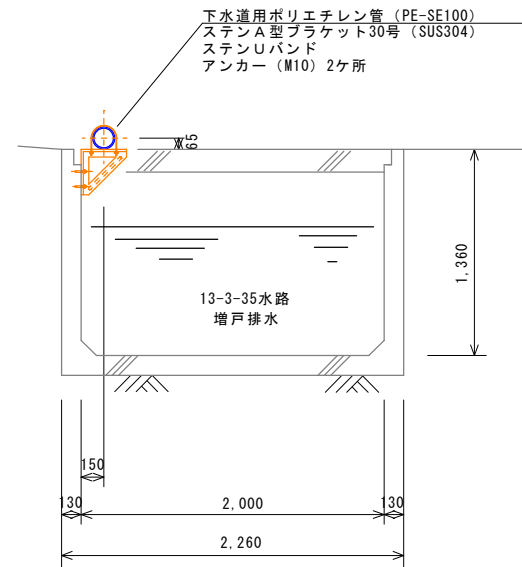
当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工事名	増富地区冠水対策工事		
路線名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図面名	圧送管平面図		
縮尺	図示	図面番号	13 / 20
春日部市建設部河川課			



A - A' 断面図
S=1/50 (A3)

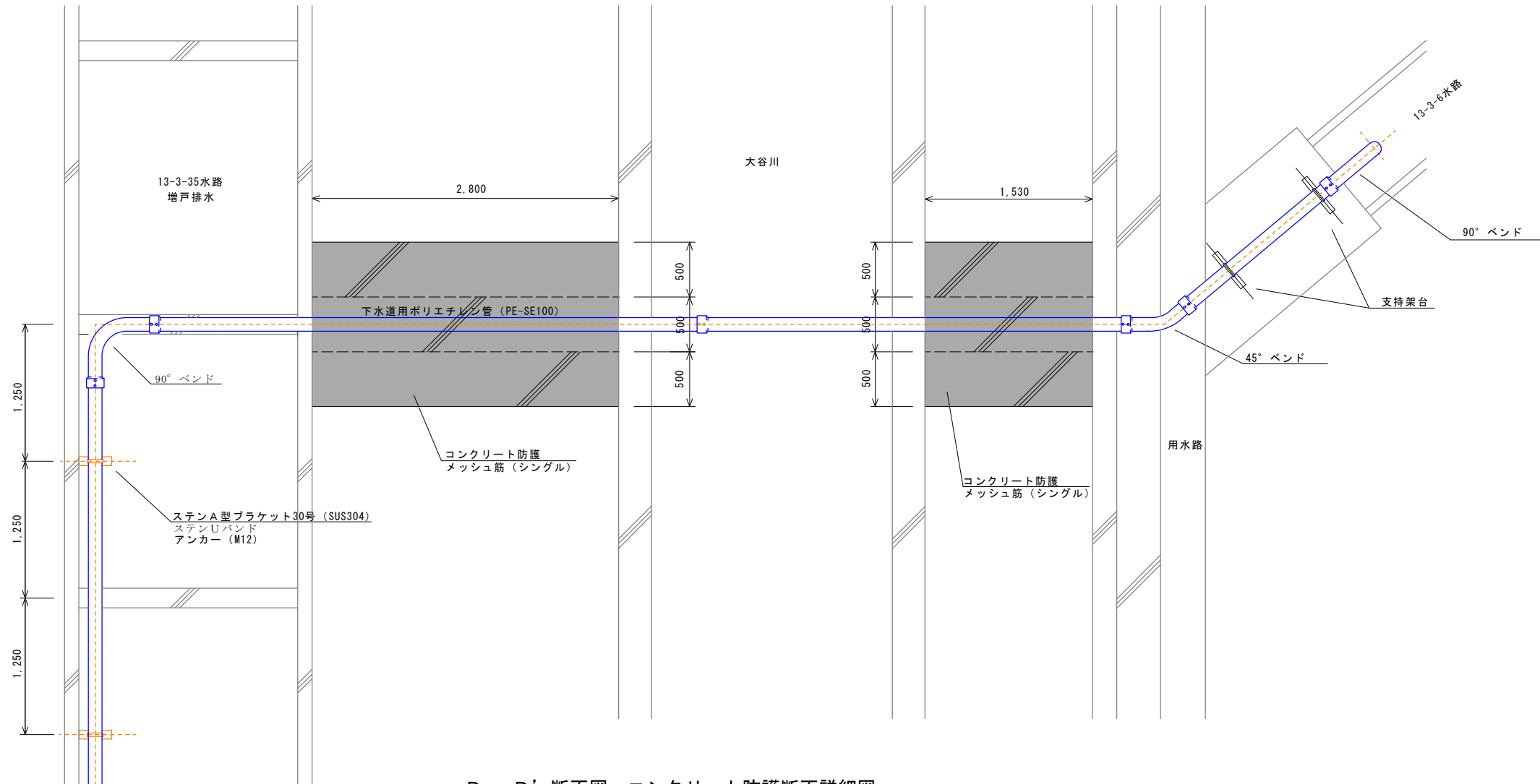


C - C' 断面図
S=1/50 (A3)

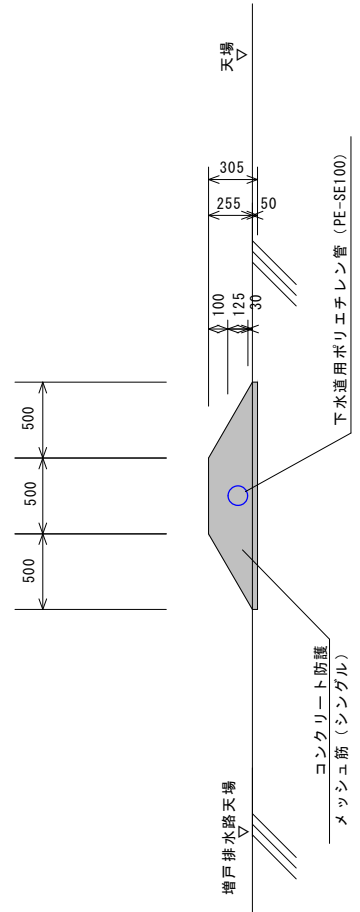


当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工事名	増富地区冠水対策工事		
路線名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図面名	断面図、構造詳細図 (1)		
縮尺	図示	図面番号	14 / 20
春日部市建設部河川課			

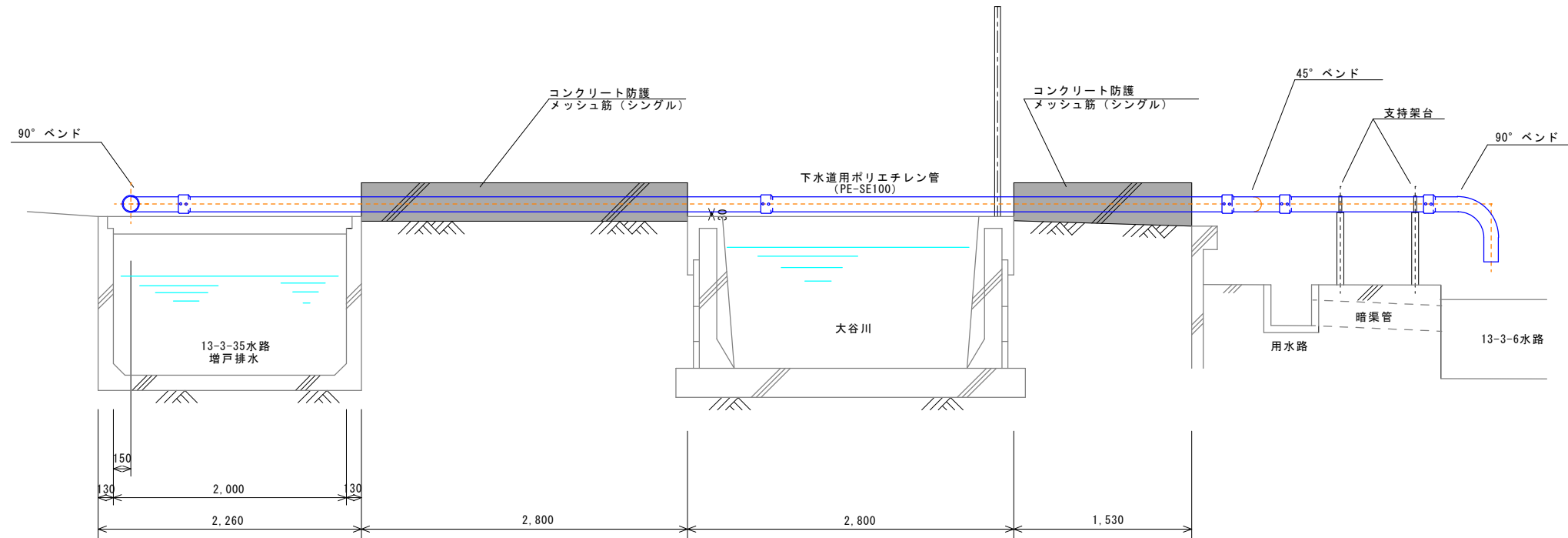
D - D' 平面図・コンクリート防護平面詳細図
S=1/50 (A3)



コンクリート防護断面詳細図
S=1/50 (A3)



D - D' 断面図・コンクリート防護断面詳細図
S=1/50 (A3)



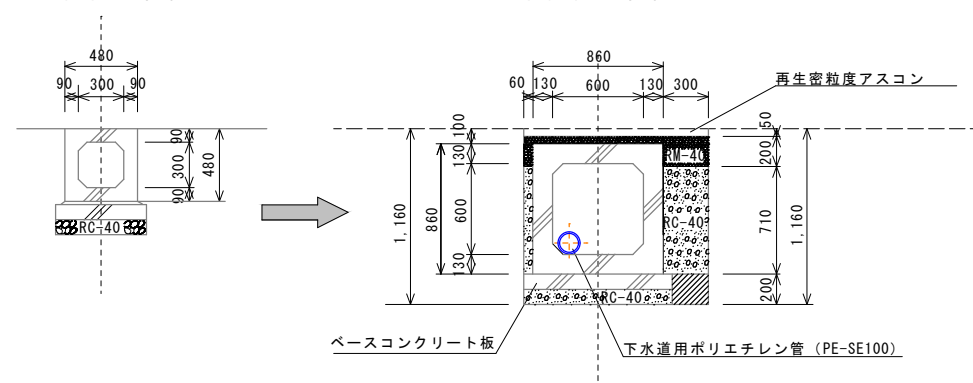
当初・変更区分		当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	増富地区冠水対策工事			
路 線 名	市道4-262号線外4路線			
工事箇所	春日部市増富地内			
図 面 名	断面図、構造詳細図 (2)			
縮 尺	図 示	図面番号	15 / 20	
春日部市建設部河川課				

横断暗渠構造図

S=1/50 (A3)

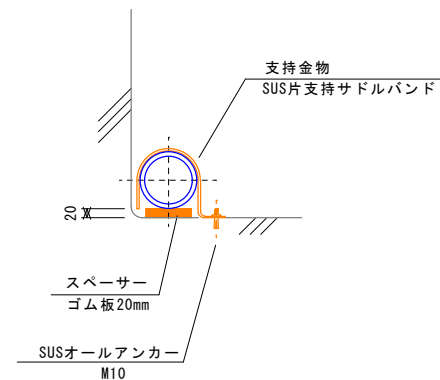
横断暗渠300×300
(既設横断暗渠)

横断暗渠 (600×600) 構造図
(新設横断暗渠)



露出配管固定要領図

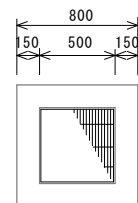
S=1/50 (A3)



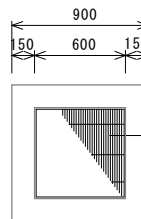
集水柵構造図

S=1/50 (A3)

集水柵500□
(現況集水柵)



集水柵600□
(新規集水柵)

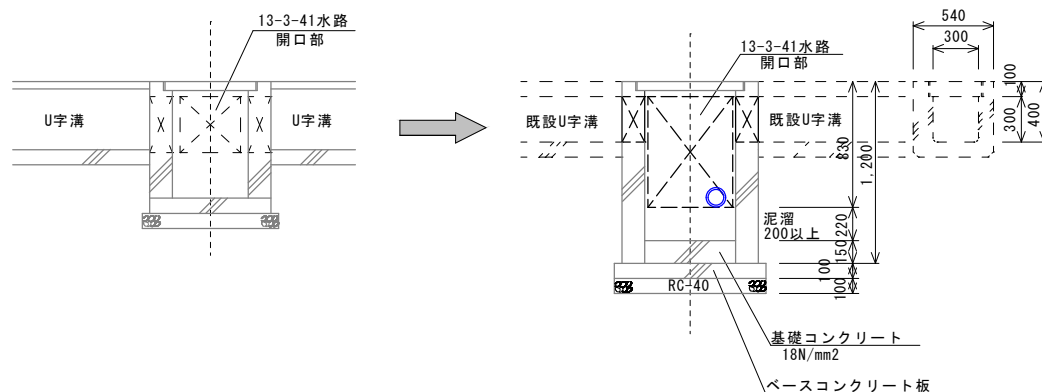


グレーチング蓋 (600□)
T-25 細目 鎖付き

13-3-41水路側集水柵詳細図

(新規集水柵600□)

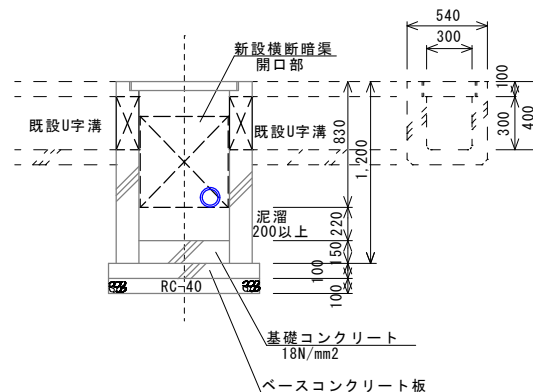
S=1/50 (A3)



遊水地側集水柵詳細図

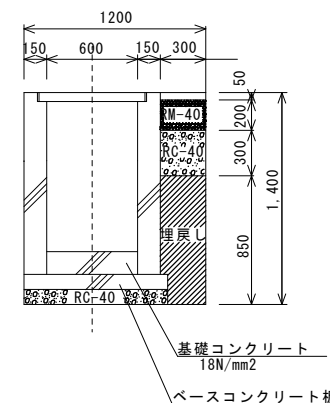
(新規集水柵600□)

S=1/50 (A3)



集水柵 (600□) 構造・土工図

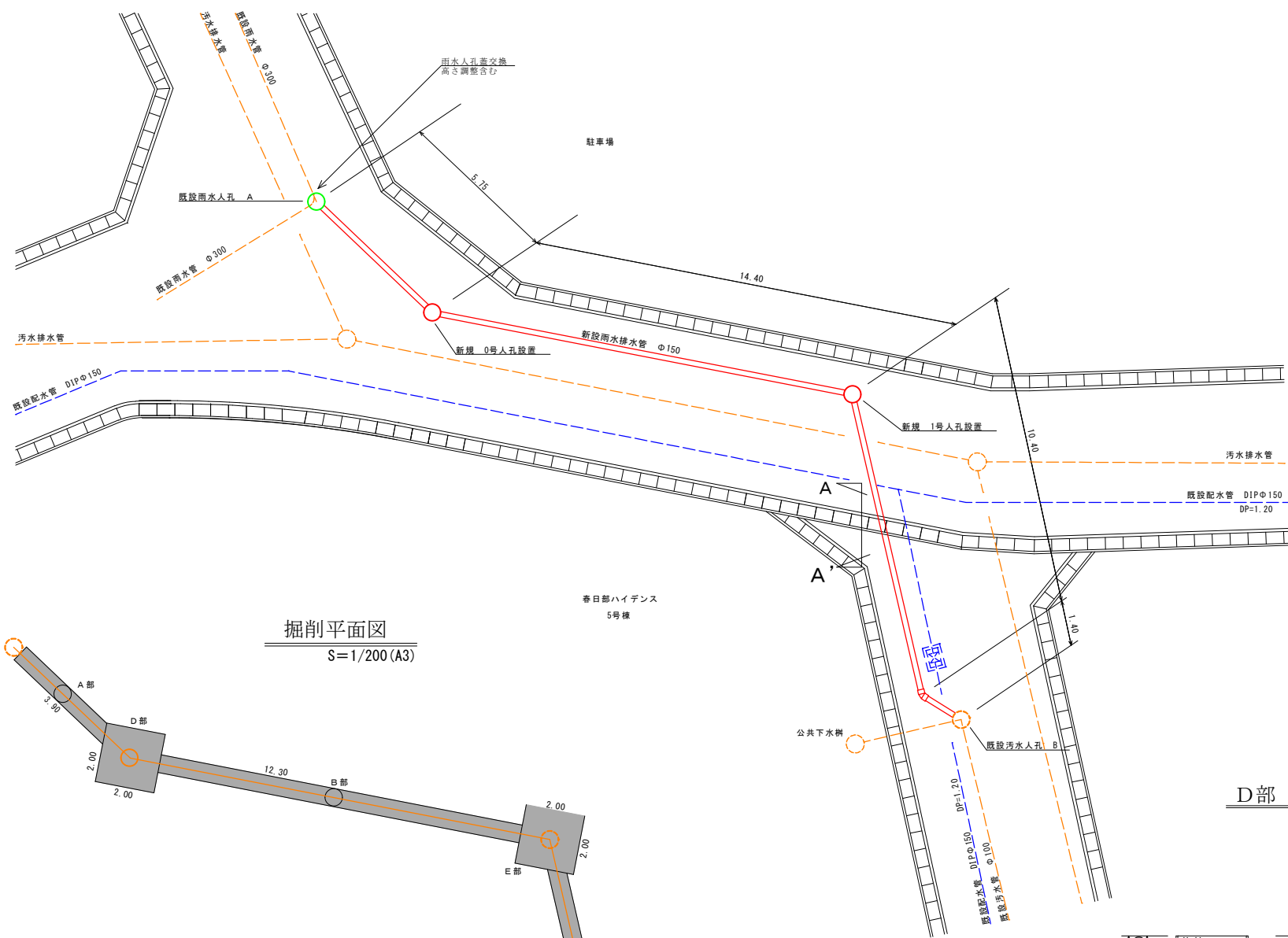
S=1/50 (A3)



当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工事名	増富地区冠水対策工事		
路線名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図面名	断面図、構造詳細図 (3)		
縮尺	図示	図面番号	16 / 20
春日部市建設部河川課			

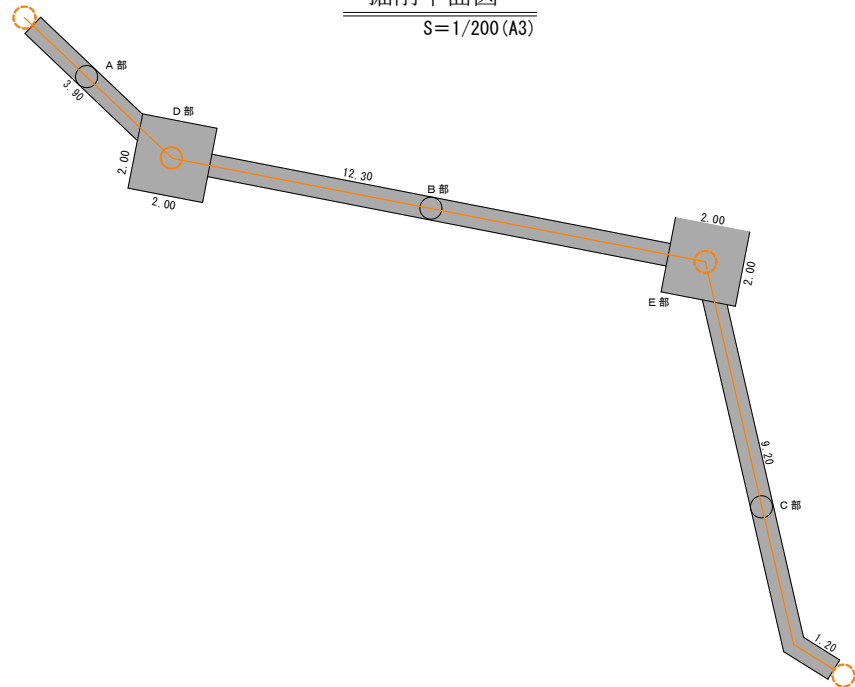
雨水埋設管平面図

S=1/200 (A3)



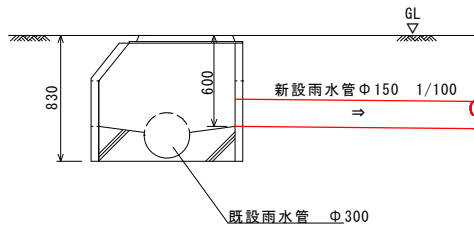
掘削平面図

S=1/200 (A3)



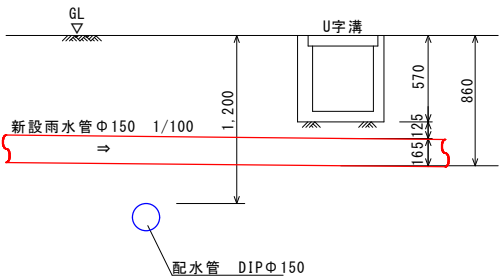
既設雨水人孔 A断面図

S=1/50 (A3)



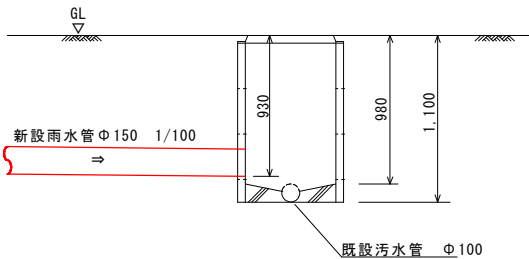
A - A' 断面図

S=1/50 (A3)



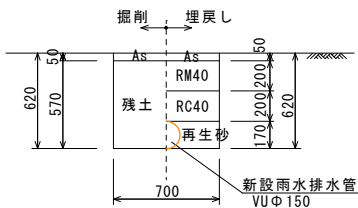
既設汚水人孔 B断面図

S=1/50 (A3)



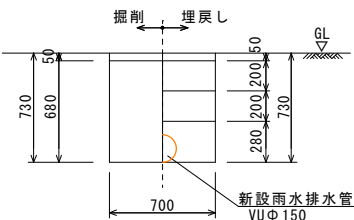
A部土工詳細図

S=1/50 (A3)



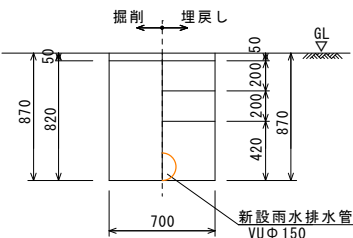
B部土工詳細図

S=1/50 (A3)



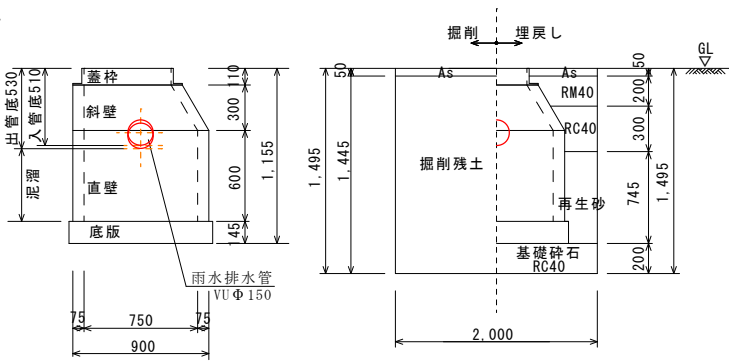
C部土工詳細図

S=1/50 (A3)



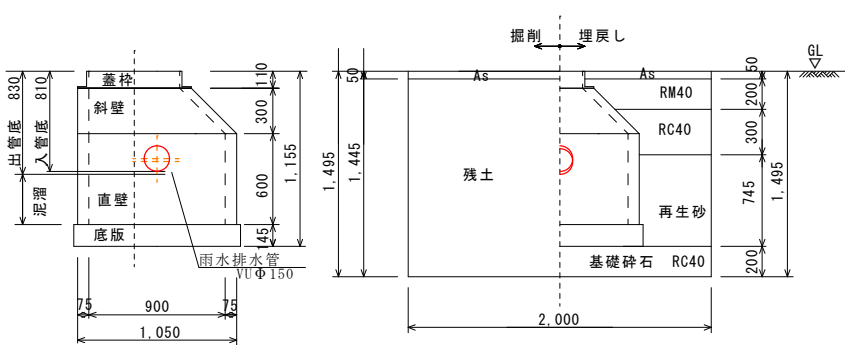
D部 0号人孔詳細図・土工図

S=1/50 (A3)



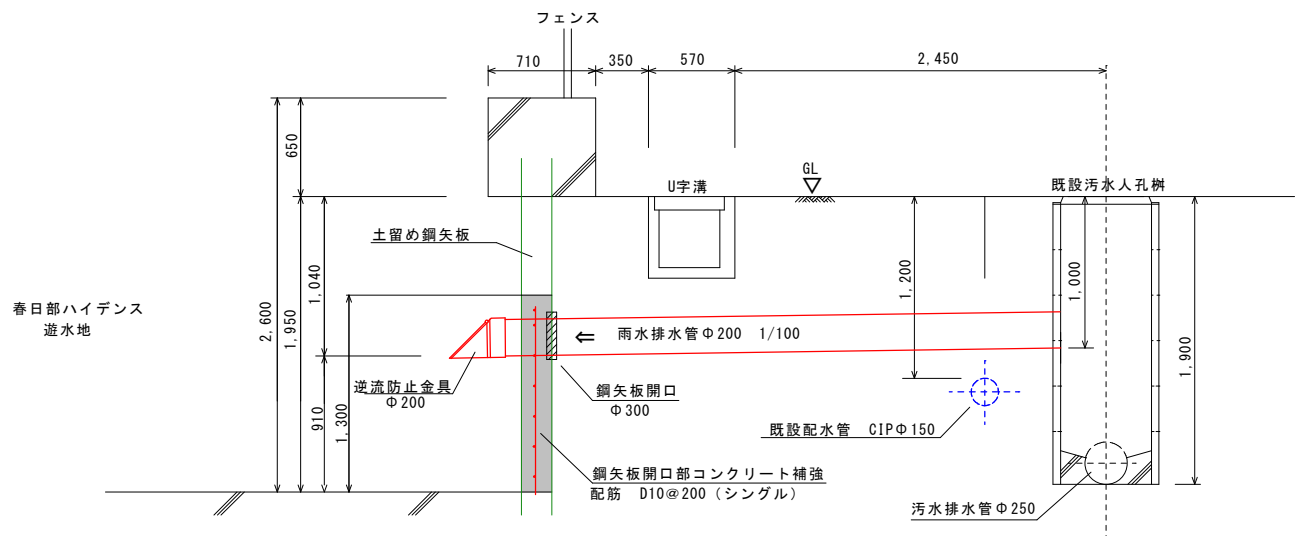
E部 1号人孔詳細図・土工図

S=1/50 (A3)

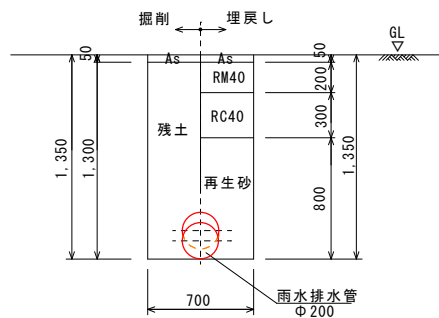


当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工事名	増富地区冠水対策工事		
路線名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図面名	雨水埋設管平面図、掘削平面図、土工・人孔詳細図・断面図 (1)		
縮尺	図示	図面番号	17 / 20
春日部市建設部河川課			

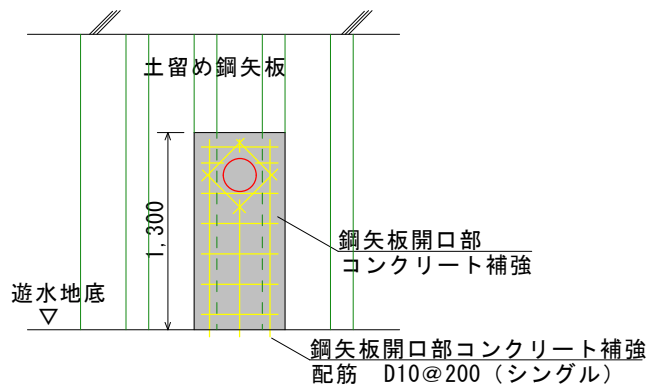
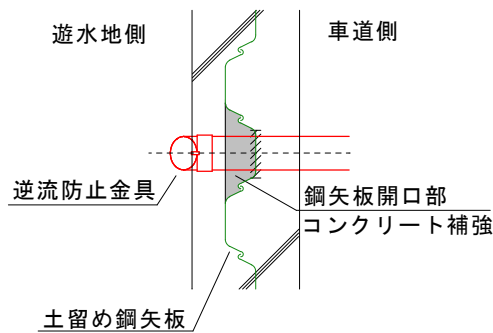
A - A' 遊水地接続詳細図
S=1/50 (A3)



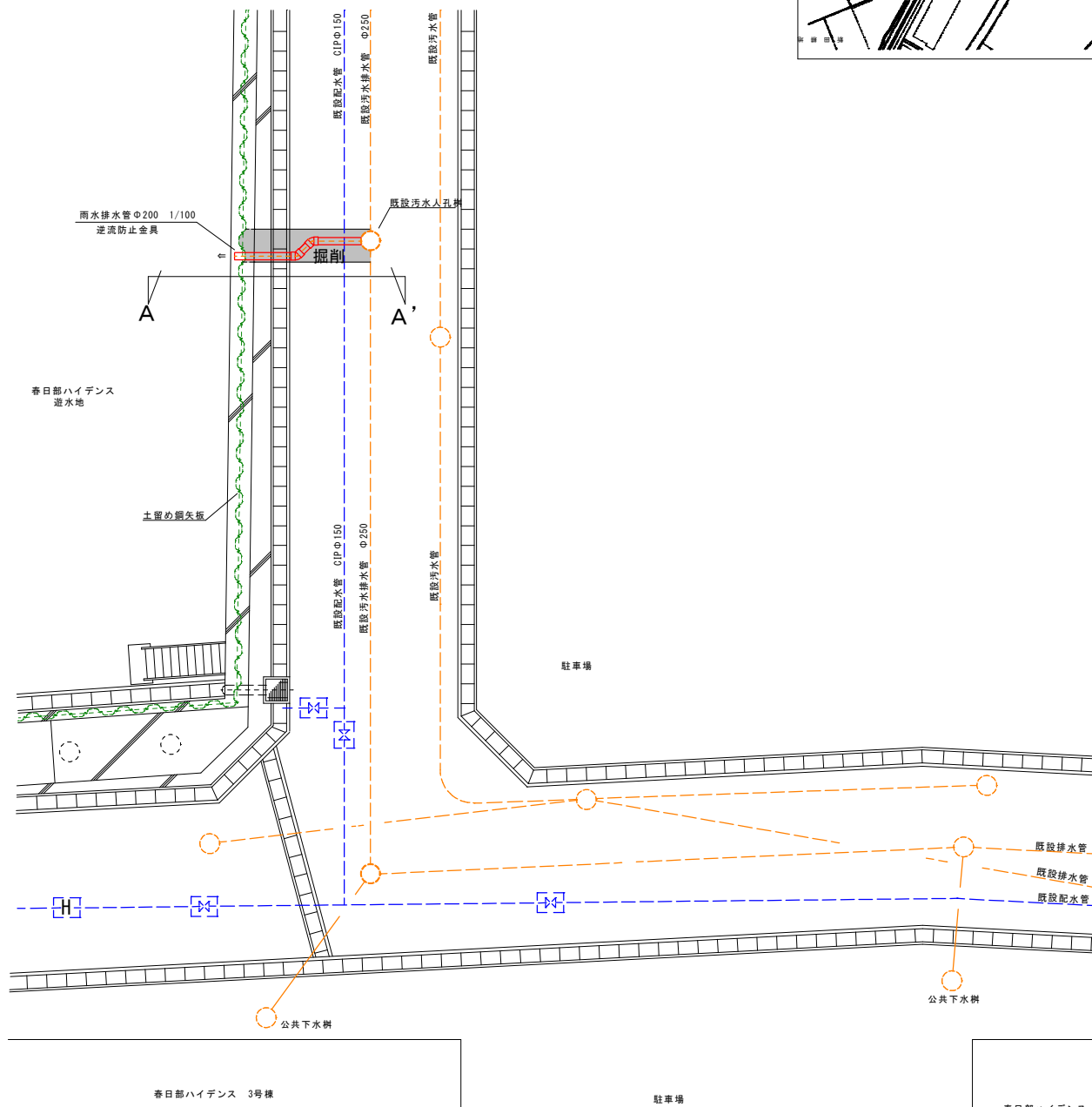
遊水地接続部 土工図
S=1/50 (A3)



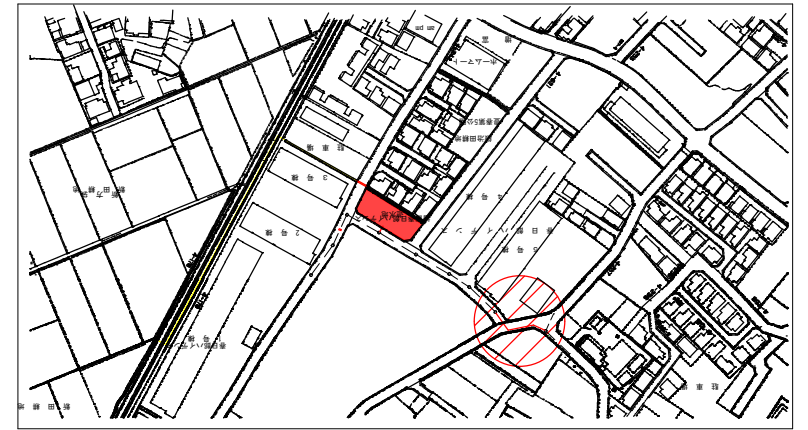
土留め鋼矢板貫通部
コンクリート補強平断面詳細図
S=1/50 (A3)



雨水埋設管平面図
S=1/200 (A3)

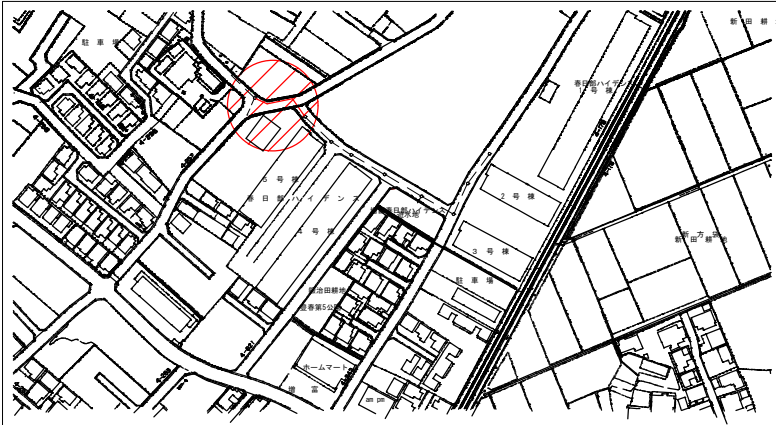


配置図 S=FREE

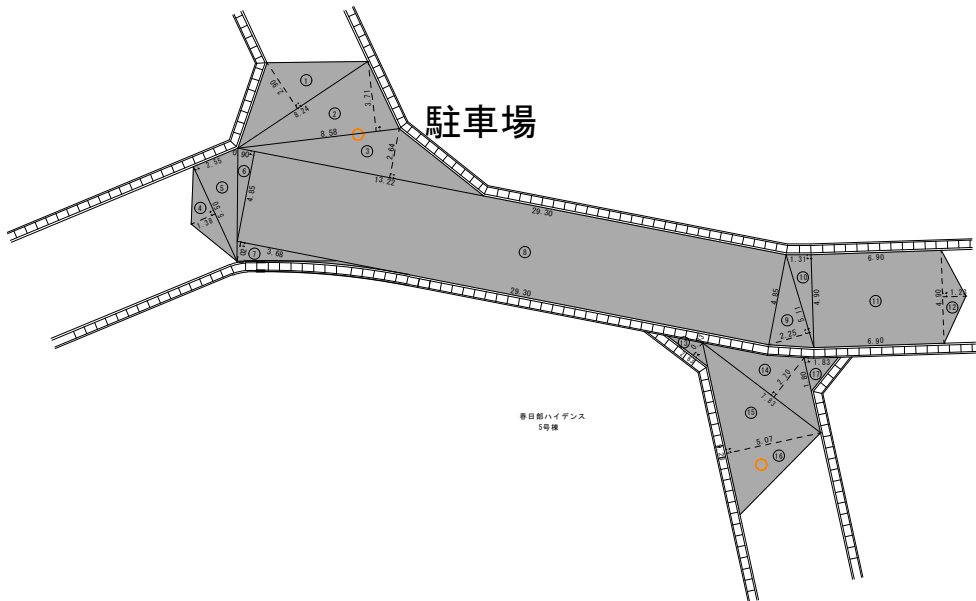


当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工事名	増富地区冠水対策工事		
路線名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図面名	雨水埋設管平面図、掘削平面図、土工・人孔詳細図・断面図 (2)		
縮尺	図示	図面番号	18 / 20
春日部市建設部河川課			

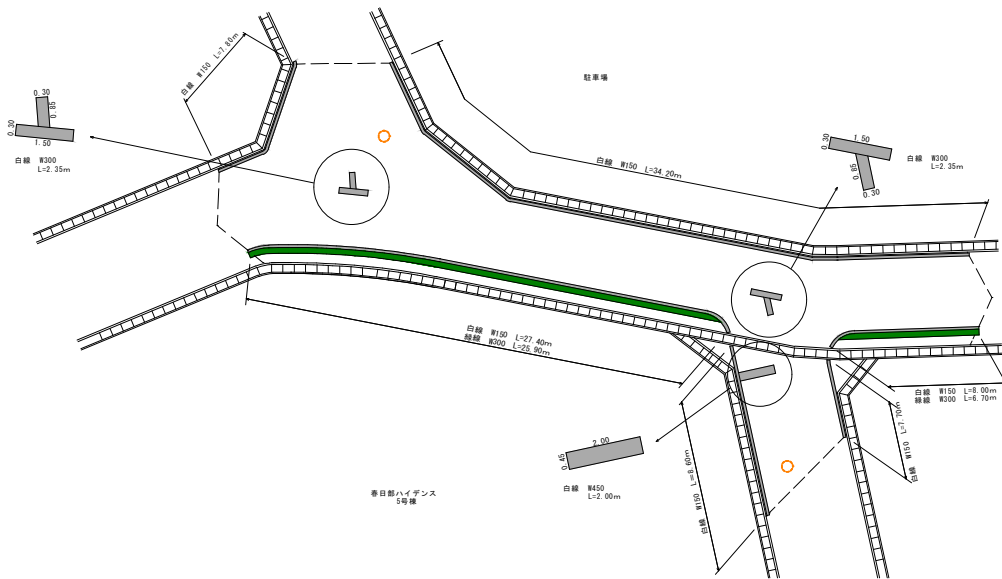
配置図 S=FREE



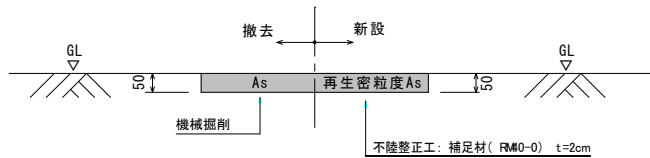
舗装復旧平面図
S=1/400 (A3)



区画線復旧図
S=1/400 (A3)



舗装復旧断面図
S=1/100 (A3)



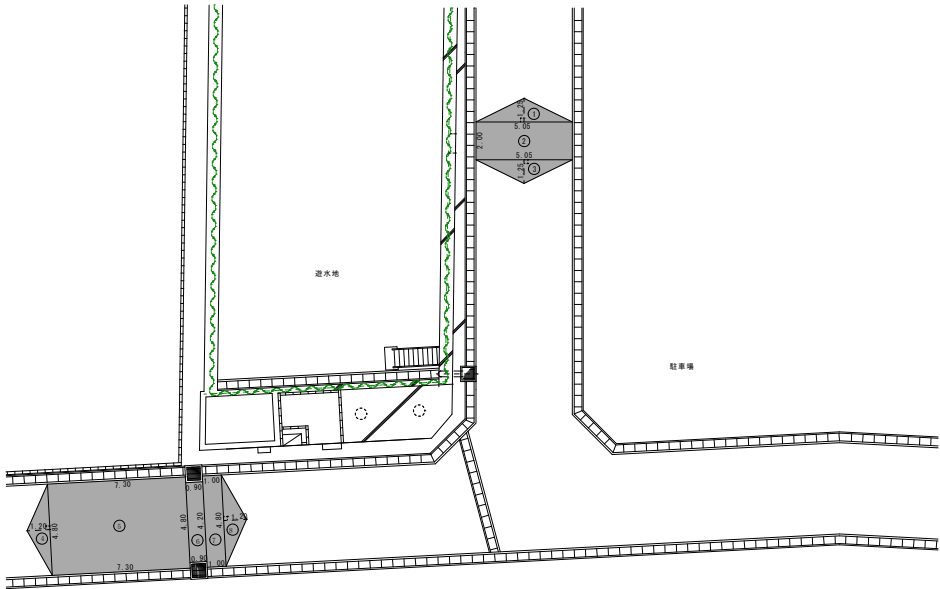
面積計算書

番号	面積計算書	面積 m ²
①	(8.24×2.90) ÷ 2	11.94
②	(8.54×3.71) ÷ 2	15.84
③	(13.22×2.64) ÷ 2	17.45
④	(5.55×1.38) ÷ 2	3.82
⑤	(2.55×5.50) ÷ 2	7.01
⑥	(4.85×0.90) ÷ 2	2.18
⑦	(3.68×1.02) ÷ 2	1.87
⑧	29.30×4.85	142.10
⑨	(5.11×2.25) ÷ 2	5.74
⑩	(4.90×1.31) ÷ 2	3.20
⑪	6.90×4.90	33.81
⑫	(4.90×1.23) ÷ 2	3.01
⑬	(2.63×0.88) ÷ 2	1.15
⑭	(7.83×2.70) ÷ 2	10.57
⑮	(9.28×5.07) ÷ 2	23.52
⑯	(1.80×1.83) ÷ 2	1.64
	計	284.85

当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	増富地区冠水対策工事		
路 線 名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図 面 名	舗装復旧平面図、区画線復旧図、舗装復旧断面図 (1)		
縮 尺	図 示	図面番号	19 / 20
春日部市建設部河川課			

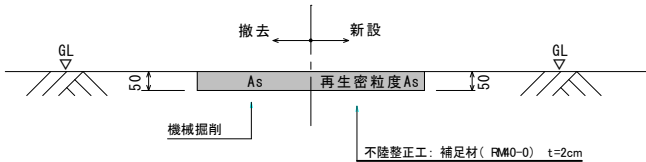
舗装復旧平面図

S=1/400 (A3)

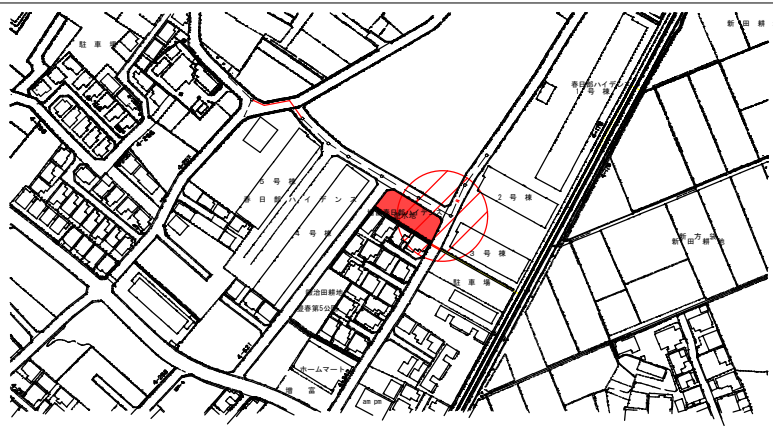


舗装復旧断面図

S= 1 /100 (A3)

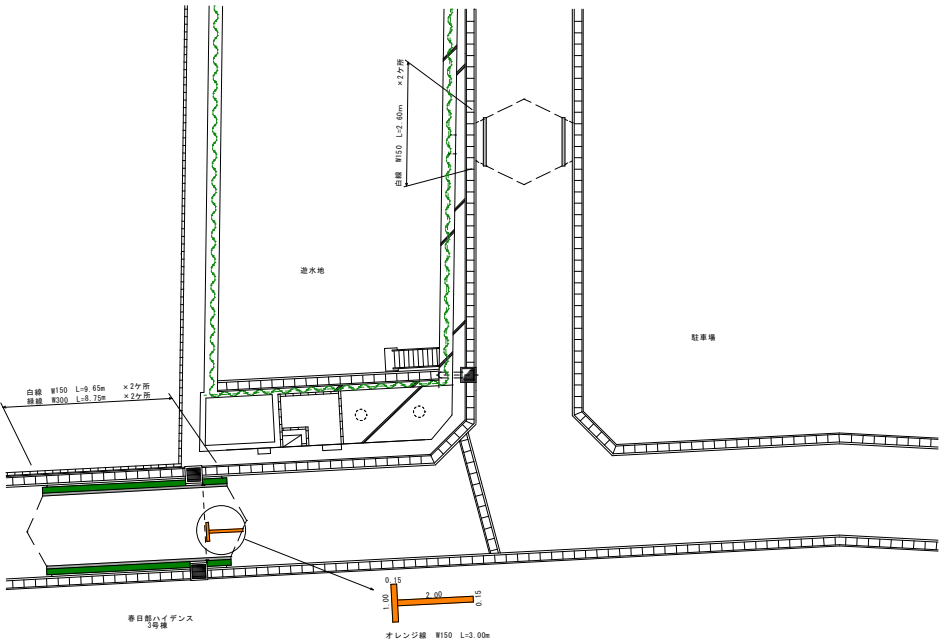


配置図 S=FREE



外側線復旧図

S=1/400 (A3)



面積清算書

番号	式計算	面積 m ²
①	(5.05 × 1.25) ÷ 2	3.15
②	5.05 × 2.00	10.10
③	(5.05 × 1.25) ÷ 2	3.15
④	(4.80 × 1.20) ÷ 2	2.88
⑤	7.30 × 4.80	35.04
⑥	0.90 × 4.20	3.78
⑦	1.00 × 4.80	4.80
⑧	(4.80 × 1.20) ÷ 2	2.88
計		65.78

当初・変更区分	当初	図面サイズ	A 1
工 事 名	春日部ハイデンス冠水対策工事		
路 線 名	市道4-262号線外4路線		
工事箇所	春日部市増富地内		
図 面 名	舗装復旧平面図、区画線復旧図、舗装復旧断面図 (2)		
縮 尺	図 示	図面番号	20 / 20
春日部市建設部河川課			